平成22年度

包括年次財務報告書 ~茅ヶ崎市の財政~



茅ヶ崎の夏の到来を告げる「浜降祭」 (神奈川県無形民族文化財)

平成23年11月 茅ヶ崎市

はじめに... (市長メッセージ)



茅ヶ崎市長 服部 信明

茅ヶ崎市の平成22年度決算は、長引く景気の低迷により、市税収入が減少する一方で、生活保護費などの扶助費が増加するなど、依然として厳しい状況が続いております。

本市においても、10年後には超高齢化の波が押し寄せてくるなか、このまちが持続的に発展できる基盤を、これまで以上に充実させていかなければなりません。

そのような状況の下、市内19番目の公立小学校となる汐見台小学校や、市内9番目の地域集会施設である鶴嶺西コミュニティセンターが完成し、教育や地域活動の新たな拠点ができました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、行政のありかたを考える大きな 契機となりました。

これまでの防災に対する市の取組みを再検証するとともに、さらなる強化を行い、 市民の皆さまが安全・安心に住めるまちづくりを進めてまいります。

平成23年度は、茅ヶ崎市総合計画基本構想及び第1次実施計画の初年度であり、市民の皆さまのニーズに的確に応えられるよう、各事業を推進しているところです。

職員一人ひとりがコスト意識と厳しい財政状況の認識を持ち、業務優先順位の明確 化などを踏まえ、健全な財政運営を行っていきます。

本報告書は、平成22年度決算について、財務4表を作成し、本市の財政状況を明らかにした年次報告書(アニュアルレポート)となっており、茅ヶ崎市の財政を多面的に知っていただくことができる内容となっております。

市民の皆さまにおかれましては、市政についての一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年11月

茅ヶ崎市長 服 部 信 明

財務書類から読み取る平成22年度の茅ヶ崎市

本市の財務情報は、「決算書及び附属書類」で確認することができ、また、市のホームページや広報紙等で、広く一般に公表されています。

平成22年度の本市の一般会計の決算は、およそ620億円の歳出に対して、歳入がおよそ658億円あり、歳入歳出差引額(形式収支)はおよそ38億円の黒字でした。また、形式収支から翌年度繰越財源を差し引いた実質収支は、およそ29億円の黒字でした。

こうした情報から、平成22年度は健全な財政運営がなされたことがわかりますが、 さらに財務書類4表を作成することにより、これまでの財政運営の結果である市の資 産や借入金等のストック情報、行政サービス提供に要したコスト情報等、従来の単年 度の決算書だけでは見えにくかった財務情報を補うことができます。

平成22年度の茅ヶ崎市(普通会計)の資産総額はおよそ2,493億円で、市民 一人当たりでは105万9千円の資産を所有していることになります。

また、負債総額はおよそ570億円で、市民一人当たりでは24万2千円の将来負担を抱えていることになります。

なお、道路・学校・庁舎やその土地等、市が行政サービスを提供するために所有している公共資産の総額に対する地方債残高の割合は19.2%で、ここからは、現在ある公共資産のうち5分の1弱は、今後将来世代の負担で債務を返済していかなければならないということがわかります。

資産の形成に繋がらない、福祉や教育等の行政サービスに投入されたコストはおよ そ538億円で、市民一人当たりの行政コストは22万9千円です。

(普通会計財務書類の詳細については第2章を参照)

普通会計だけでなく、特別会計や市が一定割合以上を出資している関係法人等まで を対象とした連結財務書類では、資産総額はおよそ3,357億円に増加(普通会計 の1.35倍)します。

一方、負債総額はおよそ1,120億円ですが、連結することにより病院事業会計や下水道事業特別会計での借入金が加わるため、連結した際の負債の増加率(1.9) 7倍)は資産の増加率(1.35倍)を上回ります。

市の財政は普通会計のみで成り立っているものではないため、真の茅ヶ崎市全体の状況を見る場合には、連結財務書類を確認する必要があります。

(連結財務書類の詳細については第3章を参照)

なお、本市は、4つの健全化判断比率の基準をすべてクリアしており、財政運営の 健全性を、財政指標の面からも裏付けております。

(健全化判断比率については第5章を参照)

目 次

第 1	章	茅ヶ崎市の概要について												
1	茅ヶ	ヶ崎市のプロフィール ・・・・・・							•	•				2
2	茅ヶ	ヶ崎市の行政機構図(平成23年3月3	1日	現在	E)				•	•				4
3	茅ヶ	ヶ崎市議会議員、特別職及び教育長一覧	į ·					-	-					7
第2	章	普通会計財務書類4表について												
•	財務	務書類の作成モデル ・・・・・・・			•			•	•	•			•	1 0
0	財務	務書類4表からどんなことがわかるのか	`		•			•	•	•			•	1 2
0	総務	務省方式改訂モデル 財務書類4表の関	係		•				•	•			•	1 2
	415	>												
(1))貸 [·]	賃借対照表について ・・・・・・・			•		•	•	•	•	•	•	•	1 3
1	貸借	借対照表の構成 ・・・・・・・・・			•		•	•	•	•	•	٠	•	1 4
2	貸借	借対照表の経年比較 ・・・・・・・・			•		•	•	•	•	•	٠	•	1 5
3	貸借	借対照表を活用した財務分析 ・・・・			•		•	•	•	•	•		•	1 8
•	貸借	借対照表の用語解説 ・・・・・・・・			•		•	•	•	•	•		•	2 2
•	平成	成22年度 茅ヶ崎市貸借対照表 ・・			•		•	•	•	•	•		•	2 4
貸	借対	対照表附属明細書												
0	(資	資料1-1)有形固定資産明細表(平成	2 2 年	F度))	•	•	•	•	•	•		•	2 5
0	(資	資料1-2)有形固定資産の減価償却に [・]	ついて		•		•	•	•	•	•	•	•	2 6
0	(資	賢料2)投資及び出資金明細表(平成2	2 年度	复)	•			•	•	•			•	2 7
0	(資	資料3)基金等明細表(平成22年度)			•		•	•	•	•	•		•	2 8
0	(資	資料 4)長期延滞債権明細表(平成 2 2 2	年度)	•	•			-	•				•	2 9
0	(資	賢料 5)未収金明細表(平成 2 2 年度)			•				•	•			•	2 9
•	平成	成21年度 茅ヶ崎市貸借対照表 ・・			•		•	•	•	•	•	•		3 0
•	平成	成22年度 茅ヶ崎市貸借対照表(市民・	一人当	当た	り)									3 1

• 3	平成21年度 茅ヶ崎市貸借対照表	(市)	民一	人当	当た	り)	•	•	-	•	•	•	•	•	3 2
2	行政コスト計算書について			•					•					•	3 3
1 1	行政コスト計算書の性質別分析 ・								•		•				3 5
2 1	行政コスト計算書の目的別分析 ・										•				3 8
• 1	行政コスト計算書の用語解説 ・・								•		•				4 0
• 3	平成22年度 茅ヶ崎市行政コスト	計算	書						•		•				4 1
• 3	平成21年度 茅ヶ崎市行政コスト	計算	書	•									•	•	4 2
3	純資産変動計算書について			•										•	4 3
1 #	純経常行政コストと財源 ・・・・					•			•	•	•	•	-		4 5
2	臨時損益 ・・・・・・・・・・			•				•					•		4 5
3 }	資産評価替えによる変動額 ・・・			•					•		•		•		4 5
• #	純資産変動計算書の用語解説 ・・			•					•		•	•	•		4 6
• 3	平成22年度 茅ヶ崎市純資産変動	計算	書	•					•		•	•	•		4 7
• 3	平成21年度 茅ヶ崎市純資産変動	計算	書					•			-			•	4 8
4	資金収支計算書について ・												•		4 9
• 3	平成22年度 茅ヶ崎市資金収支計	算書											•	•	5 2
• 3	平成21年度 茅ヶ崎市資金収支計	算書		•							-				5 4
第3章	章 連結財務書類 4 表につい [・]	7													
															Г.С
		• •					• •								5 6
	連結の手法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								•	•	•	•	•	•	5 6
	連結の範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	• •	•		•	• •	•	•	•	•	•	•	•	5 7
	(資料1)連結の手法・・・・・	• •		•		•	• •	•	•	•	•	•	•	•	5 8
	(資料2)連結の範囲・・・・・	· ·	···	• •		•		• UE	•	•	•	•	•	•	6 0
O	(資料3)総務省方式改訂モデル	建 結	初務	音類	其 4	衣() 医	1 糸	•	•	•	•	•	•	6 1

① 連結貸借対照表について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 2
1 連結貸借対照表の経年比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 4
2 普通会計貸借対照表と連結貸借対照表の比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 5
● 平成22年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 7
● 平成21年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 0
● 平成22年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)・・・・・・	7 1
● 平成21年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)・・・・・・	7 2
② 連結行政コスト計算書について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 3
1 連結行政コスト計算書の経年比較 ・・・・・・・・・・・・・・	7 5
2 普通会計行政コスト計算書と連結行政コスト計算書の比較 ・・・・・・	7 5
● 平成22年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書 ・・・・・・・・・・	7 7
● 平成21年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書 ・・・・・・・・・・	8 0
③ 連結純資産変動計算書について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 1
● 平成22年度 茅ヶ崎市連結純資産変動計算書 ・・・・・・・・・・	8 3
● 平成21年度 茅ヶ崎市連結純資産変動計算書 ・・・・・・・・・・	8 6
④ 連結資金収支計算書について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 7
● 平成22年度 茅ヶ崎市連結資金収支計算書 ・・・・・・・・・・・	9 1
● 平成21年度 茅ヶ崎市連結資金収支計算書 ・・・・・・・・・・・	9 4
第4章 施策分野別財務書類について	
① 都市基盤整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9 6
② 教育文化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9 8
③ 社会福祉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	100
④ 産業振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102

第5章 平成22年度決算の分析

	1	普通会計決算収支の総括 ・・・・・・・・・・・・・・・ 100
	2	普通会計歳入決算の分析 ・・・・・・・・・・・・・・・ 100
	3	普通会計歳出決算の分析 ・・・・・・・・・・・・・・・ 109
	4	財政指標等による財政状況の分析 ・・・・・・・・・・・・ 112
	5	財政健全化法による健全化判断比率の分析 ・・・・・・・・・・ 114
B √	·ith	用語の解説 (50音順)・・・・・・・・・・・・・ 110

第1章

茅ヶ崎市の概要について





「チガサキ」の「チ」を 図案化した円形は、 市の融和と団結をあ らわし、翼状平行線 は市勢の飛躍、発展 を象徴しています。



市の木「アカシア」



市の花「つつじ」



市の鳥「シジュウカラ」

第1章 茅ヶ崎市の概要について

① 茅ヶ崎市のプロフィール

1. 位置と地勢

神奈川県の中南部、東経139度24分、北緯35度20分に位置し、東京から西に50kmあまり、東は藤沢市、西は相模川をはさんで平塚市、南は海岸線約6kmに及ぶ相模湾、そして北は寒川町と接しています。

市域は海岸線から北部に広がっており、湘南砂丘となだらかな丘陵からなっています。 気候は四季を通じて温暖で、夏は涼しく冬は暖かく、年間の平均気温も摂氏17度程と自 然に恵まれており、明治時代から戦前にかけては、湘南有数の別荘地でした。

2. 面積

面積は35.76km 、東西6.94km 、南北7.60km で、周囲は30.46km に及んでいます。

地目別では、宅地が最も多く58.9%を占め、以下農地19.8%、雑種地14.0%、 山林7.1%、原野0.2%となっています。(平成22年固定資産概要調書より)

3. 歴史

茅ヶ崎の村々は、明治元年(1868年)に神奈川県の所管になりました。

明治22年(1889年)の市制・町村制の施行によって江戸時代の23ヵ村が茅ヶ崎村、 鶴嶺村、松林村、小出村に生まれ変わり、次いで明治41年(1908年)に小出村を除く 3ヵ村が合併して茅ヶ崎町となりました。

この当時の茅ヶ崎は、湘南の一農村地帯で全国的にも無名の存在でしたが、明治31年(1898年)の茅ヶ崎駅開業を機に、温暖な気候に基づく別荘地、保養地としての発展がはじまり、高田畊安博士により明治32年(1899年)に設立された結核療養所「南湖院」が全国から多くの患者を集め、明治41年(1908年)には文豪国木田独歩が入院し、最期の容体が新聞に連日報道されたことで、茅ヶ崎の名が広く世に知られる契機となりました。昭和に入り、町勢はますます進み、終戦直後の昭和22年(1947年)10月1日、神奈川県下では8番目の市として、単独市制を施行し、市勢発展の第一歩を踏み出しました。

また、昭和30年(1955年)4月5日には、小出村との分村合併によって現在の市域が定まり、都市基盤も徐々に整備されていきました。

その後、東京、横浜への交通の利便性や恵まれた自然環境を背景に急激な都市化が進み、 平成元年(1989年)12月には県下で7番目の20万都市になり、平成15年(200 3年)には特例市に移行しました。

4. 人口と世帯数

昭和22年(1947年)10月1日の市制施行時に43,315人(9,055世帯)であった人口は、平成17年(2005年)10月1日の国勢調査では228,420人(87,992世帯)となり、約5.27倍(同約9.72倍)の増加を示しており、平成2年以降の人口増加数にはやや鈍化の傾向が見られるものの、現在も緩やかな増加を続けています。

また、平成17年の国勢調査での老齢人口(65歳以上)の構成比は18.3%で、平成12年の同調査時の構成比が14.8%であったことから、人口の高齢化が進行していることがうかがえます。

5. 産業

平成17年の国勢調査での産業別の就労人口の割合は、農・漁業等の第一次産業従事者が 1.1%、建設業、製造業等の第二次産業従事者が25.0%、卸売・小売業、サービス業 等の第三次産業従事者が71.0%、その他が2.9%となっています。

農業については、都市近郊農業の特性である少量多品目の農産物が生産され、鮮度の高い 農産物を湘南・京浜地区という一大消費地へ供給しています。

野菜類は小松菜・ほうれん草・ねぎ・トマト・かぶ、花き類はスイートピー・バラ、果樹類は柿・梨・ぶどうが有名です。

水産業については、地びき網、船びき網、刺網等による沿岸漁業が主で、水揚げされる主な魚種はシラス・アジ・サバ類です。

また、漁業就業者については、全体としては高齢化が進んでいますが、後継者となる若い担い手が育ちつつあり、本市としてもこうした漁業情勢の変化を踏まえ、稚魚の放流事業や漁港背後地整備の促進により、漁業の振興と漁家経営の安定に努めています。

商工業については、地域の魅力を生かした商店街の育成を支援するとともに、市内企業が 安定した経営を行えるように、関係団体・機関と連携し施策を実施しています。

また、地域の特産品や産業の連携で、茅ヶ崎ブランド製品の創出を進めるとともに、効果的な情報発信と流通経路の確立を図っています。

6. 観光

本市の最大の観光資源は、昔から「白砂青松」とうたわれた海岸であり、年間を通じて、 海や砂浜を舞台にしたイベントが催されています。

「サザンビーチちがさき」と改称した海水浴場は、東に江ノ島、西に富士山を仰ぎ、沖合には「烏帽子岩」を望む絶好のロケーションであり、毎年海水浴シーズンには大勢の観光客を迎え活況を呈しています。

7月海の日には西浜海岸で「浜降祭」が、8月には「サザンビーチちがさき花火大会」が 行われ、夏の風物詩として好評を博し、毎年県内外からの多くの観光客でにぎわっています。 また、季節を問わずサーフィンやウインドサーフィンを楽しむ若者の姿が見られ、地引き 網や遊漁船での釣りを楽しむ家族連れや釣り客の姿を見ることができます。

一方で、北部丘陵地帯には、豊かな自然や史跡が見られ、県立茅ヶ崎里山公園や市民の森、 観光農園での果樹のもぎ取りなどを楽しむことができます。

「浜降祭」、「サザンビーチちがさき花火大会」と並ぶ本市の四大イベントの一つであり、 江戸時代の名奉行大岡越前守忠相公の遺徳を偲び毎年4月中・下旬に行われる「大岡越前祭」 は、大岡家の菩提寺である浄見寺で行われる墓前法要をはじめとして、越前行列等、多種多 様な催し物が繰り広げられ、茅ヶ崎市の春の祭典として市内外の人々から親しまれています。

また、大岡越前祭の一環としてはじまった「湘南祭」では、サザンビーチちがさきを中心に屋台村やコンサートなどが行われ、若者や家族連れでにぎわっています。

7. 交通アクセス

鉄道は、JR東海道線と相模線が走っており、東京駅まで55分、横浜駅まで27分、新宿駅まで60分(湘南新宿ライン)、小田原駅まで30分で、それぞれ連絡されています。

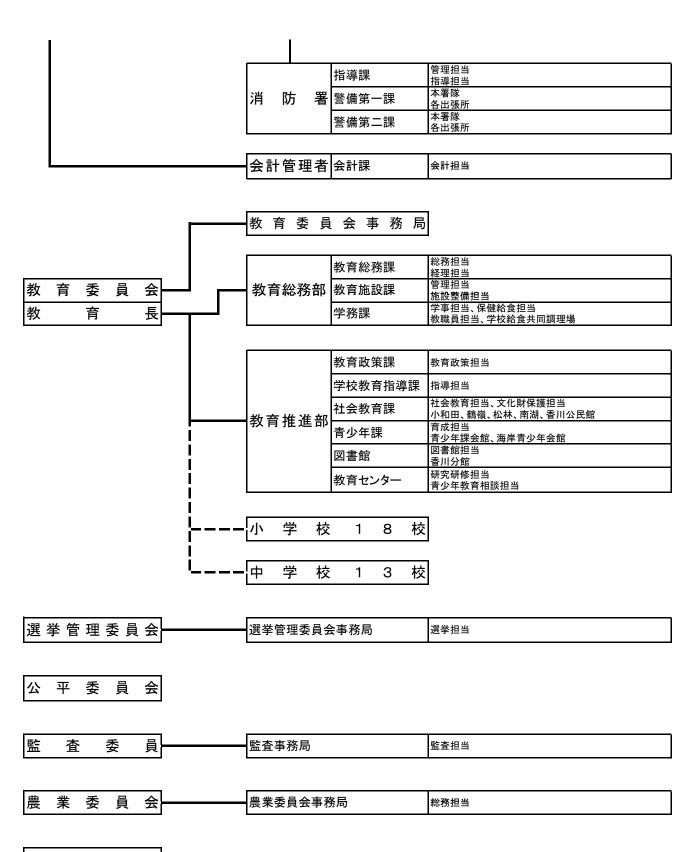
道路については、旧東海道に由来し東京都中央区を起点とし大阪府大阪市を終点とする国道1号が市中心部を東西に走り、海岸線には神奈川県横須賀市を起点とし同県中郡大磯町を終点とする国道134号が同じく東西に走っています。

また、藤沢~西湘バイパスを一つにつなぎ茅ヶ崎・平塚地域の渋滞緩和を目的とする新湘 南バイパスが、藤沢インターチェンジから茅ヶ崎海岸インターチェンジまで開通しています。

② 茅ヶ崎市の行政機構図(平成23年3月31日現在)

市議会		議会事務局		総務担当、議事担当 調査担当
			行政総務課	総務担当、統計担当 市政情報担当
			職員課	人事担当、
		//\ ₹kτ ±π	市民自治推進課	地域自治担当 協働推進担当
		総務部	文書法務課	大書担当 法務担当
			市民課	戸籍住民担当、斎場 市民窓ロセンター
			小出支所	総務担当
			l	
			企画経営課	企画経営担当
			秘書広報課	秘書担当、広報担当 調査担当
		企画部	広域事業政策課	国県事業担当 広域政策担当
			ー 情報推進課	情報推進担当
			施設再編整備課	施設再編整備担当
			1	1
市長			財政課	財政担当
			用地管財課	管財担当 用地担当
	_	B 1 75 4 5	契約検査課	型
副市	툿		収納課	被務担当 納税担当
			市民税課	市民税担当
				総務担当、土地評価担当 家屋評価担当
				水産計 担日
			防災対策課	防災危機担当
		市民安全部	安全対策課	安全対策担当
			市民相談課	市民相談担当 消費生活センター担当
			<u> </u>	/ 付兵工/ ロビング 10日
			産業振興課	商工業振興担当 観光担当
		47 ht ±2	農業水産課	農業担当 海浜水産担当
		経済部	—————————————————————————————————————	雇用労働担当
				拠点整備担当 浜見平地区まちづくり推進担当
		<u>I</u>	L	バジローで呼びソイン 広とだコ
		_	文化生涯学習課	文化推進担当、生涯学習担当 市史編さん担当
	\vdash	文化生涯 学習部	スポーツ健康課	スポーツ担当 健康づくり担当
		十 十 日 即	男女共同参画課	男女共同推進担当 多文化共生担当
			l	
			保健福祉課	福祉政策担当、予防健診担当 地域医療担当
			———————— 保険年金課	給付担当、保険料担当
		保健福祉部、	生活支援課	年金担当、後期高齢者医療保険担当 支援給付担当
		(福祉事務所)	障害福祉課	保護担当 障害福祉推進担当
				障害者支援担当 高齢総務担当、地域支援担当
			高齢福祉介護課	給付保険料担当、認定担当

		子育て支援課	子育て推進担当 手当給付担当
	ち育成部 :事務所)	こども育成相談課	こども家庭相談担当、こども健康担当 こどもセンター
(1212		保育課	保育担当、児童クラブ担当 小和田、浜見平、鶴が台、香川、浜須賀、室田保育園
<u>-</u>			
		環境政策課	環境政策担当 温暖化対策担当
		環境保全課	環境保全担当 生活環境担当
環	境 部		資源循環担当
		環境事業センター	業務担当 管理担当
			10-27-3
		都市計画課	総務担当 計画担当
		都市政策課	都市政策担当 交通計画担当
都	市部	景観みどり課	景観担当みどり担当
		建築指導課	指導担当、建築安全担当 審査担当
		開発審査課	審査担当 指導担当
		建設総務課	総務担当 境界確定担当
		道路管理課	管理担当 補修担当
建	設 部	道路建設課	建設担当
		公園緑地課	公園緑地担当
		建築課	市営住宅担当 建築担当
		Г	経営担当
		下水道河川総務課	排水指導担当
一下水;	直河川部	下水道河川建設課	建設担当
		下水道河川管理課	公共下水道担当
		診療部	総合内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎脈 内科、神経内科、代謝内分泌内科、外科、呼吸器外科、 消化器外科、脳神経外科、整形外科、精神神経科、リウ マチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、 鼻いんこう科、麻酔科
		中央診療部	救急医療部、手術部、リハビリテーション科、放射線科、 臨床検査科、健康管理科、栄養科、新生児集中治療室 内視鏡室、人工透析室、ME室
		地域医療連携室	
一市 立	Σ病院	医療安全管理室	
		医療情報管理室	
		診療記録管理室	
		薬局	
		看護部	AND WE AND DESIGNATION AS
		病院総務課	経営総務担当 用度施設担当
		医事課	医事担当 経理担当
		N/ RL 6/2 75 FF	総務担当
		消防総務課	<u>企画担当</u> 予防担当
消 防	5 本 部	予防課	た。 た
		警防課	指令第一·第二担当
		救命課	救急救助担当



固定資産評価審査委員会

③ 茅ヶ崎市議会議員、特別職及び教育長一覧

1. 市議会議員(平成23年3月31日現在)

議 長 中島 晧夫副議長 白川 静子

議席 番号	氏			名	会 派	常任委員会
1	小	泉	_	夫	D + 4 + + *	総務
2	石	Ш	淳	子	日本共産党 茅ヶ崎市議員団	環境厚生
3	内	田	品	子	かり 門中 成兵口	教 育 経 済
4	和	田		清	市民会議・	環境厚生
5	小	磯	妙	子	市民自治市議団	教 育 経 済
6	渡	辺	晴	治	新政 ゆめみらい・ネット	都市建設
7	海	老名	健太	朗	対反がながらいっかって	総務
8	伊	藤	素	明		都市建設
9	永	田	輝	樹	湘風クラブ	教 育 経 済
10	青	木	•	浩		総務
11	水	島	誠	司		総務
12	松	島	幹	子	茅ヶ崎クラブ	教 育 経 済
13	岸	ī	高	明		環境厚生
14	岸		Œ	明	+ □△≅	総務
15	中	嶋	晧	夫	市民会議· 市民自治市議団	都市建設
16	須	田		譲	いのロルで成旦	都 市 建 設
17	吉	野	伸	子	新政 ゆめみらい・ネット	環 境 厚 生
18	岩	田	はる	み		総務
19	広	瀬	忠	夫	湘風クラブ	環 境 厚 生
20	木	村	忠	雄		教 育 経 済
21	加	藤	大	嗣	会派に属さない議員	都 市 建 設
22	山	田	悦	子	会派に属さない議員	教 育 経 済
23	高	橋	輝	男		総務
24	高	森	英	雄		環境厚生
25	白	Ш	静	子	公明党議員団	教 育 経 済
26	中	尾		寛		環境厚生
27	滝		友	美		都 市 建 設
28	新	倉	弘	保		総務
29	金	子	孝	_	新翔風会	環境厚生
30	柾	木	太	郎		都 市 建 設

2. 特別職及び教育長(平成23年3月31日現在)

市 長 服部 信明 副市長 竹花 正雄

副市長 小澤 幸夫

教育長 谷井 茂久

第2章

普通会計財務書類4表について

第2章 普通会計財務書類4表について

● 財務書類の作成モデル

平成19年度10月に国(総務省)が公表した「新地方公会計制度実務研究会報告書」の 『総務省方式改訂モデル』に基づき作成しています。

(1) 作成する財務書類

『総務省方式改訂モデル』に基づき、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書 及び資金収支計算書を作成します。

(2) 対象とする会計

対象とする会計は、地方財政統計上統一的に用いられる会計の「普通会計」とします。 本市の「普通会計」は、地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅した「一般会計」 に、公共用地を先行取得するために設けられた「公共用地先行取得事業特別会計」を加え、 以下を控除した会計です。

ア 「一般会計」及び「公共用地先行取得事業特別会計」の両会計間で重複する経費

イ 在宅介護支援センターなどの建設に要した経費を経理する「介護サービス事業勘 定」の経費

(3) 対象となる年度

作成の基準は平成22年度とし、平成23年3月31日を作成基準日としています。 なお、出納整理期間(平成23年4月1日から5月31日まで)における出納については 基準日までに終了したものとして処理しています。

(4) 固定・流動の区分

原則として、基準日の翌日(平成23年4月1日)から1年以内に入出金されるものを流動資産及び流動負債とし、それ以外のものを固定資産及び固定負債とする一年基準を採用しています。

(5) 財務書類作成に用いる基礎データ

地方財政状況調査(以下決算統計と略す)のデータを基礎数値として使用しています。 なお、決算統計にはないデータについては、歳入歳出決算書や「地方公共団体の財政の健 全化に関する法律」による健全化判断比率の算定データ等も活用しています。

また、売却可能資産、回収不能見込額、賞与引当金等は、財務書類作成のために新たにデータの作成を行っています。

〇 有形固定資産

有形固定資産は、取得原価主義に基づいて計上しています。

具体的には、昭和44年度以降の決算統計における普通建設事業費(同級他団体等に負担金・補助金等として支出した金額を除く)を集計し、減価償却計算を行った金額を、「生活インフラ・国土保全」、「教育」、「福祉」、「環境衛生」、「産業振興」、「消防」、「総務」の7つの行政目的別に分類集計し、計上しています。

「新地方公会計制度実務研究会報告書」では、有形固定資産の評価については「原則として基準モデル固定資産評価要領を参考として算定された再調達価額をもって計上する」として公有財産台帳の整備を求めていますが、その一方で「当面の間(決算統計等の)取得原価を基礎として算定した価額をもって計上することもできる」となっています。

茅ヶ崎市では、平成19年度より売却可能資産の評価に取り組み、特定の行政目的に供されず換価性が高いと考えられる普通財産を候補とし、現地調査等を行い売却可能性を個別に判断した上で、固定資産税評価額をもって評価を行い、貸借対照表に計上しています。

また、平成20年度からは、行政財産の土地の再調達価額による評価に取り組んでいます。

このたび公表する財務書類では、有形固定資産は決算統計に基づく取得原価を使用して評価しています。

〇 減価償却

有形固定資産については、「新地方公会計制度実務研究会報告書」に定められた有形固定 資産耐用年数表(資料1-2)により、残存価額ゼロの定額法で減価償却を行っています。

なお、有形固定資産のうち土地については、使用することにより摩耗損耗することはない ため、減価償却は行いません。

〇 回収不能見込額

歳入歳出決算書の収入未済額のうち、時効等の理由により回収が困難であると見込まれる 市税や使用料・手数料等の額を計上しています。

原則として、1件あたり100万円未満の債権については、「不納欠損額÷ (滞納繰越収入額+不納欠損額)」の過去5年間の平均値を用いて算出した金額を計上しています。

また、1件あたり100万円以上の高額債権については、個別に回収可能性を判断して計上しています。

財務書類4表からどんなことがわかるのか

☆ 現金主義の予算・決算の特徴は、分かりやすい現金資源の配分

◆ しかし、見えにくいコスト等も存在するので …

財務書類4表で現金主義を補完

- ・ 将来世代に引き継ぐ資産は?
- ・将来、職員が退職する場合の負担は?
- ・将来世代の負担となる地方債残高は?
- 損失補償している公社・三セクの債務は?
- 経常的な行政サービスにかかったコストは?
- 受益者負担でどれほどコストが賄われたか?
- ・経常的経費や投資的経費の財源は?
- 年間での資金の変動要因は?
- ・資産はどのように変動したのか?
- 資産はどのような財源で形成されたのか?



貸借対照表



行政コスト計算書

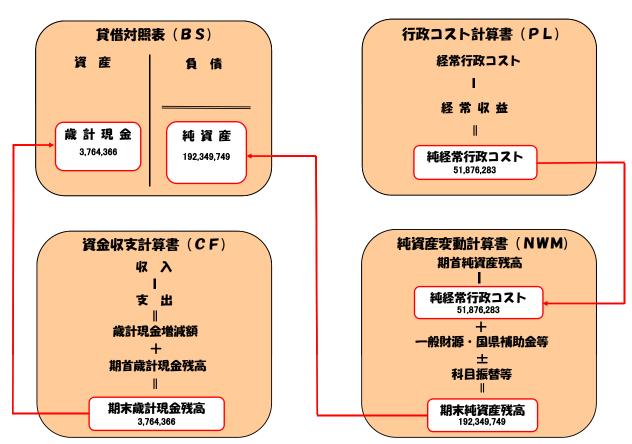


資金収支計算書



純資産変動計算書

総務省方式改訂モデル 財務書類4表の関係



① 貸借対照表について

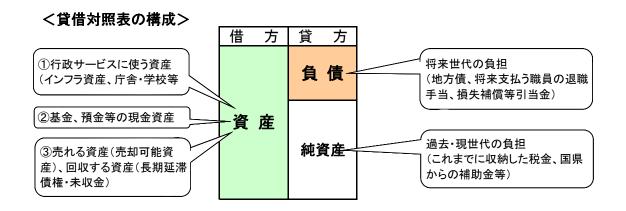
① 貸借対照表について

1. 貸借対照表の構成

貸借対照表とは、自治体が住民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産を どのような財源(負債・純資産)で賄ってきたのかを総括表示した一覧表で、資産合計額と負債・純資 産合計額が一致し、左右がバランスしている表であることから、バランスシートとも呼ばれます。

貸借対照表は、借方(左側)と貸方(右側)で構成されています。

借方(左側)には、土地・建物などの今までに形成された市の資産(財産)が、貸方(右側)には、 借方の資産を形成した財源である地方債などの負債と国県補助金等や地方税等の一般財源等で構成され る純資産が表示され、資産と負債及び純資産との関係は、「資産=負債+純資産」となっています。



「資産」には、①自治体が住民サービスを提供するために使用する資産と、②現在保有する基金・預金等の現金資産、③将来自治体に資金流入をもたらす資産(売れる資産・回収する資産)の3つがあり、将来世代に残る財産という見方ができます。

例えば、①には道路等のインフラ資産や庁舎・学校等の施設などの有形固定資産が含まれ、③には公 共資産のうちの売却可能資産や市税等の収入未済額(長期延滞債権・未収金)があります。

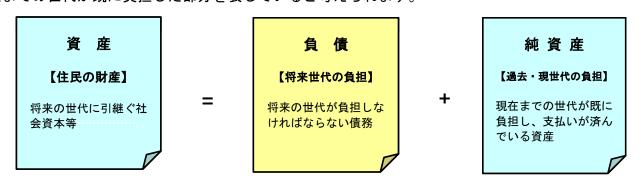
「負債」とは、将来、支払い義務の履行により自治体から資金流出をもたらすものです。

「負債」に計上される主な項目として地方債がありますが、地方債は公共資産等の住民サービスを提供するために保有する財産の財源としてみた場合、住民サービスを享受する世代間の公平性の観点から発行されるとも考えることができます。

そのため、「負債」は将来世代が負担する部分という見方ができます。

「純資産」とは、資産と負債の差額です。

「純資産」は、公共資産等の住民サービスを提供するために保有する財産の財源としてみた場合、現在までの世代が既に負担した部分を表していると考えられます。



2. 貸借対照表の経年比較

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	22年度	21年度	差額	負債の部	22年度	21年度	差額
1 公共資産	231,059,752	229,518,084	1,541,668	1 固定負債	50,377,659	49,688,034	689,625
(1) 有形固定資産	229,050,918	227,205,473	1,845,445	(1) 地方債	39,964,368	38,838,055	1,126,313
(2) 売却可能資産	2,008,834	2,312,611	△ 303,777	(2) 長期未払金	0	0	0
				(3) 退職手当引当金	10,407,791	10,844,479	△ 436,688
				(4) 損失補償等引当金	5,500	5,500	0
2 投資等	8,804,755	9,365,856	△ 561,101				
(1) 投資及び出資金	5,619,194	5,621,288	△ 2,094	2 流動負債	6,583,650	6,360,286	223,364
(2) 貸付金	0	0	0	(1)翌年度償還予定地方債	4,371,787	4,621,163	△ 249,376
(3) 基金等	1,868,532	2,581,412	△ 712,880	(2) 短期借入金	0	0	0
(4) 長期延滞債権	2,013,552	1,951,387	62,165	(3) 未払金	0	0	0
(5) 回収不能見込額	△ 696,523	△ 788,231	91,708	(4) 翌年度支払予定退職手当	1,536,570	1,053,681	482,889
				(5) 賞与引当金	675,293	685,442	△ 10,149
3 流動資産	9,446,551	8,898,082	548,469	負債合計	56,961,309	56,048,320	912,989
(1) 現金預金	9,032,724	8,284,192	748,532	只很口引	30,901,309	30,040,320	912,909
(うち歳計現金)	3,764,366	3,032,784	731,582	純資産の部	22年度	21年度	差額
(2) 未収金	523,171	754,159	△ 230,988	一	22年度	21年度	左()
(3) 回収不能見込額	△ 109,344	△ 140,269	30,925	純資産合計	192,349,749	191,733,702	616,047
資 産 合 計	249,311,058	247,782,022	1,529,036	負債及び純資産合計	249,311,058	247,782,022	1,529,036

(1)貸借対照表の概要

平成23年3月31日現在における普通会計の資産総額は約2,493億円で、前年度と比較して約15億円増加しています。

一方、負債は約570億円で、前年度と比較して約9億円増加しました。

資産から負債を差し引いた純資産は、約1,923億円で、前年度と比較して約6億円増加しています。

なお、資産に対する負債の比率は22.8%(前年度22.6%)になっており、現在ある資産のうちおよそ4分の1を将来の世代が負担していくことになります。

(2) 資産の部

公共資産は約2,311億円で、そのうち長期間にわたって住民サービスを提供するために使用される土地・建物・機械装置等の「有形固定資産」が約2,291億円(うち土地は約1,276億円)で、資産総額の91.9%に達しています。

なお、公共資産のうち、現金化の可能性の高い資産を「売却可能資産」として分割し、約20億円を 計上しています。

「売却可能資産」は、特定の行政目的のために供されていない普通財産を候補とし、売却可能性を個別に判断した上で、固定資産税評価額をもって評価・計上を行いました。

投資等は約88億円で、市立病院事業会計、土地開発公社や第三セクター等への出資金などの「投資 及び出資金」、特定の目的のために積み立てる「特定目的基金」等が計上されています。

投資等の総額は前年度と比較して約6億円減少しており、主な要因は公共施設等再編整備基金の取崩 しです。

なお、納期限が到来してから1年以上回収できていない地方税等の「長期延滞債権」も、将来回収することにより現金化可能な資産として、約2<u>0億円を</u>資産計上しています。

また、「長期延滞債権」のうち、時効等の理由により回収が困難になると見込まれる地方税等の額を「回収不能見込額」としてマイナス計上していますが、これらを減少させ、またできる限り発生させないよう務めていかなければなりません。

流動資産は約94億円で、現金、必要に応じてすぐに使える流動性の高い基金、地方税等の未収金が 計上されています。

内訳は、将来の財政負担の増加に備えて積み立てている「財政調整基金」が約53億円、年度末の繰 越残高である「歳計現金」が約38億円です。

また、地方税等の収入未済額のうち、その会計年度に新たに発生した「未収金」を、将来回収することにより現金化可能な資産として、約5億円を資産計上しています。

なお、「長期延滞債権」と同様に、時効等の理由により将来回収が困難になると見込まれる地方税等 の額を約1億円見込み、「回収不能見込額」としてマイナス計上しています。

(3)負債の部

負債のうち、返済や支払いが長期に渡る固定負債は約504億円で、その内訳は、資産形成等に伴う「地方債」約400億円と、全職員が普通退職した場合の「退職手当引当金」約104億円が主なものです。

また、市では土地開発公社及び学校建設公社の債務について損失補償を行っていますが、現在土地開発公社及び学校建設公社は金融機関等への債務の返済を滞りなく履行しているため、市が履行すべき額は確定(発生)していません。

しかし、企業会計では発生の可能性があり、発生する費用や損失を合理的に見積もることが可能な場合、こうした債務を引当金計上しているため、普通会計の貸借対照表でも「損失補償等引当金」として 負債計上を行っています。

計上額については、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における健全化判断比率を算定するための書式「総括表④ 将来負担比率の状況」の「設立法人の負債額等負担見込額」を転記しています。

1年以内に返済や支払いをしなければならない流動負債は約66億円で、内訳は「翌年度償還予定地方債」が約44億円、「翌年度支払予定退職手当」が約15億円、「賞与引当金」が約7億円となっており、負債総額は前年度と比較して約9億円増加しています。

(4) 純資産の部

純資産は約1,923億円で、「公共資産等整備国県補助金等」、「公共資産等整備一般財源等」、「その他一般財源等」、「資産評価差額」の4つに分類されます。

「公共資産等整備国県補助金等」は約270億円で、住民サービスを提供するための財産を取得した財源のうち、国・県から補助を受けた部分です。

「公共資産等整備一般財源等」は約1,911億円で、住民サービスを提供するための財産を取得した財源のうち、上記の「公共資産等整備国県補助金等」と地方債(建設債)を除いた部分です。

「その他一般財源等」とは、公共資産等以外の資産から公共資産整備財源以外の負債を差し引いた額で、翌年度以降に自由に使える財源を表しますが、平成22年度の「その他一般財源等」は約270億円のマイナスです。

「その他一般財源等」がマイナスであるということは、翌年度以降の負担額のうち約270億円は既に使途が拘束されていることを意味します。

これは、臨時財政対策債や減税補てん債等の赤字地方債や、退職手当引当金のように、資産形成に直接繋がらず将来に負担のみを残している負債に対する備え(例えば、退職手当目的基金)が蓄えられていないことを表しており、好ましい状況とは言えませんが、地方交付税の代替措置として起債が認められている臨時財政対策債や、国の減税政策による市税の減収分を穴埋めするために起債が許可されていた減税補てん債等のような赤字地方債の発行は、国の政策の影響が大きいのも事実で、その償還財源は将来の地方交付税収入により賄われるとされています。

「資産評価差額」とは、売却可能資産を時価評価したことによる、評価額の変動によるもので、新たに売却可能資産を計上した場合や資産の評価替えによって変動した額が計上されます。

以上に基づいて、貸借対照表をその財源に着目して分解すると下表のようになります。

平成22年度の貸借対照表の資産構成

資 産	財源の内訳	資 産	財源の内訳					
公共資産	公共資産等財源の地方債 (建設債) 約206億円		公共資産等財源以外の地方債 約237億円					
約2,311億円	公共施設等整備国県補助金等 約270億円	流動資産 約94億円	その他の負債 約127億円					
投資等	公共資産等整備一般財源等 約1,911億円		その他一般財源等 ム約270億円					
約88億円	資産評価差額 約12億円							

[※] 投資等から、市民活動推進基金等の公共資産の形成には充てられないものを流動資産に移動させています。

これをみると、本市が公共資産等の整備財源をどのように賄ってきたかがわかります。

公共資産と投資等の合計約2,399億円に対する財源は、将来世代の負担である地方債が約206億円(8.6%)で、資産評価差額が約12億円(0.5%)、国県補助金等が約270億円(11.2%)、残りの約1,911億円(79.7%)は一般財源等により既に負担済みです。

一方、流動資産は約94億円で、公共資産等財源以外の地方債やその他の負債による将来の負担を賄い切れておらず、そのために「その他一般財源等」が、マイナス計上となっています。

3. 貸借対照表を活用した財務分析

これまで、貸借対照表の内容について説明してきましたが、ここでは現在までの本 市の行財政運営の結果である財務状況をより深く把握するために、貸借対照表の数値 を活用した財務分析手法を試みています。

(1) 社会資本形成の世代間負担比率

社会資本の整備の結果を示す公共資産のうち、純資産の割合をみることにより、現在までの世代により既に負担された割合をみることができます。

また、地方債に着目することによって、将来返済しなければならない将来世代の負担の割合をみることがきます。

公共資産が長期間に渡って住民サービスに利用されるものであることを考えると、 一概に現在までの世代の負担割合が高い方がよいとは言えませんが、財政の健全性の 視点から捉えると、将来世代への負担割合が大きいよりも、現在までの世代が既に負 担した割合がある程度高い方が望ましいと考えられます。

過去·現世代負担比率(%) = 純資産合計 \div 公共資産合計 \times 100

将来世代負担比率(%) = 地方債残高 ÷ 公共資産合計 × 100

過去3年間の社会資本形成の世代間負担比率の比較

(単位:千円)

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
公共資産合計(A)	231,059,752	229,518,084	227,311,871
純資産合計(B)	192,349,749	191,733,702	188,975,812
地方債残高(C)	44,336,155	43,459,218	44,155,533
過去·現世代負担比率(B)/(A)	83.2%	83.5%	83.1%
将来世代負担比率(C)/(A)	19.2%	18.9%	19.4%

平成22年度の現在までの世代による社会資本の負担比率は83.2%で、前年度に比べ、0.3ポイント減少しています。

一方、公共資産に対する地方債残高の割合で求める将来世代による社会資本の負担 比率は19.2%となり、前年度に比べ0.3ポイント増加しています。

なお、地方債残高には、臨時財政対策債等の社会資本形成の財源にならない地方債も含まれているため、過去・現世代負担比率と将来世代負担比率の合計は100%にはなりません。

(2) 歳入額対資産比率

歳入総額に対する資産の比率を計算することにより、形成されたストックである資産に何年分の歳入が充当されたかを見ることができます。

歳入額対資産比率= 資産合計 ÷ 歳入総額

この比率が大きいほど社会資本整備が進んでいると考えられますが、維持管理経費が多く発生する可能性があります。

過去3年間の歳入額対資産比率の比較

(単位:千円)

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
資産合計 (A)	249,311,058	247,782,022	246,258,226
対前年度伸び率	0.62%	0.62%	1.29%
歳入総額(B)	65,924,715	64,641,534	60,494,754
対前年度伸び率	1.99%	6.85%	3.21%
歳入額対資産比率(A)/(B)	3.782	3.833	4.071

平成22年度の歳入額対資産比率は3.782で、分母となる歳入総額の伸び率が 資産合計の伸び率を上回っているため、前年度より0.051減少しています。

歳入総額が増加しつつ歳入額対資産比率が増加しているような場合は、問題はないと考えられますが、歳入総額が減少しつつ歳入額対資産比率が大きく増加しているような場合は、注意する必要があると思われます。

なお、歳入総額は景気等の外的要因により変動しやすいですが、有形固定資産が多く含まれる資産合計は短期間には変動しないため、歳入総額が減少しても一度形成された資産はなかなか減少しません。

(3) 有形固定資産の行政目的別割合

平成22年度 有形固定資産の構成比

行政	目的	有形固定資産 (千円)	構成比 (%)	行政	目的	有形固定資産 (千円)	構成比 (%)
生活イ ・国土	ンフラ L保全	124,483,071	54.3	産業	振興	3,867,363	1.7
教	育	64,345,662	28.1	消	防	2,659,672	1.2
福	祉	6,148,113	2.7	総	務	13,283,913	5.8
環境	衛生	14,263,124	6.2	合	計	229,050,918	100.0

有形固定資産の行政目的別の構成比を見ることにより、行政分野ごとの公共資産形成の比重を把握することができます。

平成22年度の行政目的別の構成比では、生活インフラ・国土保全が54.3%で最も多く、有形固定資産全体の1/2以上を占め、次いで教育の28.1%、環境衛生の6.2%、総務の5.8%の順となっています。

(4) 有形固定資産の行政目的別経年比較

過去3年間の有形固定資産の行政目的別推移

<u> 변 </u>		V		・貝性の一切に	1 11 11 11 11	エイン		(十四:	1 1 1/
		平成22年度		平成21年度		平成20年度			
生活イ	ンフラ	ラ・国	国土保全	124,483,071	54.3%	123,630,907	54.4%	121,723,408	54.1%
教			育	64,345,662	28.1%	62,466,274	27.5%	60,927,781	27.1%
福			祉	6,148,113	2.7%	6,229,138	2.7%	6,088,640	2.7%
環	境	衛	生	14,263,124	6.2%	15,333,320	6.7%	16,145,094	7.2%
産	業	振	興	3,867,363	1.7%	3,983,611	1.8%	4,095,041	1.8%
消			防	2,659,672	1.2%	2,710,752	1.2%	2,759,239	1.2%
総			務	13,283,913	5.8%	12,851,471	5.7%	13,135,422	5.9%
合			計	229,050,918	100.0%	227,205,473	100.0%	224,874,625	100.0%

(単位:千円)

(単位:千円)

6,952,221 47.1%

79,865,513 44.2%

平成20年度

行政目的別の有形固定資産を経年で比較することによって、社会資本形成の推移を 見ることができます。

過去3年間、茅ヶ崎市の行政目的別有形固定資産の構成比に、大きな変動はありま せんが、都市基盤整備を主な目的とした「生活インフラ・国土保全」や学校教育施設 の施設整備・耐震化等による「教育」に重点を置いた資産形成の傾向が表れていま す。

(5) 資産老朽化比率

有形固定資産のうち、土地以外の償却資産の取得価額に対する減価償却累計額の割 合を計算することにより、取得した資産が耐用年数に対し、どの程度の年数が経過し ているのかをみることができます。

資産老朽化比率(%)

総

合

過去3年間の資産老朽化比率の推移

務

計

= 減価償却累計額 ÷ (有形固定資産合計 - 土地 + 減価償却累計額) × 100

平成22年度

平成21年度 減価償却累計額 比率 減価償却累計額 比率 減価償却累計額 比率 生活インフラ・国土保全 27.786.308 42.2% 26.483.497 41.0% 25.213.792 40.1% 教 育 21,830,195 36.0% 20,676,758 35.9% 19,576,104 35.6% 福 祉 2,366,382 54.1% 2.227,090 51.6% 2,098,356 49.3% 衛生 環境 22.005.384 68.6% 20,909,012 65.3% 19.816.021 62.4% 産 業 振 睴 3.106.887 46.6% 2.934.731 44.4% 2.759.763 42.2% 消 防 3.799.889 68.7% 3,625,245 67.0% 3.449.256 65.3%

平成22年度の本市の有形固定資産全体の資産老朽化比率は46.6%で、行政目 的別にみると、消防(68.7%)と環境衛生(68.6%)の資産老朽化比率が高 くなっており、更新の時期が近い施設がある可能性があります。

7,340,200 52.3%

84,196,533 45.6%

7,727,122 52.1%

88,622,167 46.6%

また、理論上は新たな資産の取得価額が減価償却費を上回れば資産老朽化比率は減少するため、平成20年度からの3年間は新たな資産の形成が減価償却費を下回り、 資産の老朽化が進行していることが見て取れます。

(6) 市民一人当たりの貸借対照表

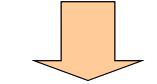
※ 31~32頁の茅ヶ崎市貸借対照表(市民一人当たり)を参照してください。

貸借対照表上の各項目を年度末の統計人口で除して作成したものが、市民一人当たりの貸借対照表です。

市民一人当たりの貸借対照表は、人口規模等を考慮しないで済むため、他の地方公 共団体との比較がし易くなることや、数字が小さくなることにより、より実感が持て る貸借対照表となり、理解を深める効果が考えられます。

平成21年度の市民一人当たりの貸借対照表

借方	貸 方
資産合計	負債合計
具 <u>作口前</u>	23万9, 102円
10557 0260	純資産合計
105万7,036円	8 1 万 7 , 9 3 4 円



平成22年度の市民一人当たりの貸借対照表

借方	貸方
资产会計/数据库1 074四0增加)	負債合計(対前年度2,855円の増加)
資産合計(対前年度1, 974円の増加)	24万1,957円
10570 0100	純資産合計 (対前年度881円の減少)
105万9,010円	81万7,053円

平成22年度の市民一人当たりの資産は、105万9,010円で、平成21年度 の105万7,036円から1,974円増加しています。

一方、負債は24万1,957円で、平成21年度の23万9,102円に対して2,855円の増加、純資産は81万7,053円で、平成21年度の81万7,934円に対して881円の減少でした。

貸借対照表の用語解説

	用語	解記
資産	の部	
4	公共資産	
	有形固定資産	土地や建物等の不動産、消防車や高額備品等の動産で保有が 長期に及ぶ資産
	売却可能資産	有形固定資産のうち換価性が高いと考えられる土地・建物 (本市の場合、普通財産を評価・計上)
	普通財産	特定の行政目的に供されるものでなく、地方自治体が一般私人と同等の立場で所有・管理し、貸付・交換・売却等を行うことができる財産
1	投資等	
	投資及び出資金	市が保有する有価証券や公営企業や関係団体等への出資金
	貸付金	関係団体等への貸付金や高額療養費貸付金等の福祉関係の 貸付金等
	その他特定目的基金	緑のまちづくり基金やごみ減量化・資源化基金のように、特定 の目的のために積み立てられ保有が長期に及ぶ資金や財産
	土地開発基金	公共用地を先行取得するための財源として積み立てられた基 金
	長期延滞債権	決算における地方税等の収入未済額のうち、当初調定年度が N-1年度以前のもので、延滞が長期に及んでいるもの
	回収不能見込額	時効等の理由により回収が困難であると見込まれる市税や使 用料・手数料等の額
ž	流動資産	原則として1年以内に現金化される資産
	財政調整基金	年度間の財源調整を図り、財政の健全な運営のために積み立 てる基金(一般家庭の預貯金に相当します)
	減債基金	地方債の償還に充てるために積み立てられた基金
	歳計現金	当該年度(N年度)の歳入・歳出の差額(年度末の繰越残高)
	未収金	決算における地方税等の収入未済額のうち、その年度(N年度)に新たに発生したもの

負債の部

ß	司定負債 -	返済期限が一年を超える債務
	地方債	地方公共団体が資金調達のために負担する債務で、その返済 が一会計年度を超えて行われるもの
	引当金	将来における特定の支出に対する準備額
	退職手当引当金	年度末に全職員が普通退職すると仮定した場合に必要な退職 手当の額(算定された金額から翌年度支払予定退職手当を差 し引いた額を計上する)
	損失補償等引当金	市が損失補償を行っている地方公社や第三セクター等の債務 のうち、現在履行すべき額が確定していない損失補償に対して 計上した引当金
7	動負債	返済期限が一年以内の債務
	翌年度償還予定地方債	地方債等の借入金のうち翌年度(N+1年度)に返済すべきもの
	翌年度支払予定退職手当	翌年度(N+1年度)に支払うことが予定されている職員の退職 手当(N+1年度の当初予算計上額を転記)
	賞与引当金	翌年度(N+1年度)に支払うことが予定されている職員の賞与 のうちN年度の勤務によって発生する負担相当額

純資産の部

純資産		資産形成に充てられた返済の必要のない財源
	公共資産等整備国県補助金等 公共資産等整備一般財源等	貸借対照表の「公共資産」及び「投資等」を形成している財源
	その他一般財源等	貸借対照表の公共資産等整備以外の財源
	資産評価差額	貸借対照表で、売却可能資産を時価評価したことによる、評価 額の変動によるもの

平成22年度 茅ヶ崎市貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

2	—————————————————————————————————————	方		貸	方	
(1) 有助国宣資産 (1) 有助国宣資産 (2) 生活インフラ・国土経金 (5) 福祉 (5,148,113 (3) (3) (4) (4) (4) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	[資産の部]			[負債の部]		
①生活インフラ・国主保金 124.463.07 ② 全有 66.345.62 ③ (18.11) ② (18.11) ② (18.11) ③ (18.11) ③ (18.11) ③ (18.11) ③ (18.11) ③ (18.11) ③ (18.11) ④ (18.11) ④ (18.11) ④ (18.11) ④ (18.11) ⑤ (18.11) ⑤ (18.11) ⑤ (18.11) ⑥ (18.1	1 公共資産			1 固定負債		
□総社	(1) 有形固定資産			(1)地方債	39, 964, 368	
① 福祉性	①生活インフラ・国土保全	124, 483, 071		(2) 長期未払金		
3年	②教育	64, 345, 662		①物件の購入等	0	
	3福祉	6, 148, 113		②債務保証又は損失補償	0	
(5)消防 2,659,672 (7)総務 13,283,913 (7)総務 13,283,913 (7)総務 13,283,913 (7)総務 2,009,918 (7)総務 2,009,918 (7)総合署 2,008,384 (7)総合署 21,059,752 (7)未知可能資産 2,008,384 (7)総決	④環境衛生	14, 263, 124		③その他	0	
7.総務 13、283、913	⑤産業振興	3, 867, 363		長期未払金計		
大田可能資産会計	⑥消防	2, 659, 672		(3) 退職手当引当金	10, 407, 791	
2.	⑦総務	13, 283, 913		(4) 損失補償等引当金	5, 500	
② 売却可能資産 公共資産合計	有形固定資産合計	229, 050, 918		固定負債合計		50, 377, 659
2 投資等 (1) 投資及び出資金 (1) 投資及び出資金 (2) 投資機大引油金	(2) 売却可能資産	2, 008, 834			_	
2 投資等 (1) 投資及び出資金 5,624,194 (2) 投資機分割当金 △ 5,000 (3) 未払金 (4) 翌年度支払予定退職手当 1,536,570 (5) 資与別当金 流動負債合計 5,619,194 (7) (2) 投資金計 5,619,194 (7) (3) 基金等 (5) (3) 基金等 (6) (4) 翌年度支払予定退職手当 (6) (5) (3) (4) (4) 翌年度支払予定退職手当 (6) (5) (5) (5) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	公共資産合計		231, 059, 752	2 流動負債		
(1) 投資及び出資金 ①投資及び出資金 ②投資損失引当金				(1) 翌年度償還予定地方債	4, 371, 787	
(1)投資及び出資金	2 投資等			(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0	
②投資損失引当金 投資及び出資金計 (2) 貸付金 (3) 基金等 (3) 基金等 (3) 土地開発基金 (4) その他完額適用基金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予当組合積立金 (5) 選集予報 (4) 長期延滞債権 (5) 回収不能見込額 投資等合計 (5) 回収不能見込額 (7) 関金預金 (7) 財政調整基金 (7) 財政第基金 (7) 財政第基金 (7	(1) 投資及び出資金			(3) 未払金	0	
大き音を表現	①投資及び出資金	5, 624, 194		(4) 翌年度支払予定退職手当	1, 536, 570	
投資及の出資金計	②投資損失引当金	△ 5,000		(5) 賞与引当金	675, 293	
(2) 貸付金	投資及び出資金計	5, 619, 194		流動負債合計		6, 583, 650
①退職手当目的基金 0 ②その他特定目的基金 1,868,532 ③土地開発基金 0 ④その他定額運用基金 0 ⑤退職手当組合積立金 0 基金等計 1,868,532 (4) 長期延滞債権 2,013,552 (5) 回収不能見込額 次(資料4) 投資等合計 8,804,755 3 流動資産 3 その他一般財源等 (1) 現金預金 4 資産評価差額 (1) 現金預金 3,764,366 現金預金計 9,032,724 (2) 未収金 9,032,724 (2) 未収金 (2) 未収金 ①地方程 502,124 ②その他 21,047	(2) 貸付金	(_	
②その他特定目的基金 1,868,532 ③土地開発基金 0 ④その他定額運用基金 0 ⑤退職手当組合積立金 1,868,532 基金等計 2,013,552 (4) 長期延滞債権 2,013,552 (5) 回収不能見込額 △ 696,523 投資等合計 8,804,755 3 流動資産 4 資産評価差額 (1) 現金預金 3,764,366 現金預金計 9,032,724 (2) 未収金 9,032,724 (2) 未収金 (資料5) (1地方程 502,124 (2・その他 ※(資料5) 29頁参照	(3) 基金等		-	負 債 合 計		56, 961, 309
③土地開発基金 0 ④その他定額運用基金 0 ⑤退職手当組合積立金 1.868.532 基金等計 1.868.532 (4) 長期延滞債権 2.013.552 (5) 回収不能見込額 公司多期 投資等合計 8.804.755 3 流動資産 3 その他一般財源等 (1) 現金預金 4 資産評価差額 (2)減債基金 0 (3歳計現金 3.764.366 現金預金計 9.032.724 (2)未収金 ※(資料5) 29頁参照 (2)未収金 ※(資料5) 29頁参照	①退職手当目的基金	0			_	
④その他定額運用基金 0 ⑤退職手当組合積立金 1.868.532 基金等計 1.868.532 (4) 長期延滞債権 2.013.552 (5) 回収不能見込額 ※(資料4) 投資等合計 8.804.755 3 流動資産 *(資料3) (1) 現金預金 *(資料3) (2)減債基金 0 (3)歳計現金 3.764.366 現金預金計 9.032.724 (2)未収金 *(資料5) (2)未収金 *(資料5) (2)その他 21.047 (2) (資料5) (2) (資料6) (3) (資料5) (4) (資料5) (4) (資料5) (5) (日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②その他特定目的基金	1, 868, 532				
(5)退職手当組合積立金 1,868,532 ※(資料3) 28頁参照 (4)長期延滞債権 2,013,552 ※(資料4) 29頁参照 (5)回収不能見込額 投資等合計 8,804,755 3 その他一般財源等 191,109. 3 流動資産 (1)現金預金 4 資産評価差額 1,193. (1)財政調整基金 (3)歳計現金 (3)歳計現金 (3)歳計現金 (3)未存在 9,032,724 4 資産評価差額 192,349. (2)未収金 (1)地方稅 (2)未収金 (1)地方稅 (2)未収金 (2)その他 (21,047) ※(資料5) 29頁参照 2の共資産等整備国県補助金等 27,029. 1 公共資産等整備回線補助金等 (27,029. 2の共資産等整備一般財源等 191,109. 2 公共資産等整備一般財源等 (20,027.24) 4 資産評価差額 1,193. 4 資産評価差額 (3)株計 (3)株計 (4)株 (3)株計 (4)株計	③土地開発基金	0				
基金等計 1,868,532 28頁参照 (4) 長期延滞債権 2,013,552 20頁参照 (5) 回収不能見込額 投資等合計 △ 696,523 29頁参照 3 流動資産 (1) 現金預金 (1) 現金預金 (2)減債基金 (2)減債基金 (2)減債基金 (2)減債基金 (2)減債基金 (2)未収金 (2)未収金 (1)地方税 (2)未収金 (2)+収金 (2)+収金 (2)+収金 (2)+収金 (2)+収金	④その他定額運用基金	0		[純資産の部]		
1,888,532 28頁参照	⑤退職手当組合積立金	0		1 公共資産等整備国県補助金等		27, 029, 570
(5) 回収不能見込額 投資等合計	基金等計	1, 868, 532			_	
(5) 回収不能見込額 上の	(4) 長期延滞債権	2, 013, 552	-) ※(資料4)	2 公共資産等整備一般財源等		191, 109, 260
3 流動資産 4 資産評価差額 (1) 現金預金 5, 268, 358 ②減債基金 0 ③歳計現金 3, 764, 366 現金預金計 9, 032, 724 (2) 未収金 ※(資料5) 29頁参照 ②その他 21, 047	(5) 回収不能見込額	△ 696, 523	00 五 4 四		_	
(1) 現金預金 5, 268, 358 ※(資料3) 28頁参照 純 資 産 合 計 192, 349, ②減債基金 0 ③歳計現金 3, 764, 366 現金預金計 9, 032, 724 (2) 未収金 ※(資料5) 29頁参照 ②その他 21, 047	投資等合計		8, 804, 755	3 その他一般財源等		△ 26, 982, 642
(1) 現金預金					_	
①財政調整基金 5, 268, 358 ※(資料3) 28頁参照 純 資 産 合 計 192, 349, ②減債基金 0 ③歳計現金 3, 764, 366 現金預金計 9, 032, 724 (2) 未収金 ※(資料5) 29頁参照 ②その他 21, 047	3 流動資産			4 資産評価差額		1, 193, 561
①射 欧調 登基並 5, 206, 358 28頁参照 神紀 貝 座 吉 計 192, 343, ②減 計現金 3, 764, 366 9, 032, 724 (2) 未収金 (2) 未収金 ①地方税 502, 124 ※(資料5) 29頁参照 ②その他 21, 047	(1) 現金預金				_	
②減債基金 0 ③歳計現金 3,764,366 現金預金計 9,032,724 (2) 未収金 **(資料5) 29頁参照 ②その他 21,047	①財政調整基金			純 資 産 合 計		192, 349, 749
現金預金計 9,032,724 (2) 未収金 ①地方税 502,124 ②その他 21,047	②減債基金				_	
(2) 未収金 **(資料5) ①地方税 502, 124 ②その他 21, 047	③歳計現金	3, 764, 366				
①地方税 502, 124 ※(資料5) 29頁参照 22, 047	現金預金計	9, 032, 724	ļ			
① E	(2) 未収金		_			
②その他 21,047	①地方税					
③回収不能見込額 △ 109,344	②その他					
	③回収不能見込額	△ 109, 344				
未収金計 413,827	未収金計	413, 827	<u>'</u>			
流動資産合計 9, 446, 551	流動資産合計		9, 446, 551			
資 産 合 計 249,311,058 負債・純資産合計 249,311,	資 産 合 計		249, 311, 058	負 債 · 純 資 産 合 計		249, 311, 058
					_	

		償却資産			売却可能資産		(単位:千円	
	土地	取得価額	減価償却累計額	火 注	帳簿価格		┃ 貸借対照表計上額	i
	A	В	C	うち当年度償却額	D=B-C	E	A+D-E	うち資産評価差額
活インフラ・国土保全	86.352.094	65,997,412	27,786,308	1,302,811	38,211,104	80,127		プラス 注目
道路	31,991,895	25,877,566	8,221,382	519,777	17,656,184	13,263	49,634,816	
橋りょう	1,469,255	1,583,047	472.621	25.536	1,110,426	0		
河川	3,043,329	8,771,702	3,674,013	176,561	5,097,689	0		
砂防	0	0,771,702	0,074,013	0	0,037,003	0	, ,	
海岸保全	0	0	0	0	0	0		
港湾	0	0	0	0	0	0		
F	-							
都市計画	48,909,007	27,681,557	14,193,542	531,194	13,488,015	66,864	62,330,158	
街路	32,765,921	12,877,247	4,095,765	263,666	8,781,482	0	,,	
都市下水路	894,294	3,930,115	3,930,115	0	0.440.005	07.007	894,294	
区画整理	3,603,432	6,008,689	3,561,784	149,682	2,446,905	37,037	6,013,300	
公園	11,625,971	4,714,560	2,454,932	117,846	2,259,628	29,827	13,855,772	
その他	19,389	150,946	150,946	0	0	0	,	
住宅	935,499	2,042,444	1,196,729	48,606	845,715	0		
空港	0	0	0	0	0	0	0	
その他	3,109	41,096	28,021	1,137	13,075	0	· · · · · ·	
育	25,471,067	60,704,790	21,830,195	1,153,437	38,874,595	0		
小学校	14,301,249	31,030,096	9,966,853	563,409	21,063,243	0	35,364,492	
中学校	5,866,044	18,564,287	7,537,332	368,855	11,026,955	0	16,892,999	
高等学校	0	0	0	0	0	0	0	
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	
特殊学校	0	0	0	0	0	0	0	
大学	0	0	0	0	0	0	0	
各種学校	0	112,619	20,478	2,252	92,141	0	92,141	
社会教育	1,145,899	4,254,301	1,973,575	84,827	2,280,726	0	3,426,625	
その他	4,157,875	6,743,487	2,331,957	134,094	4,411,530	0		
祉	4,143,947	4,598,499	2,366,382	139,292	2,232,117	227,951	6,148,113	
保育所	413,676	510,685	370,295	10.659	140.390	0		
その他	3,730,271	4,087,814	1,996,087	128,633	2,091,727	227,951	5,594,047	
境衛生	4,209,087	32.059.421	22.005.384	1,096,372	10,054,037	0		
清掃	2,902,285	28,580,065	19,493,827	969,868	9,086,238	0		
ごみ処理	2,794,965	27,326,644	18,878,815	935,131	8,447,829	0	, ,	
					282	0	, ,	
し尿処理	13,710	366,024	365,742	45		0	,	
その他	93,610	887,397	249,270	34,692	638,127			
保健衛生	1,175,384	2,995,569	2,150,517	119,121	845,052	0		
その他	131,418	483,787	361,040	7,383	122,747	0	· · · · · ·	
業振興	308,454	6,665,796	3,106,887	172,156	3,558,909	0		
労働	0	651,058	418,393	25,863	232,665	0		
農林水産業	306,124	6,006,332	2,680,827	146,249	3,325,505	0		
造林	0	0	0	0	0	0		
林道	0	0	0	0	0	0		
治山	0	0	0	0	0	0		
砂防	0	0	0	0	0	0		
漁港	160,607	3,870,528	1,414,988	77,409	2,455,540	0	2,616,147	
農業農村整備	70,413	1,604,071	936,532	59,236	667,539	0	737,952	
海岸保全	285	148,068	39,948	4,850	108,120	0	108,405	
その他	74,819	383,665	289,359	4,754	94,306	0	169,125	
商工	2,330	8,406	7,667	44	739	0	3,069	
国立公園等	0	0	0	0	0	0	0	
観光	2,238	6,477	6,477	0	0	0	2,238	
その他	92	1,929	1,190	44	739	0	831	
防(警察)	927,951	5,531,610	3,799,889	174,644	1,731,721	0		
庁舎	113,601	1,319,349	402,102	26,389	917,247	0		
その他	814,350	4,212,261	3,397,787	148,255	814,474	0		
務	6,167,144	15,351,086	7,727,122	386,922	7,623,964	507,195	13,283,913	
庁舎等	3,586,541	9,543,666	4,323,573	188,090	5,220,093	341,544	8,465,090	
その他	2,580,603	5,807,420	3,403,549	198,832	2,403,871	165,651	4,818,823	
<u> </u>								
·計	127,579,744	190,908,614	88,622,167	4,425,634	102,286,447	815,273	229,050,918	

(資料1-2) 有形固定資産の減価償却について

庁舎や学校等の建築物や備品等は、その使用可能な期間にわたって、摩耗損耗し、時間の経過とともにその価値が減少します。

この減少した価値を有形固定資産に反映させ、貸借対照表に表示する会計技術を減価償却といいます。

一年当たりの減価償却額 = 取得価額 ÷ 耐用年数

減価償却累計額 = 一年当たりの減価償却額 × 資産取得後の経過年数

※ 経過年数は、取得年度の翌年を1年目として起算します。

土地以外の有形固定資産については、「新地方公会計制度実務研究会報告書」で定められた耐用年数により、残存価額ゼロの定額法による減価償却を行い、減価償却累計額を取得原価から差し引いた額を貸借対照表に計上しています。

なお、耐用年数は下表のとおりです。

有形固定資産耐用年数表

決算統計上の区分	耐用年数
総務費	
庁舎費	50
その他	25
民生費	
保育所	30
その他	25
衛生費	25
労働費	25
農林水産業費	
造林	25
林道	48
治山	30
砂防	50
漁港	50
農業農村整備	20
海岸保全	30
その他	25
商工費	25

決算統計上の区分	耐用年数
土木費	
道路	48
橋りょう	60
河川	49
砂防	50
海岸保全	30
港湾	49
都市計画	
街路	48
都市下水路	20
区画整理	40
公園	40
その他	25
住宅	40
空港	25
その他	25
消防費	
庁舎	50
その他	10
教育費	50
その他	25

(資料2) 投資及び出資金明細表(平成22年度)

(時価のあるもの) (単位:千円)

(113 M - 1 2 2 2 2 2 1 1 1					V 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
銘柄名	株数・口数など	時価単価 (円)	時価評価額	うち評価差額	(参考)財産に関す る調書記載額	
	(A)	(B)	$(C) = (A) \times (B)$			
(株)テレビ神奈川株券	33,820	500	16,910	0	16,910	
(株)ジェイコム湘南株券	1,244	50,000	62,200	0	62,200	
合 計	-	_	79,110	0	_	

(時価のないもの) (単位:千円)

出資(出捐)先名	帳簿価額 (A)	出資(出捐)割合 (%) (B)	出資(出捐)先の 純資産額 (C)	実質価額 (D) = (B) × (C)	投資損失計上額 (D <aの場合) (D)-(A)</aの場合) 	(参考)財産に関する調書記載額
茅ヶ崎市土地開発公社	5,000	100%	△ 1,405,318	0	5,000	5,000
(財)茅ヶ崎市学校建設公社	5,000	100%	9,278	9,278	0	5,000
(財)茅ヶ崎市都市施設公社	8,000	100%	60,269	60,269	0	8,000
(財)茅ヶ崎市文化振興財団	300,000	100%	374,261	374,261	0	300,000
(社福)茅ヶ崎市社会福祉事業団	3,000	100%	100,324	100,324	0	3,000
茅ヶ崎市立病院	5,118,472	100%	4,644,561	4,644,561	0	_
連結対象団体 小計(A)	5,439,472	-	-	5,188,693	5,000	-
神奈川県農業信用基金協会	1,200	0.02%	8,746,903	1,749	0	1,200
(社)神奈川県農業公社	700	0.58%	322,444	1,870	0	700
神奈川県信用保証協会	52,065	0.24%	53,322,288	127,973	0	52,065
(財)神奈川県下水道公社	4,370	3.97%	131,290	5,212	0	4,370
(財)かながわ国際交流財団	1,505	0.03%	4,494,836	1,348	0	1,505
(財)神奈川県栽培漁業協会	3,270	0.44%	752,439	3,311	0	3,270
神奈川県漁業信用基金協会	100	0.01%	1,241,966	124	0	100
(財)かながわ健康財団	1,404	0.78%	827,662	6,456	0	1,404
(財)かながわ海岸美化財団	25,998	1.46%	1,828,392	26,695	0	25,998
(財)神奈川県暴力追放推進センター	5,000	1.00%	508,264	5,083	0	5,000
地方公共団体金融機構	10,000	0.06%	69,382,000	41,629	0	10,000
連結対象団体以外 小計(B)	105,612	-	-	221,451	0	-
合計 (A)+(B)	5,545,084	_	-	5,410,144	5,000	1

[※] 投資損失は、時価が取得価格を30%以上下回る場合に計上されます。

(資料3) 基金等明細表(平成22年度)

(単位:千円)

名 称	現金∙預金	有価証券	土地	その他	合 計 (貸借対照表額)	(参考) 財産に関する 調書記載額
【投資等】						
(3)② その他特定目的基金						
緑のまちづくり基金	423,988				423,988	423,988
ごみ減量化・資源化基金	620,162				620,162	620,162
文化振興基金	70,720				70,720	70,720
市民活動推進基金	12,863				12,863	12,863
公共施設等再編整備基金	736,047				736,047	736,047
ふるさと基金	907				907	907
地球温暖化対策基金	3,845				3,845	3,845
小 計	1,868,532	0	0	0	1,868,532	_
【流動資産】						
(1)① 財政調整基金	5,268,358				5,268,358	5,268,358
小 計	5,268,358	0	0	0	5,268,358	_

(資料4) 長期延滞債権明細表(平成22年度)

(単位:千円)

相手先名または種別	貸借対照表価額	回収不能見込額
【貸付金】		
第三セクター等	該当なし	
その他の貸付金	該当なし	
【貸付金】 計	0	0
【未収金】		
市税未収金	1,943,059	664,656
その他の未収金		
保育費自己負担金	48,229	21,659
生活保護費返還金	12,416	8,786
市営住宅使用料	7,546	665
清掃手数料	2,027	757
その他の未収金	275	0
【未収金】 計	2,013,552	696,523

(資料5) 未収金明細表(平成22年度)

(単位・千円)

		(単位:十円)
相手先名または種別	貸借対照表価額	回収不能見込額
【貸付金】		
第三セクター等	該当なし	
その他の貸付金	該当なし	
【貸付金】 計	0	0
【未収金】		
市税未収金	502,124	101,935
その他の未収金		
保育費自己負担金	11,949	5,366
生活保護費返還金	3,581	1,590
市営住宅使用料	1,747	154
清掃手数料	799	299
その他の未収金	2,971	0
【未収金】 計	523,171	109,344
<u> </u>	·	

注1) 長期延滞債権と未収金の区分について

決算における収入未済額のうち、当初調定年度がN-1年度以前のものを長期延滞債権として計上し、収入未済額から長期延滞債権へ振り替えた額を除いた額を未収金として計上しています。

なお、長期延滞債権に該当する収入未済額の債務者に対する債権が未収金にも存在する場合、当該債務者に対する債権を長期延滞債権に振り替えています。

注2) 回収不能見込額の計上方法について

原則として、1件あたり100万円未満の債権については、「不納欠損額÷(滞納繰越収入額+不納欠損額)」の過去5年間の平均値を用いて算出した金額を計上し、1件あたり100 万円以上の債権については、個別に回収可能性を判断して計上しています。(※生活保護費返還金は、すべて個別に回収可能性を判断して計上しています。)

平成21年度 茅ヶ崎市貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

借						
 [資産の部]	,,				,,	
1 公共資産				1 固定負債		
(1) 有形固定資産				(1) 地方債	38, 838, 055	
	122 620 007				36, 636, 033	
①生活インフラ・国土保全	123, 630, 907			(2) 長期未払金		
②教育	62, 466, 274			①物件の購入等	0	
③福祉	6, 229, 138			②債務保証又は損失補償 	0	
④環境衛生	15, 333, 320			③その他 	0	
⑤産業振興	3, 983, 611			長期未払金計	0	
⑥消防	2, 710, 752			(3) 退職手当引当金	10, 844, 479	
⑦総務	12, 851, 471			(4) 損失補償等引当金	5, 500	
有形固定資産合計	227	, 205, 473		固定負債合計	<u>-</u>	49, 688, 034
(2) 売却可能資産	2	, 312, 611				
公共資産合計		_	229, 518, 084	2 流動負債		
		_		(1) 翌年度償還予定地方債	4, 621, 163	
2 投資等				(2) 短期借入金 (翌年度繰上充用金)	0	
(1) 投資及び出資金				(3) 未払金	0	
①投資及び出資金	5, 626, 288			(4) 翌年度支払予定退職手当	1, 053, 681	
②投資損失引当金	△ 5,000			(5) 賞与引当金	685, 442	
投資及び出資金計		, 621, 288		流動負債合計		6, 360, 286
(2) 貸付金		0			-	_
(3) 基金等				負 債 合 計		56, 048, 320
①退職手当目的基金	0				_	-
②その他特定目的基金	2, 581, 412					
③土地開発基金	0					
④その他定額運用基金	0			[純資産の部]		
⑤退職手当組合積立金	0			1 公共資産等整備国県補助金等		26, 808, 041
基金等計		, 581, 412			-	
(4) 長期延滞債権		. 951, 387		2 公共資産等整備一般財源等		189, 331, 835
(5) 回収不能見込額		788, 231			_	100, 001, 000
投資等合計		700, 201	9, 365, 856	3 その他一般財源等		△ 25, 638, 110
1284111		_	3, 000, 000	C CONTRACTOR MANAGEMENT	-	20,000,110
0. 法私次主				a 次本部/正美尔		1 221 026
3 流動資産				4 資産評価差額	_	1, 231, 936
(1) 現金預金	E 051 400					101 700 700
①財政調整基金	5, 251, 408			純 資 産 合 計	-	191, 733, 702
②減債基金	0 000 704					
③歳計現金	3, 032, 784	004 455				
現金預金計	8	, 284, 192				
(2) 未収金						
①地方税	733, 321					
②その他	20, 838					
③回収不能見込額	△ 140, 269					
未収金計		613, 890				
流動資産合計		_	8, 898, 082			
資 産 合 計		_	247, 782, 022	負 債 ・ 純 資 産 合 計		247, 782, 022
		_			_	

平成22年度 茅ヶ崎市貸借対照表(市民一人当たり)

(平成23年3月31日現在)

借	方		貸	方	
	/,		[負債の部]	, <u>,</u>	
1 公共資産			1 固定負債		
(1) 有形固定資産			(1) 地方債	169, 758	
①生活インフラ・国土保全	528, 772		(2) 長期未払金	103, 700	
②教育	273, 324		①物件の購入等	0	
② 報	26, 116		②債務保証又は損失補償	0	
④ππ ④環境衛生	60, 586		③その他	0	
⑤産業振興	16, 427		長期未払金計	0	
=					
⑥消防 ②4075	11, 298		(3) 退職手当引当金	44, 210	
⑦総務	56, 427		(4) 損失補償等引当金	23	040 004
有形固定資産合計	972, 950		固定負債合計		213, 991
(2) 売却可能資産	8, 533				
公共資産合計		981, 483	2 流動負債		
			(1) 翌年度償還予定地方債	18, 570	
2 投資等			(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0	
(1) 投資及び出資金			(3) 未払金	0	
①投資及び出資金	23, 890		(4) 翌年度支払予定退職手当	6, 527	
②投資損失引当金	△ 21		(5) 賞与引当金	2, 869	
投資及び出資金計	23, 869		流動負債合計		27, 966
(2) 貸付金	0				
(3) 基金等			負 債 合 計		241, 957
①退職手当目的基金	0				
②その他特定目的基金	7, 937				
③土地開発基金	0				
④その他定額運用基金	0		[純資産の部]		
⑤退職手当組合積立金	0		1 公共資産等整備国県補助金等		114, 815
基金等計	7, 937				
(4) 長期延滞債権	8, 553		2 公共資産等整備一般財源等		811, 783
(5) 回収不能見込額	△ 2,959				
投資等合計		37, 400	3 その他一般財源等		Δ 114, 615
	•				
3 流動資産			4 <u>資産評価差額</u>		5, 070
(1) 現金預金				_	,
①財政調整基金	22, 379		 純 資 産 合 計		817, 053
②減債基金	0		<u>*************************************</u>		,
③歲計現金	15, 990				
現金預金計	38, 369				
(2) 未収金					
①地方税	2, 133				
① 地方 祝 ② そ の 他	89				
②ての他 ③回収不能見込額	∆ 464				
未収金計	1, 758	40 107			
流動資産合計	•	40, 127			
資 産 合 計		1, 059, 010	 負 債 ・ 純 資 産 合 計		1, 059, 010

平成23年3月末統計人口 235,419 人

- *「貸借対照表(市民一人当たり)」は、「貸借対照表」を平成23年3月末統計人口(235,419人)で除したものです。
- * 平成23年3月末統計人口(235,419人)は、平成22年国勢調査速報値を基にした推計人口です。

平成21年度 茅ヶ崎市貸借対照表(市民一人当たり)

(平成22年3月31日現在)

(単位:円)

			(単位:円)
借	方	貸	方
[資産の部]		[負債の部]	
1 公共資産		1 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1)地方債	165, 683
①生活インフラ・国土保全	527, 409	(2) 長期未払金	
②教育	266, 481	①物件の購入等	0
③福祉	26, 573	②債務保証又は損失補償	0
④環境衛生	65, 412	③その他 	0
⑤産業振興	16, 994	長期未払金計	0
⑥消防	11, 564	(3) 退職手当引当金	46, 263
⑦総務	54, 824	(4) 損失補償等引当金	23
有形固定資産合計	969, 257	固定負債合計	211, 969
(2) 売却可能資産	9, 865		
公共資産合計	979, 122	2 流動負債	
		(1) 翌年度償還予定地方債	19, 714
2 投資等		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0
(1) 投資及び出資金		(3) 未払金	0
①投資及び出資金	24, 002	(4) 翌年度支払予定退職手当	4, 495
②投資損失引当金	△ 21	(5) 賞与引当金	2, 924
投資及び出資金計	23, 981	流動負債合計	27, 133
(2) 貸付金	0		
(3) 基金等		負 債 合 計	239, 102
①退職手当目的基金	0		
②その他特定目的基金	11, 012		
③土地開発基金	0	5 (4) W + - + p 3	
④その他定額運用基金	0	[純資産の部]	444.000
⑤退職手当組合積立金	0	1 公共資産等整備国県補助金等	114, 363
基金等計	11, 012		202 500
(4) 長期延滞債権	8, 325	2 公共資産等整備一般財源等	807, 688
(5) 回収不能見込額	△ 3, 363		A 100 270
投資等合計	39, 955	3 その他一般財源等	△ 109, 372
3 流動資産		4 資産評価差額	5, 255
(1) 現金預金			
①財政調整基金	22, 402	純 資 産 合 計	817, 934
②減債基金	0		_
③歳計現金	12, 938		
現金預金計	35, 340		
(2) 未収金			
①地方税	3, 128		
②その他	89		
③回収不能見込額	△ 598		
未収金計	2, 619		
流動資産合計	37, 959		
資 産 合 計	1, 057, 036	負債・純資産合計	1, 057, 036

平成22年3月末統計人口 234,412 人

^{※「}貸借対照表(市民一人当たり)」は、「貸借対照表」を平成22年3月末統計人口(234,412人)で除したものです。

② 行政コスト計算書について

② 行政コスト計算書について

地方公共団体の行政活動は、人的サービスや給付サービスなど、資産形成につながらない 行政サービスが大きな比重を占めています。

そのため、市が福祉や教育などの行政サービスを提供するためにコスト(原価・費用)がいくら掛かっているのかを整理したものが行政コスト計算書で、企業などが決算で用いる損益計算書に相当します。

損益計算書が企業における1年間の収益と費用を表し、その企業の経営状況が健全か否かを表すのに対し、行政コスト計算書は、利益の追求を目的としている企業と異なり、行政コストの把握を行うために人的サービスや給付サービスなどの行政サービスにどれだけの経費がかかっているかなどを表します。

貸借対照表が期末における資産や負債の状況を表すのに対して、行政コスト計算書では、 1年間の行政サービスを提供するにあたって人件費や社会保障給付など、どのような性質の 経費が用いられたのか、またその行政サービスの提供に対する使用料や手数料といった受益 者負担がどの程度あったのかなどを把握することができます。

行政コスト計算書の作成の対象となるのは、貸借対照表と同様、地方財政統計上で統一的 に用いられる普通会計です。

性質別行政コスト計算書

	22年度	ŧ	21年月	ZH.	差額
	総額	構成比率	総額	構成比率	左()()
経常行政コスト A	53,839,036	100.0%	52,290,553	100.0%	1,548,483
※ 市民一人当たりの経常行政コスト(円)	228,695		223,071		5,624
(1)人にかかるコスト	12,921,348	24.0%	12,866,285	24.6%	55,063
(2)物にかかるコスト	14,068,019	26.1%	13,546,014	25.9%	522,005
(3)移転支出的なコスト	26,141,305	48.6%	25,070,449	48.0%	1,070,856
(4)その他のコスト	708,364	1.3%	807,805	1.5%	△ 99,441
経常収益 B	1,962,753	100.0%	1,955,397	100.0%	7,356
純経常行政コスト (A-B)	51,876,283		50,335,156		1,541,127
受益者負担比率 (B/A)	3.6%		3.7%		△0.1

※ 市民一人当たりの経常行政コスト(円)は、経常行政コストを各年度末の統計人口(22年度: 235,419人、21年度: 234,412人)でそれぞれ除したものです。

経常費用の項目

(1)人にかかるコスト … 人件費、退職手当引当金繰入等、賞与引当金繰入等

(2)物にかかるコスト … 物件費、維持補修費、減価償却費

(3)移転支出的なコスト … 社会保障給付、補助金等、他会計・他団体への支出額

それでは、行政コスト計算書からどのようなことを読み取れるのかをみていきます。

経常行政コストは、資産形成に結びつかない1年間の行政サービスを提供するのに要した 経費の金額とその支出の性質を表し、経常収益は施設利用料や保育費自己負担金など主に行 政サービス提供の結果得られた受益者負担を表しています。

行政サービスを提供する上で、大きな財源である地方税等の一般財源等は経常収益に含めていないため、経常行政コストから経常収益を差し引いた純経常行政コストは大幅なコスト超過になっています。

地方税等の一般財源等を行政コスト計算書に計上しないのは、一般財源等が、経常的な行政サービスの財源となるだけでなく、公共資産の整備やそれに伴う借入金の返済等にも充てられることから、"納税とは地方公共団体への資本の拠出であり、納税者である市民のみなさまは自治体への出資者である"という考え方で捉えられているからです。

現在作成している「総務省方式改訂モデル」の行政コスト計算書で示される純経常行政コストは、民間企業の損益計算書で表される利益の概念とは異なり、資産形成に結びつかない1年間の行政サービスを提供するために用いられた経費から受益者負担などの収益で賄われたものを差し引いた額で、地方税や国・県からの交付金といった一般財源等で賄わなければならないコストを表しています。

1. 行政コスト計算書の性質別分析

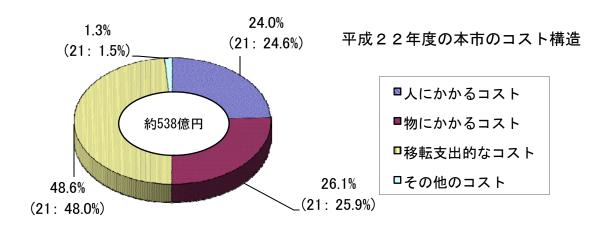
平成22年度の行政コスト計算書では、経常行政コストが前年度に比べ約15億円増額の約538.4億円、経常収益は前年度とほぼ同額の約19.6億円となり、経常行政コストから経常収益を差し引いた純経常行政コストは前年度より約15億円増額の約519億円となりました。

そして、そのままでは数字が大き過ぎて実感に乏しいため、経常行政コストを各年度末の統計人口で除し、市民一人当たりに対して1年間にどれくらいの行政サービスが供給されたのかを金額で示したものが、市民一人当たりの経常行政コスト(円)です。

平成22年度末の茅ヶ崎市の統計人口は、235,419人(※平成22年国勢調査速報値を基にした推計人口)でしたので、平成22年度の市民一人当たりの経常行政コストは228,695円となり、前年度と比較して5,624円増額しています。

また、経常行政コストの内訳をみると、人にかかるコストが24.0%、物にかかるコストが26.1%、移転支出的なコストが48.6%、その他のコストが1.3%となっています。

経常行政コストを支出の性質別にみた内訳のことをコスト構造といいます。



例えば、同じ行政サービスを提供するとしても、職員自らがその活動を行えば人にかかる コストの割合が高くなり、外部に委託してサービスを提供すれば、物件費など物にかかるコ ストの割合が高くなります。

また、自前の施設を建設して行政サービスを提供する場合は、物にかかるコストの中でも 減価償却費の割合が高くなりますが、外部の施設を賃借してサービスを行う場合は物件費の 割合が高くなると考えられます。

このように、どのような手法で行政サービスを提供するかによって、コスト構造は異なってきます。

多くの自治体が同じ公会計モデルを用いて財務書類の整備を進めていけば、他団体との比較が容易になり、自団体の行政サービス提供の特徴を分析し、コスト削減への糸口を見つけるのに役立っていくと考えられます。

● 人にかかるコスト

人にかかるコストは約129億円で、前年度と比較して概ね同額でした。

退職手当引当金繰入等は、職員がこの一年間に勤務したことにより発生する退職手当の増加分を示すもので、<当該年度末退職手当引当金ー前年度末退職手当引当金+当該年度退職手当>の計算式で算定を行い、平成22年度は約10億円を計上しています。

賞与引当金繰入額には、貸借対照表の賞与引当金と同額が計上され、翌年度に支払うことが予定されている賞与のうち、現年度の勤務によって発生する負担相当額を計上したものです。本市の場合、6月(と12月)に賞与が支払われるため、翌年度の6月に支払われる賞与を、現年度の12月から翌年度の5月までの6ヶ月間の勤務に対して支払われると考え、うち12月から3月までの4ヶ月分を〈翌年度6月支払予定賞与額÷6ヶ月×4ヶ月〉の計算式で算定を行い、平成22年度は約7億円を計上しています。

● 物にかかるコスト

物にかかるコストは約141億円で、前年度と比較して約5億円増額しています。

なお、公共施設など有形固定資産(土地を除く)は、行政サービスのために使用されることにより摩耗損耗しますが、これをコストと捉え、耐用年数に基づいて毎年資産価値が減少する経費を減価償却費として計上し、これが行政コスト全体の8.2%を占めています。

● 移転支出的なコスト

移転支出的なコストは約261億円で、前年度と比較して約11億円増加しており、その内訳は、社会保障給付の増が約38億円、補助金等の減が約37億円、他会計等への支出額の増が約3億円、他団体への公共資産整備補助金等の増が約7億円となっています。

社会保障給付が大幅に増額した要因は、平成22年度に子ども手当の支給があったためで、 補助金等の大幅な減額の要因は、平成21年度に定額給付金が給付されていたことによるも のです。

● その他のコスト

その他のコストは約7億円で、前年度に比べ約1億円減少しています。

なお、公債費には元金の償還分とそれに伴う利息の支払い分がありますが、元金は負債と して貸借対照表に計上しているため、行政コスト計算書では利息の支払い分のみをコストと 捉え計上し、前年度比では約0.4億円減少しています。

また、市税や使用料などが滞納となり、不納欠損として処理したものや、徴収が困難になってしまった未収金や長期延滞債権はコストと考えられますので、回収不能見込計上額として、行政コスト計算書に計上しています。

● 経常収益

経常収益には、使用料・手数料、分担金・負担金・寄附金の調定額が該当します。

具体的には、保育料、証明手数料、施設利用料等のように、行政サービスの提供を受けたり、施設を利用した際に徴収される料金等の、直接の受益者負担を表しています。

経常行政コストが、どの程度受益者の負担で賄われているかを表す受益者負担比率は、

- 0. 1ポイント減少し、3. 6%でした。
 - 受益者負担比率(%) = 経常収益 ÷ 経常行政コスト × 100

2. 行政コスト計算書の目的別分析

ここまでは、コストの性質に注目して行政コスト計算書を縦方向にみてきましたが、 行政コスト計算書はマトリックス形式になっているため、横方向にみていくと、経常行 政コストや経常収益が、教育や福祉といった支出の行政目的別に、それぞれどの程度 あったのかを読み取ることができます。

経常行政コストを目的別にみていくことで、その自治体がどのような行政分野にコストをかけているのかを把握することができます。

目的別行政コスト計算書

(単位:千円)

					☑成22₫	丰度	<u> </u>	☑成214	丰度	前年度比
				総	額	構成比率	総	額	構成比率	刊千及几
経常行政コスト			53,8	39,036	100.0%	52,2	90,553	100.0%	3.0% 増	
生活	インフラ	- 国土	保全	5,8	373,757	10.9%	5,7	776,933	11.0%	1.7% 増
教			育	6,	159,373	11.5%	6,0	029,339	11.5%	2.2% 増
福			祉	22,9	985,581	42.7%	18,1	186,057	34.8%	26.4% 増
環	境	衛	生	7,4	149,442	13.8%	7,2	207,403	13.8%	3.4% 増
産	業	振	興	(974,717	1.8%	8	389,217	1.7%	9.6% 増
消			防	2,4	183,822	4.6%	2,5	535,040	4.9%	2.0% 減
総			務	6,8	300,035	12.6%	10,4	198,683	20.1%	35.2% 減
議			会	4	103,945	0.8%	3	360,076	0.7%	12.2% 増
支	払	利	息	(592,008	1.3%	-	736,841	1.4%	6.1% 減
回収	不能見	1込計	上額		16,356	0.0%		70,964	0.1%	77.0% 減
その	他行	政 コ	スト		0	0.0%		0	0.0%	-

目的別の構成比率は、福祉にかかるコストが行政コスト全体の42.7%を占め、次いで環境衛生にかかるコストが13.8%、総務にかかるコストが12.6%、教育にかかるコストが11.5%、生活インフラ・国土保全にかかるコストが10.9%となっています。

福祉にかかるコストは約230億円で、前年度比26.4%の伸びを示しています。 その主な内訳は、社会保障給付が約136億円(59.4%)、他会計等への支出額が 約56億円(24.4%)となっています。

環境衛生にかかるコストは約74億円で、前年度と比較して3.4%上昇しています。コストの内訳は、各施設の管理運営費などの物件費が約25億円(33.7%)、他会計等への支出額が約15億円(20.1%)となっています。また、本市は、ごみ処理施設や最終処分場を自前で建設しているため、減価償却費の構成比率が14.7%(約11億円)と高く、減価償却費全体のうち24.8%を占めています。

総務にかかるコストは約68億円で、前年度と比較して35.2%減少しています。 これには、定額給付金の皆減が大きな影響を与えています。

教育にかかるコストは約62億円で、前年度と比較して2.2%増加しています。コストの内訳は、学校や公民館などの施設の管理運営の物件費が約21億円(33.5%)、人件費が約18億円(29.8%)、次いで学校や公民館などの施設の減価償却費が約12億円(18.7%)となっています。

生活インフラ・国土保全にかかるコストは約59億円で、前年度と比較して1.7%の増加でした。コストの内訳は、下水道事業特別会計への繰出金が約18億円(31.4%)、道路や橋りょう、公園などの資産減耗による減価償却費が約13億円(22.2%)となっています。

● 行政コスト対公共資産比率

行政コストの公共資産(有形固定資産)に対する比率をみることで、資産を活用する ためにどれだけのコストがかけられているのか、あるいはどれだけの資産でどれだけの 行政サービスを提供しているのか(資産が効率的に活用されているか)を確認すること ができます。

各分野のハード、ソフト両面にわたる財源配分のバランスを検討する上で、参考となる指標です。

行政コスト対公共資産比率 = 経常行政コスト ÷ 有形固定資産 × 100

平成22年度 (単位:千円)

	行政コスト	計算書	貸借対照	照表	行政コスト	
	(目的別経常行	みコスト)	(有形固定	資産)	対公共資産	
	総額	構成比率	総額	構成比率	比率	
生活インフラ・国土保全	5,873,757	10.9%	124,483,071	54.3%	4.7%	
教 育	6,159,373	11.5%	64,345,662	28.1%	9.6%	
福祉	22,985,581	42.7%	6,148,113	2.7%	373.9%	
環 境 衛 生	7,449,442	13.8%	14,263,124	6.2%	52.2%	
産 業 振 興	974,717	1.8%	3,867,363	1.7%	25.2%	
消防	2,483,822	4.6%	2,659,672	1.2%	93.4%	
総 務 • 議 会	7,203,980	13.4%	13,283,913	5.8%	54.2%	
支 払 利 息	692,008	1.3%	_	_	_	
回収不能見込計上額	16,356	0.0%	_	_	_	
その他行政コスト	0	0.0%		_	_	
合 計	53,839,036	100.0%	229,050,918	100.0%	23.5%	

福祉分野で行政コスト対公共資産比率が極めて高くなっていますが、これは福祉分野での行政サービスが子ども手当の支給、高齢者や障害者への援護措置、生活保護などの給付サービスが中心で、有形固定資産に依らない行政サービスを行っていることが原因です。

このように行政目的ごとの比率はかなりばらつきますが、全体では10~30%の間が平均的比率とされているため、本市の資産は効率的に活用(23.5%)されていると考えられます。

行政コスト計算書の用語解説

	用語	解說						
人	にかかるコスト							
	人件費	職員の給与・各種手当等から退職手当と前年度賞与引当金を控除した額 <人件費ー退職手当ー前年度貸借対照表の賞与引当金>						
	退職手当引当金繰入等	当該年度に退職手当引当金として新たに繰り入れた額 <当年度退職手当引当金ー前年度退職手当引当金+退職手 当>						
	賞与引当金繰入等	当該年度の賞与引当金として新たに繰り入れた額 <当該年度貸借対照表の賞与引当金>						
物	にかかるコスト							
	物件費	行政サービスを行うために必要な消耗品・備品等の購入 費、光熱水費、委託料、旅費等						
	維持補修費	施設等の維持修繕に要する経費						
	減価償却費	有形固定資産の価値が、経年劣化等により減少したと認め られる金額						
移	転支出的なコスト							
	社会保障給付	子ども手当の支給、高齢者や障害者への援護措置、生活保 護などの福祉的な経費						
	補助金等	各種団体等への負担金及び補助金等。庁舎等の火災保険 料、公用車の自動車損害保険料等の保険料等。						
	他会計等への支出額	特別会計等の他会計に対する財政支援(繰出金)に係る経 費						
	他団体への公共資産整備補助金等	貸借対照表の欄外に注記した「他団体及び民間への支出金 により形成された資産」への当該年度支出額						
そ	の他のコスト							
	支払利息	地方債及び一時借入金の利子支払額						
	回収不能見込計上額	時効等の理由により回収が困難であると見込まれる市税や 使用料・手数料等の額 <不納欠損額+回収不能見込額ー前年度回収不能見込額>						
	その他行政コスト	災害の復旧に要したコストや長期未払金及び未払金にかか るコスト						
経	常収益							
	使用料	施設等を利用した際に徴収する金額の調定額						
	手数料	戸籍や住民票、税務証明の発行等の公の役務の提供に対し 徴収する金額の調定額						
純	経常行政コスト	経常行政コストの総額から、経常収益(使用料・手数料、 分担金・負担金・寄附金)を差し引いたもの						

平成22年度 茅ヶ崎市行政コスト計算書

至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】 (単位:千円)

		総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教 育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他 行政コスト	
	(1)人件費	11,238,364	20.9%	863,706	1,834,163	1,492,245	1,375,852	293,456	1,722,051	3,313,732	343,159			0	
	(2)退職手当引当金繰入等	1,007,691	1.9%	103,309	162,875	141,989	145,780	26,442	184,932	233,358	9,006			0	
1	(3)賞与引当金繰入額	675,293	1.2%	52,029	110,241	88,559	82,822	17,529	103,581	200,062	20,470			0	
	小 計	12,921,348	24.0%	1,019,044	2,107,279	1,722,793	1,604,454	337,427	2,010,564	3,747,152	372,635			0	
	(1)物件費	9,025,410	16.8%	800,838	2,062,440	746,339	2,510,989	227,255	222,988	2,437,445	17,116			0	
2	(2)維持補修費	616,975	1.1%	143,264	149,315	31,150	189,837	28,035	30,979	44,395	0			\setminus	
_	(3)減価償却費	4,425,634	8.2%	1,302,811	1,153,437	139,292	1,096,372	172,156	174,644	386,922					
	小 計	14,068,019	26.1%	2,246,913	3,365,192	916,781	3,797,198	427,446	428,611	2,868,762	17,116			0	
	(1)社会保障給付	14,157,206	26.3%		193,979	13,647,934	315,293								
	(2)補助金等	2,012,786	3.8%	258,410	492,923	620,131	190,587	208,764	43,656	184,121	14,194			0	
3		8,955,552	16.6%	1,846,216	0	5,614,933	1,494,403	0	0	0				0	
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	1,015,761	1.9%	503,174	0	463,009	47,507	1,080	991	0				0	
	小 計	26,141,305	48.6%	2,607,800	686,902	20,346,007	2,047,790	209,844	44,647	184,121	14,194	/		0	
	(1)支払利息	692,008	1.3%									692,008			
4	(2)回収不能見込計上額	16,356	0.0%										16,356		
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	小 計	708,364	1.3%	0	0	0	0	0	0	0	0	692,008	16,356	0	
経	常 行 政 コ ス ト a	53,839,036		5,873,757	6,159,373	22,985,581	7,449,442	974,717	2,483,822	6,800,035	403,945	692,008	16,356	0	
	(構成比率)			10.9%	11.5%	42.7%	13.8%	1.8%	4.6%	12.6%	0.8%	1.3%	0.0%	0.0%	
r	経常収益】	•		•		•	•		•				•		一般財源
	使用料•手数料 b	1.003.090		105.969	3,484	173.511	417.142	63	982	85,387	0	0		0	振替額 216,552
	分担金·負担金·寄附金 c	959,663		22,238	0	578,804	356,920	0	0	1,372	0	0		0	329
経	常収益合計	1,962,753		128,207	3,484	752,315	,	63	982	86,759	0	0		0	216,881
(<u>b + c) d</u> d∕a	3.6%		2.2%	0.1%	3.3%	10.4%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%		0.0%	
<u>(</u>	・引)純経常行政コスト aー						<u> </u>								
<u> </u>	<u> 5月)純粧吊11以コスト a —</u> <u>d</u>	51,876,283		5,745,550	6,155,889	22,233,266	6,675,380	974,654	2,482,840	6,713,276	403,945	692,008	16,356	0	△ 216,881

平成21年度 茅ヶ崎市行政コスト計算書 自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

(単位:千円)

	作事リ以コハロ	1		生活インフラ・									回収不能	その他	
		総額	(構成比率)	国土保全	教 育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議 会	支払利息	見込計上額	行政コスト	
	(1)人件費	11,244,608	21.5%	906,904	1,841,050	1,173,263	1,412,080	266,073	1,751,450	3,595,360	298,428			0	
	(2)退職手当引当金繰入等	936,235	1.8%	94,121	161,068	113,294	149,386	24,310	170,651	213,956	9,449			0	
1	(3)賞与引当金繰入額	685,442	1.3%	54,984	112,385	71,459	86,553	16,054	106,905	218,809	18,293			0	
	小 計	12,866,285	24.6%	1,056,009	2,114,503	1,358,016	1,648,019	306,437	2,029,006	4,028,125	326,170			0	
	(1)物件費	8,746,224	16.7%	862,563	2,067,518	725,428	2,413,924	162,352	256,535	2,239,581	18,323			0	
2	(2)維持補修費	468,770	0.9%	138,202	139,464	20,322	77,268	23,032	26,149	44,333	0				
_	(3)減価償却費	4,331,020	8.3%	1,269,705	1,100,654	128,734	1,092,991	174,968	175,989	387,979					
	小 計	13,546,014	25.9%	2,270,470	3,307,636	874,484	3,584,183	360,352	458,673	2,671,893	18,323	/		0	
	(1)社会保障給付	10,388,853	19.9%		172,476	10,012,522	203,855								
	(2)補助金等	5,696,839	10.9%	245,121	434,724	720,318	216,732	219,269	46,427	3,798,665	15,583			0	
3	(3)他会計等への支出額	8,645,364	16.5%	1,901,024	0	5,204,076	1,540,264	0	0	0		/		0	
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	339,393	0.6%	304,309	0	16,641	14,350	3,159	934	0				0	
	小 計	25,070,449	47.9%	2,450,454	607,200	15,953,557	1,975,201	222,428	47,361	3,798,665	15,583			0	
	(1)支払利息	736,841	1.4%									736,841			
4	(2)回収不能見込計上額	70,964	0.2%										70,964		
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
	小 計	807,805	1.6%	0	0	0	0	0	0	0	0	736,841	70,964	0	
経	常行政コスト a	52,290,553		5,776,933	6,029,339	18,186,057	7,207,403	889,217	2,535,040	10,498,683	360,076	736,841	70,964	0	
	(構成比率)			11.0%	11.5%	34.8%	13.8%	1.7%	4.9%	20.1%	0.7%	1.4%	0.1%	0.0%	
r:	経常収益】	•		•		•	•	•	•		•		•	·	一般財源
_	使用料·手数料 b	1,019,820		105,924	7,154	179,960	430,434	65	1,471	79,967	0			0	振替額 214,845
-	分担金·負担金·寄附金 c	935,577	_	24,450	7,134	542,567	360,840		1,4/1	6,589	0	0		0	1,131
経	常収益合計	1,955,397		130,374	7,154	722,527	791.274		J	86.556	0	0		0	215.976
(b + c) d		-				· ·		,	,	-			0	210,976
	d/a	3.7%	/	2.3%	0.1%	4.0%	11.0%	0.0%	0.1%	0.8%	0.0%	0.0%		0.0%	/_
(差	引)純経常行政コスト aーd	50,335,156		5,646,559	6,022,185	17,463,530	6,416,129	889,152	2,533,569	10,412,127	360,076	736,841	70,964	0	△ 215,976
				ı				1							

③ 純資産変動計算書について

③ 純資産変動計算書について

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値が1年間でどのように変動したかを表す財務書類です。

貸借対照表の項でも述べましたが、純資産とは市が保有する資産のうち、現在までの 世代の負担で既に債務の返済が済んでいる資産を表します。

そのため、純資産変動計算書における純資産の変動は、現役世代と将来世代との間での負担配分の変動を意味します。

例えば、純資産が減少した場合、現役世代が将来世代にとっても利用可能であった公 共資産を消費し行政サービスを享受する一方で、将来世代にその分の負担が先送りされ ていると考えられます。

逆に純資産が増加した場合は、現役世代が自らの負担によって将来世代も利用可能な公共資産を蓄積したことを意味するので、将来世代の負担は軽減されていると考えられます。

純資産変動計算書

(単位:千円)

	22年度	21年度	差額
期首純資産残高	191, 733, 702	188, 975, 812	2, 757, 890
純経常行政コスト	△ 51, 876, 283	△ 50, 335, 156	△ 1,541,127
財源調達			
一般財源			
地方税	34, 154, 284	35, 437, 241	△ 1, 282, 957
地方交付税	1, 863, 312	132, 184	1, 731, 128
その他行政コスト充当財源	3, 952, 184	4, 108, 249	△ 156,065
経常国県補助金等受入	11, 516, 222	12, 016, 485	△ 500, 263
建設国県補助金等受入	967, 882	1, 496, 864	△ 528, 982
臨時損益	41, 250	22, 009	19, 241
資産評価替えによる変動額	△ 2,804	△ 119, 986	117, 182
無償受贈資産受入	0	0	0
その他	0	0	0
期末純資産残高	192, 349, 749	191, 733, 702	616, 047

1. 純経常行政コストと財源

純資産変動計算書には、行政コスト計算書で算定された純経常行政コストが転記されています。

行政コスト計算書では、直接行政サービスの対価として収入されたもの(使用料・手数料・分担金・負担金等)のみを財源として充てているため、平成22年度の純経常行政コストは約519億円でした。

一方、純資産変動計算書では、純経常行政コストに対して経常的な収入(一般財源及び経常国県補助金等受入)が、どの程度調達できているかをみることにより、純経常行政コストが受益者負担以外の経常的な収入によって、どの程度賄われているのかを確認することができます。

平成22年度は、純経常行政コスト約519億円に対して、地方税等の経常的な収入が約515億円であるため、全ての純経常行政コストを経常的な収入では賄えていないことがわかります。

地方税等の一般財源が、行政コスト計算書ではなく純資産変動計算書に計上されるのは、一般財源は経常的な行政サービスの財源となるだけでなく、公共資産の整備やそれに伴う借入金の返済等にも充てられることから、"納税とは地方公共団体への資本の拠出であり、納税者である市民のみなさまは自治体への出資者である"という考え方で捉えられているからです。

一般財源の内訳を前年度と比較すると、地方税が前年度に引き続き約13億円減額しており、景気低迷の影響があらわれています。

また、行政コスト計算書に計上されていない国県補助金等は、純資産変動計算書に計上されていますが、国県補助金等受入の総額は前年度と比較して約10億円減額しています。

平成22年度の純経常行政コストは前年度と比較して増え、地方税の収入が減っておりますが、地方交付税の増があり、結果として純資産の増加額は約6億円となり、期末 純資産残高は約1,923億円となっています。

2. 臨時損益

経常的なコストや財源のほかに、臨時的な要因によるコストや収入も発生します。

具体的には、災害復旧事業費、公共資産除売却損益、投資損失及び損失補償等引当金 等が、これに該当します。

平成22年度は、公共資産除売却益を約0.4億円計上しています。

3. 資産評価替えによる変動額

貸借対照表において、売却可能資産を時価評価することにより、評価替えによる増減が生じます。

平成22年度は、約300万円の減少分を計上しています。

純資産変動書の用語解説

用 語	解説
公共資産等整備国県補助金等 公共資産等整備一般財源等	貸借対照表の公共資産(有形固定資産等)及び 投資等(投資及び出資金、基金等)を形成して いる財源
その他一般財源等	貸借対照表の公共資産等整備以外の財源
純経常行政コスト	経常行政コストの総額から、受益者負担金等の 経常収益を差し引いたもの(行政コスト計算書 から転記)
一般財源	地方税のように財源の使途が特定されず、どの ような経費にも使用することができるもの
地方税	本市の場合、市民税、固定資産税、軽自動車 税、市たばこ税及び都市計画税
地方交付税	普通交付税及び特別交付税
その他の行政コスト充当財源	地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付 金等の国・県からの交付金等
国県補助金等受入	国もしくは県から交付された補助金等。公共資産の形成に充てられたものと経常行政コストに充てられたものに分割して計上する。
投資損失	投資及び出資金の時価もしくは実質価額の下落 による損失
損失補償等引当金繰入等	市が損失補償を行っている地方公社や第三セクター等の債務のうち、履行すべき額が確定していない損失補償に対して計上した引当金による財源の移動
科目振替	純資産を形成する科目相互間での資金の変動を 明示するため設けられた項目
公共資産整備への財源投入	貸借対照表の公共資産を形成するために投入された財源の移動
公共資産処分による財源増	土地の売却等の資産処分による財源の変動
貸付金・出資金等への財源投入	貸借対照表の投資及び出資金、貸付金、基金等 を形成するために投入された財源の移動
貸付金・出資金等の回収等による財源投入	投資及び出資金、貸付金の回収、基金からの繰 入等による財源の移動
減価償却による財源増	減価償却による公共資産形成の財源からその他 一般財源等への振替
地方債償還に伴う財源振替	地方債を償還したことによるその他一般財源等 から公共資産等整備一般財源等への財源の振替
資産評価替えによる財源増	貸借対照表で、売却可能資産を時価評価したことによる、評価額の変動によるもの

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	191,733,702	26,808,041	189,331,835	△ 25,638,110	1,231,936
純経常行政コスト	△ 51,876,283			Δ 51,876,283	
一般財源					
地方税	34,154,284			34,154,284	
地方交付税	1,863,312			1,863,312	
その他行政コスト充当財源	3,952,184			3,952,184	
国県補助金等受入	12,484,104	967,882		11,516,222	
臨時損益					
災害復旧事業費	0			0	
公共資産除売却損益	41,250			41,250	
投資損失	0			0	
損失補償等引当金繰入等 :	0			0	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			3,058,696	△ 3,058,696	
公共資産処分による財源増		0	0	35,571	△ 35,571
貸付金・出資金等への財源投入			2,215,995	△ 2,215,995	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		△ 54,810	△ 2,721,346	2,776,156	
減価償却による財源増		△ 691,543	△ 3,734,091	4,425,634	
地方債償還に伴う財源振替			2,958,171	△ 2,958,171	
資産評価替えによる変動額	△ 2,804				△ 2,804
無償受贈資産受入	0				0
その他	0		0	0	
期末純資産残高	192,349,749	27,029,570	191,109,260	△ 26,982,642	1,193,561

平成21年度 茅ヶ崎市純資産変動計算書 自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	188,975,812	25,990,984	187,061,120	△ 25,428,214	1,351,922
純経常行政コスト	△ 50,335,156			△ 50,335,156	
一般財源					
地方税	35,437,241			35,437,241	
地方交付税	132,184			132,184	
その他行政コスト充当財源	4,108,249			4,108,249	
国県補助金等受入	13,513,349	1,496,864		12,016,485	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 2,803			△ 2,803	
公共資産除売却損益	24,812			24,812	
投資損失	0			0	
損失補償等引当金繰入等 :	0			0	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			3,565,594	△ 3,565,594	
公共資産処分による財源増		0	0	0	0
貸付金・出資金等への財源投入			1,571,019	△ 1,571,019	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 2,446,931	2,446,931	
減価償却による財源増		△ 679,807	△ 3,651,213	4,331,020	
地方債償還に伴う財源振替			3,232,246	△ 3,232,246	
資産評価替えによる変動額	△ 119,986				△ 119,986
無償受贈資産受入	0				0
その他	0		0	0	
期末純資産残高	191,733,702	26,808,041	189,331,835	Δ 25,638,110	1,231,936

④ 資金収支計算書について

④ 資金収支計算書について

市の支出(歳出)をその性質に応じて「経常的支出」、「公共資産整備支出」、「投資・財務的支出」の3つに区分し、それに対応する財源を収入(歳入)として表示し、その会計年度の収支の実態を反映させた財務書類が資金収支計算書です。

このように分類することにより、どのような要因で資金が増減したのかが、わかりやすくなります。

会計年度末における歳計現金の残高を表すため、4つの財務書類のうち唯一現金主義に基づいて作成されており、その数値は【貸借対照表の3 流動資産 (1)現金預金 ③ 歳計現金】と一致します。

資金収支計算書

(単位・千円)

					(単位:十口)
			22年度	21年度	差額
1	経常的収支		10, 545, 004	10, 568, 873	△ 23,869
	経常的支出	Α	46, 365, 569	46, 045, 228	320, 341
	経常的収入	В	56, 910, 573	56, 614, 101	296, 472
2	公共資産整備収支		△ 3, 368, 720	△ 3, 916, 802	548, 082
	公共資産整備支出	С	7, 462, 202	7, 556, 734	△ 94, 532
	公共資産整備収入	D	4, 093, 482	3, 639, 932	453, 550
3	3 投資・財務的収支		△ 6, 444, 702	△ 6, 329, 324	△ 115, 378
	投資・財務的支出	Е	8, 332, 578	8, 006, 788	325, 790
	投資・財務的収入	F	1, 887, 876	1, 677, 464	210, 412
늴	的期収支 H-G=	I	731, 582	322, 747	408, 835
	支出合計 A+C+E=	G	62, 160, 349	61, 608, 750	551, 599
	収入合計 B+D+F=	Н	62, 891, 931	61, 931, 497	960, 434
期	首資金残高(前年度繰越金)	J	3, 032, 784	2, 710, 037	322, 747
	期末資金残高 (I+J)		3, 764, 366	3, 032, 784	731, 582

経常的収支 … 人件費、物件費、社会保障給付(扶助費)など、市政を運営 する上で、毎年度経常的・継続的に収入・支出されるもの

公共資産整備収支 … 道路、学校、公園など主に貸借対照表の有形固定資産形成のための支出及びその財源

投資・財務的収支 … 投資及び出資金、貸付金、基金への積立金、地方債 (元金)の償還額などの経費及びその財源 本市の資金収支計算書では、経常的な行政サービスに伴う現金収支である「経常的収支」は黒字で問題はありませんが、この黒字の額が減少するほど、現在の行政サービスを続けていく余裕が失われていきます。

経常的収支は約105億円の黒字であり、前年度と比較して黒字額はほぼ横ばいでした。

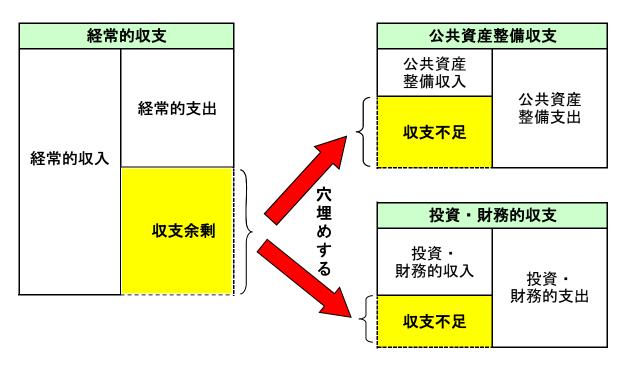
内訳を見ると、経常的支出は、人件費が約5億円減、社会保障給付が約38億円増、補助金等が約37億円減、他会計等への事務費等充当財源繰出支出が約4億円増等の要因により、前年度と比較して約3億円増加しています。

なお、社会保障給付の増額は主に子ども手当によるもので、補助金等の減額は主に平成21年度に定額給付金が給付されていたことによるものです。

一方、経常的収入は、地方税が約10億円減、地方交付税が約17億円増、国県補助金等が約7億円減、地方債発行額が約10億円増、基金取崩額が約6億円減等の要因により、前年度と比較して約3億円の増額でした。

「公共資産整備収支」及び「投資・財務的収支」は赤字(△)ですが、建設事業や地方債の償還には大きな資金が必要となるため、「経常的収支」での黒字分、すなわちー般財源を充てて賄っています。

~資金収支計算書での資金の流れ~



平成22年度の資金収支計算書を概観すると、収入の合計(H)が約629億円であるのに対し、支出の合計(G)が約622億円であったため、当期収支は約7億円の増額でした。

そのため、期首資金残高(前年度繰越金)の約30.3億円と当期収支で増額の約7.3億円を合わせた約37.6億円を翌年度以降の財源として繰り越しています。

至 平成23年3月31日

(単位:千円)

人件費12,88物件費9,02社会保障給付14,15補助金等2,01支払利息69他会計等への事務費等充当財源繰出支出6,97	5,410
物件費9,02社会保障給付14,15補助金等2,01支払利息69他会計等への事務費等充当財源繰出支出6,97	5,410 7,206 2,786
社会保障給付 14,15 補助金等 2,01 支払利息 69 他会計等への事務費等充当財源繰出支出 6,97	7,206 2,786
補助金等2,01支払利息69他会計等への事務費等充当財源繰出支出6,97	2,786
支払利息 他会計等への事務費等充当財源繰出支出 6,97	
他会計等への事務費等充当財源繰出支出 6.97	2 000
	2,000
3 - N - N	5,888
その他支出 61	6,975
支 出 合 計 46,36	5,569
地方税 34,19	2,863
地方交付税 1,86	3,312
国県補助金等 11,29	9,285
使用料・手数料 1,00	3,960
分担金・負担金・寄附金 93	2,355
諸収入 63	9,332
地方債発行額 3,51	9,000
基金取崩額 27	5,477
その他収入 3,18	4,989
収 入 合 計 56,91	0 E 7 2
経 常 的 収 支 額 10,54	0,573

2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共	公共資産整備支出									
公共	公共資産整備補助金等支出									
他会記	十等へ	の建設	費充	当財	源繰	出支出	Ħ			440,763
支		出		슫	ì		計		7	,462,202
国県神	甫助金	等							1.	,184,819
地方值	責発行	額							1,	,979,100
基金国	取崩額									904,580
その作	也収入									24,983
収	入 合 計								4	,093,482
公	共 資	産	整	備	収	支	額		Δ 3	,368,720

3	投	資	•	財	務	的	収	支	の	部
投資及	なび出:	資金								0
貸付金	È								1	,688,387
基金積	並額									484,127
定額週	用基:	金 <i>への</i>	繰出	支出						0
他会計	等へ	の公債	費充	当財	源繰	出支出	H		1	,538,901
地方侵	賃償還	額							4	,621,163
支		出		슫	ì		計		8	,332,578
国県補	助金	等								0
貸付金	回収	額							1	,688,387
基金取	双崩額									0
地方侵	発行	額								0
公共資	産等:	売却収	ス							76,821
その他	地収入									122,668
収		入		슫	ì		計		1	,887,876
投資	¥ •	財	務	的	収	支	額		Δ 6	,444,702

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	731, 582
期首歳計現金残高	3, 032, 784
期末歳計現金残高	3, 764, 366

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成22年度における一時借入金の借入限度額は5,000,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は2,272千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	62,891,931	千円
地方債発行額	5,498,100	千円
財政調整基金等取崩額	0	千円
支出総額	62,160,349	千円
地方債元利償還額	5,310,899	千円
財政調整基金等積立額	16,950	千円
基礎的財政収支	561, 331	千円

基礎的財政収支(プライマリーバランス)とは、公債費の利払い費と償還額を除いた歳出と、公債費発行収入を除いた歳入のバランスをみるものです。

持続可能な財政バランスの実現のための指標として使用されることが多いため、重要な指標として注記しています。

なお、収入総額には繰越金を含めず、実質的な単年度のプライマリーバランスを計上しており、平成22年度の本市は約6億円のプラスでした。

これがゼロあるいはプラスであれば実質的な地方債の増加率 は長期金利以下となり、経済成長率が長期金利を下回らない限 り、経済規模に対する地方債の比率は増加せず、持続可能な財 政運営であるといえます。

					(+14	: TD/
1	経常	的	収	支	の	部
人件費					13,	398, 769
物件費					8,	746, 224
社会保障	章給付				10,	388, 853
補助金	等				5,	696, 848
支払利息	息					736, 841
他会計等	等への事務的	赞等充当 則	才源繰出:	支出	6,	606, 120
その他ま	支出					471, 573
支	出	合		計	46,	045, 228
地方税					35,	195, 245
地方交值	寸税					132, 184
国県補助	助金等				11,	976, 621
使用料	・手数料				1,	018, 423
分担金	・負担金・署	寄附金				902, 031
諸収入						698, 966
地方债务	発行額				2,	500,000
基金取	前額					893, 933
その他」	収入				3,	296, 698
収	入	合		計	56,	614, 101
経	常 的	収	支	額	10,	568, 873

2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
公共資	産整	備支出	Н						6,	662, 513
公共資	産整	備補具	力金等	支出					;	339, 393
他会計	等へ	の建設	投費的	色当財	源繰	出支出	Ħ			554, 828
支		出		슫	î		計		7,	556, 734
国県補	助金	等							1,	478, 188
地方債	発行	額							1,	653, 300
基金取	崩額									479, 574
その他	その他収入									28, 870
収	収 入 合 計								3,	639, 932
公 共	資	産	整	備	収	支	額		∆ 3, !	916, 802

3 投資	•	財	務	的	収	支	の	部
投資及び出資金								0
貸付金							1,	490, 133
基金積立額								182, 633
定額運用基金への)繰出	支出						0
他会計等への公債	費充	当財	源繰	出支出	Н		1,	484, 407
地方債償還額							4,	849, 615
支 出		合	ì		計		8,	006, 788
国県補助金等								58, 540
貸付金回収額							1,	490, 741
基金取崩額								0
地方債発行額								0
公共資産等売却収	八							24, 812
その他収入								103, 371
収 入		合	ì		計		1,	677, 464
投資·財	務	的	収	支	額	4	Δ 6,	329, 324

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	322, 747
期首歳計現金残高	2, 710, 037
期末歳計現金残高	3, 032, 784

- ※1 一時借入金に関する情報 ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成21年度における一時借入金の借入限度額は5,000,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は4,658千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額		61, 931, 497	千円
地方債発行額	Δ	4, 153, 300	千円
財政調整基金等取崩額	Δ	383, 550	千円
支出総額	Δ	61, 608, 750	千円
地方債元利償還額		5, 581, 798	千円
財政調整基金等積立額		25, 241	千円

基礎的財政収支

1, 392, 936 千円

第3章 連結財務書類4表について

第3章 連結財務書類4表について

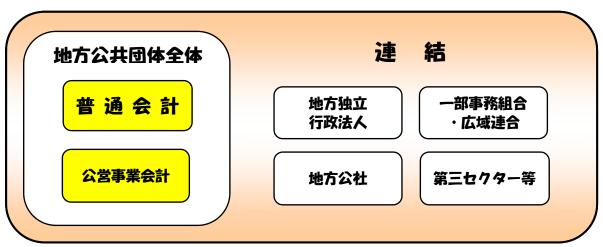
1 連結の目的と必要性

市では普通会計で実施している事業のほかにも、公営企業会計で病院事業、特別会計で下水道事業や国民健康保険事業など、市民のみなさまと密接な関わりをもつ事業を行っています。

また、こうした市自らが行う事業とは別に、公益法人などの関係団体と連携協力 して実施する行政サービスもあります。

このように、市の財政は普通会計のみで成り立っているのではないため、真の 茅ヶ崎市全体の資産・負債・行政コスト・収益等の情報に関する財務活動を分析す る場合には、連結財務書類を用いる必要があります。

連結財務書類は、普通会計や特別会計に加え、公営企業会計及び市が一定割合以上を出資している関係団体や法人をひとつの行政サービス実施体とみなして作成する財務書類です。



<連結財務書類を構成する会計・団体・法人のイメージ>

2 連結の手法

連結財務書類の基礎となる各会計・団体・法人の個別財務書類は、基本的に各会計・団体・法人固有の会計基準等に則って作成されており、これを法定決算書類といいます。

法定決算書類は、地方公営企業法の財務規定、土地開発公社経理基準要綱、公益 法人会計基準等の所定の会計基準に基づく作成が求められています。

民間企業では、各社が企業会計原則に則り、同じフォームで財務書類を作成しているため、連結するにあたって大きな問題は生じませんが、地方公共団体ではそれぞれの会計単位で会計処理の方法が異なり、各々の会計基準に則って財務書類を作成しているため、その調整が必要になります。

そのため、連結を行うためには、まず普通会計で作成した財務書類を基準として、各会計が作成した財務書類に調整を加える必要があります。(連結の手法の詳細については58~59頁の資料1を参照)

その際に、資産の評価方法の整合等の会計基準の統一は行いませんが、同じ内容でも、会計基準によって法定決算書類の表示科目が異なる場合は、連結財務書類の 科目に揃えるため、原則として普通会計に準じて表示科目の読替を行います。

ただし、連結グループというひとつの行政サービス実施体として連結財務書類を 作成するため、各会計・団体・法人固有の会計基準等により求められていない財務 書類や項目については、普通会計に準じて新たに作成・計上を行っております。

また、連結財務書類は、連結グループというひとつの行政サービス実施体が外部 と行った取引により発生した資産・負債・行政コスト・収益等のみを計上すること となるため、連結対象となる会計・団体・法人間で行われた次のような取引は、内 部取引とみなし、原則としてすべて相殺消去を行います。

- 普通会計と公営事業会計間の繰出金と繰入金
- ・普通会計から関係団体への出資金と、関係団体の基本金
- ・普通会計から関係団体への貸付金と、関係団体の借入金 ※ 本市の場合、年度内に返済しているため、現金の動きはありません。
- ・普通会計から関係団体への補助金の支給と、関係団体の補助金の受入
- ・連結対象会計間のサービス提供(売上)と、サービス供給(仕入)

3 連結の範囲

真の茅ヶ崎市全体の資産・負債・行政コスト・収益等に関する財務活動を分析するため、公営事業会計(企業会計である病院事業会計や、下水道事業や国民健康保険事業等の特別会計)は、すべて連結の対象となります。

また、「新地方公会計制度実務研究会報告書」の規定より、茅ヶ崎市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資しており、その経営に影響力を及ぼしていると判断される地方公社や第三セクター等の関係団体を連結の対象としています。

これらのことから、本市における連結の対象は、普通会計、公営企業会計(1会計)、特別会計(5会計)、広域連合(1団体)、地方公社(1法人)、第三セクター等(4法人)としています。

※ 連結範囲については60頁の資料2を参照

(資料1) 連結の手法

1. 対象範囲	普通会計、公営企業会計(1会計)、特別会計(5会計)、広域連合(1団体)、地方公社(1法人)、第三セクター等(4法人) ※(資料2)を参照
2. 対象年度	平成22年度(基準日:平成23年3月31日)
	地方公共団体及び連結対象法人においては、それぞれ独自の会計基準が定められているため、連結に際しては会計基準の統一は行わず、原則として各々の既存の財務書類の金額を基礎として連結を行います。 ただし、各法人の会計基準において作成されていない財務書類は、普通会計に準じて作成をします。 また、回収不能見込額や賞与引当金等、各法人の会計基準において求められていない会計処理は、普通会計に準じて評価・計上を行います。
3. 会計基準	① 普通会計・特別会計・広域連合
	「新地方公会計制度実務研究会報告書」で提示された総務省方式改訂モデル に基づいて作成した財務書類4表を活用します。
	② 公営企業会計
	地方公営企業法施行規則等に基づいて作成した財務書類を活用します。
	③ 地方公社及び第三セクター等
	公益法人会計基準、土地開発公社経理基準要綱等に基づいてそれぞれ作成され、市議会への報告がなされている各々の財務書類を活用します。
	① 普通会計及び特別会計
	「新地方公会計制度実務研究会報告書」で提示された有形固定資産耐用年数 表に基づき、当該区分ごとの定額法により算出します。
	② 公営企業会計
4. 減価償却方法	地方公営企業法施行規則による耐用年数等に基づく定率法によります(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物については定額法)。
	③ 地方公社及び第三セクター等
	減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)の規 定に基づく定額法によります。

_	,
	① 普通会計、公営企業会計、特別会計
5. 退職手当引当金	会計年度末に職員全員が普通退職したと想定し、その要支給額を計上します。
	② 地方公社及び第三セクター等
	それぞれの貸借対照表上に計上している額を計上します。
6. 相殺消去	連結財務書類は、連結の対象となる会計及び法人等を一つの行政サービス実施体とみなして作成します。そのため、連結の対象となる会計及び法人間で行われている資金の出資(受入)、貸付(借入)、返済(回収)、売上(支払)、繰出(繰入)等の取引は、単にお金の置き場所が変わったに過ぎないため、内部取引は相殺消去しています。ただし、下水道料金や施設使用料等、条例で金額が定められているものは、相殺消去の対象から除いています。また、普通会計の財務書類において、「損失補償等引当金」等として計上されている連結対象法人に係る負債などは、連結財務書類では相手方の財務書類に既に計上されているため、重複を避けるため連結財務書類内訳表の普通会計では計上を行いません。そのため、「普通会計の財務書類」と「連結財務書類内訳表の普通会計」は数値が異なる場合があります。
7. 出納整理期間 中の調整	普通会計・特別会計・広域連合においては出納整理期間が設けられており、出納整理期間中の現金の受払い等が終了した後の計数を財務書類に計上しておりますが、その他の連結対象には出納整理期間はありません。そのため、連結に際して、「出納整理期間が設けられている会計及び法人等」と「出納整理期間が設けられていない会計及び法人等」との間で出納整理期間中に現金の受払い等がなされている場合には、「出納整理期間が設けられていない会計及び法人等」においても、出納整理期間に相当する期間の現金の受払い等が当該年度内になされたものとして調整を行っています。
	普通会計以外の会計及び法人等の収益については、国県補助金等を除き、行 政コスト計算書に計上しています。
8. その他	連結財務書類4表の作成に際しては、平成21年6月に国(総務省)が公表した「新地方公会計モデルにおける連結財務書類作成実務手引」の『総務省方式 改訂モデル編』を参考としています。
	連結財務書類4表は、市と連携協力して公共サービスを実施している団体・法人等を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、連結対象の団体・法人等の資産、債務、コスト及び収益等が市に帰属するものではありません。

(資料2)連結の範囲

1. 普通会計

普通会計とは、地方公共団体ごとに異なる会計の範囲について、財政比較などをするために統一的に用いられている会計区分です。

一般会計、公共用地先行取得事業特別会計

2. 公営企業会計

公営企業とは、組織、財務、職員の身分等について特例を定めている地方公営企業法を適用、もしくは一部適用する地方公共団体が営む企業で、一般行政部門から独立した組織により経営されています。公営企業は独立採算性をとることとされており、当該事業の経営に伴う収入をもって事業を行っています。

病院事業会計

3. 特別会計

特別会計とは、公営企業会計と同様、特定の収入をもって事業を行う会計で、上記の普通会計及び公営企業会計に属さない会計です。公営企業とは異なり、一般行政部門のなかで特別会計を設けるなどして運営されています。

下水道事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療事業特別会計、 後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計(保険事業勘定及び介護 サービス事業勘定)

4. 地方独立行政法人

地方独立行政法人とは、住民の生活、地域社会及び地域経済の安定等の公共上の見地から必要な事務事業ではあるが、地方公共団体が自ら主体となって直接に実施する必要のないもののうち、民間の主体に委ねた場合には実施されないおそれがあると認められる事務事業を実施するために、地方独立行政法人法の定めるところにより地方公共団体が設立する法人のことです。(本市には該当する法人はありません。)

該当なし

5. 一部事務組合及び広域連合

一部事務組合及び広域連合とは、複数の普通地方公共団体が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する組織です。

なお、連結財務書類4表では、各組合等に対する負担割合で按分した金額を計上しています。

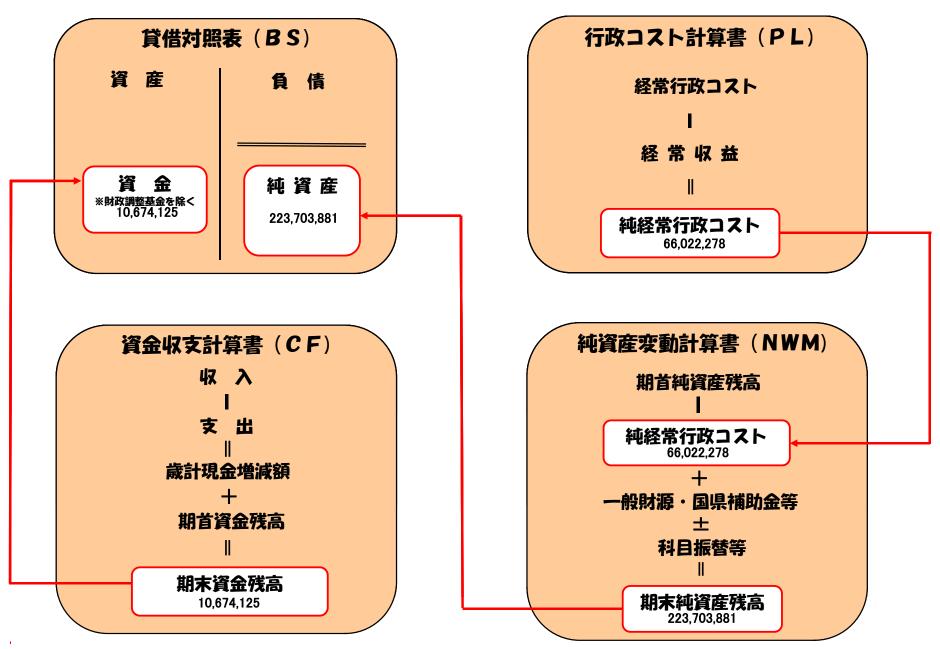
神奈川県後期高齢者医療広域連合

6. 地方公社及び第三セクター等

連結財務書類4表の対象とした関係団体は、市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資しており、市議会への報告がなされている5法人です。

茅ヶ崎市土地開発公社、(財)茅ヶ崎市学校建設公社、(財)茅ヶ崎市都市施設公社、 (財)茅ヶ崎市文化振興財団、(社福)茅ヶ崎市社会福祉事業団

(資料3) 総務省方式改訂モデル 連結財務書類4表の関係



① 連結貸借対照表について

① 連結貸借対照表

連結対象の各会計・団体・法人をひとつの行政サービス実施体とみなして、茅ヶ崎市全体の資産や負債のストック情報を網羅した財務書類が、連結貸借対照表です。

連結に際して、貸借対照表を作成していない特別会計等については、普通会計に準じて新たに作成をしていますが、連結対象の公営企業会計、地方公社、第三セクター等ではそれぞれの会計基準に 則って貸借対照表を作成しているため、既存の法定決算書類を基礎として、連結財務書類の書式に揃えるための組み替えを行っています。

ただし、連結グループというひとつの行政サービス実施体とみなして作成をするため、各会計・団体・法人固有の会計基準等により求められていない項目等については、普通会計に準じて算定し計上をしていることから、既存の法定決算書類の数値とは異なるものになります。

具体例を挙げると「新地方公会計制度実務研究会報告書」で規定されている「売却可能資産」「回収不能見込額」「賞与引当金」等については、普通会計に準じて算出を行い計上しています。

また、公営企業会計である病院事業会計の法定決算書類では、退職手当引当金の計上は必ずしも義務付けられていませんが、連結貸借対照表では普通会計に準じて算出を行い、これを計上しています。

なお、普通会計から連結対象会計・法人等への出資金(連結対象会計・法人等の基本金)、連結対象会計・法人等の間での取引(サービス提供/供給)により生じた未収金や未払金等は、内部取引として相殺消去を行っています。

連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	22年度	21年度	差額	負債の部	22年度	21年度	差額
1 公共資産	312,056,534	311,542,675	513,859	1 固定負債	99,176,849	99,221,568	△ 44,719
(1)有形固定資産	309,176,326	308,328,227	848,099	(1) 地方債	87,193,255	86,820,994	372,261
(2)売却可能資産	2,880,208	3,214,448	△ 334,240	(2) 関係団体長期借入金等	0	0	0
				(3) 長期未払金	2,199	2,199	0
2 投資等	5,211,867	6,468,105	△ 1,256,238	(4) 退職手当引当金	11,981,395	12,398,375	△ 416,980
(1) 投資及び出資金	184,722	681,646	△ 496,924	(5) その他	0	0	0
(2) 貸付金	1,715	1,155	560				
(3) 基金等	3,375,180	4,312,334	△ 937,154				
(4) 長期延滞債権	2,932,083	2,781,247	150,836	2 流動負債	12,779,161	12,726,266	52,895
(5) その他	8,802	8,507	295	(1) 翌年度償還予定地方債	6,933,239	7,149,281	△ 216,042
(6) 回収不能見込額	△ 1,290,635	△ 1,316,784	26,149	(2) 短期借入金	2,645,105	2,718,000	△ 72,895
				(3) 未払金	502,055	555,598	△ 53,543
3 流動資産	17,950,682	16,411,503	1,539,179	(4) 翌年度支払予定退職手当	1,710,867	1,300,307	410,560
(1) 資金	15,942,483	14,200,955	1,741,528	(5) 賞与引当金	941,141	953,054	△ 11,913
(うち歳計現金等)	10,674,125	8,949,546	1,724,579	(6) その他	46,754	50,026	△ 3,272
(2) 未収金	2,528,294	2,755,618	△ 227,324				
(3) 販売用不動産	0	0	0	負債合計	111,956,010	111.947.834	8,176
(4) その他	61,968	64,356	△ 2,388	只限口叫	111,930,010	111,347,034	0,170
(5) 回収不能見込額	△ 582,063	△ 609,426	27,363	純資産の部	22年度	21年度	差額
4 繰延勘定	440,808	483,455	△ 42,647	純資産合計	223,703,881	222,957,904	745,977
資 産 合 計	335,659,891	334,905,738	754,153	負債及び純資産合計	335,659,891	334,905,738	754,153

1. 連結貸借対照表の経年比較

資産の総額は約3,357億円で、前年度と比較して約8億円増加しています。

公共資産の総額は約3,121億円で、普通会計の約15億円増、病院事業の約6億円減、下水道 事業の約3億円減、土地開発公社の約1億円減が主な要因として挙げられ、前年度と比較して約5億 円増加しています。

投資等の総額は約52億円で、前年度と比較して約13億円減少しており、その主な要因は普通会計の基金等の約7億円減と、病院事業の投資及び出資金の約5億円の減です。

流動資産の総額は約180億円で、普通会計の約5億円の増、病院事業の約10億円の増等の要因により、前年度と比較して約15億円増額しています。

負債の総額は約1,120億円で、前年度と比較してほぼ同額です。

内訳は、固定負債が普通会計の約6.9億円増、病院事業の約5.8億円減、下水道事業の約1. 2億円減等で、これらの要因により約0.4億円減少しました。

流動負債は、普通会計の約2.2億円増、病院事業の約1.1億円減、土地開発公社の0.7億円減等の要因により、約0.5億円増加しています。

純資産の総額は約2.237億円となり、前年度と比較して約7億円増加しています。

〇 社会資本形成の世代間負担比率

(単位:千円)

	平成22年度(A)	平成21年度(B)	増減 (A) — (B)
公共資産合計	312, 056, 534	311, 542, 675	513, 859
純資産合計	223, 703, 881	222, 957, 904	745, 977
過去・現世代負担比率	71. 7%	71. 6%	0. 1

○ 社会資本形成の過去・現世代負担比率 (%) = 純資産合計 ÷ 公共資産合計 × 100

これまで茅ヶ崎市は、約3,121億円の公共資産を形成していますが、そのうちの71.7%にあたる約2,237億円については、現在までの世代の負担で既に支払いが済んでいます。

債務の返済が進んだため、過去・現世代負担比率は、前年度と比較して O. 1ポイント増加しました。

資産 負債 「将来の世代に引継ぐ社会資本や債務返済財源 (福来の世代が負担しなければならない債務) 第の金額 でいる資産

2. 普通会計貸借対照表と連結貸借対照表の比較

(単位:千円)

	連結べ-	-ス	普通会計~	ベース	(単位:十円) ※ 連単倍率
	総 額	構成比率	総 額	構成比率	(倍)
公共資産	312,056,534	93.0%	231,059,752	92.7%	1.35
投資等	5,211,867	1.6%	8,804,755	3.5%	0.59
流動資産	17,950,682	5.3%	9,446,551	3.8%	1.90
繰延勘定	440,808	0.1%	0	0.0%	_
資 産 合 計	335,659,891	100.0%	249,311,058	100.0%	1.35
地方債	87,193,255	77.9%	39,964,368	70.1%	2.18
翌年度償還予定地方債	6,933,239	6.2%	4,371,787	7.7%	1.59
退職手当引当金	11,981,395	10.7%	10,407,791	18.3%	1.15
翌年度支払予定退職手当	1,710,867	1.5%	1,536,570	2.7%	1.11
その他の負債	4,137,254	3.7%	680,793	1.2%	6.08
負 債 合 計	111,956,010	100.0%	56,961,309	100.0%	1.97
純資産	223,703,881	71.7%	192,349,749	83.2%	1.16
負債·純資産合計	335,659,891	100.0%	249,311,058	100.0%	1.35

- ※ 連単倍率とは、連結ベースが普通会計ベースの何倍になっているかを表すものです。
- ※ 純資産の行の比率は、過去・現世代負担比率を掲載しています。

連結貸借対照表と普通会計貸借対照表を比較すると、資産合計は連結ベースの約3,357億円に対し、普通会計ベースでは約2,493億円で、連単倍率は1.35倍です。 資産の内訳をみていくと、公共資産は連結ベースの約3,121億円に対し、普通会計ベースでは約2,311億円で、連単倍率は1.35倍です。

これは、連結ベースでは、病院事業における有形固定資産約127億円と、下水道事業における有形固定資産約671億円が計上されているためです。

有形固定資産は、連結ベース・普通会計ベースともに資産全体の9割以上を占め、有形固定資産(道路、学校、庁舎、病院、下水道等)として整備された資産が、市の行政サービスを支えていることを表しています。

また、投資等は、普通会計ベースの約88億円に対し、連結ベースでは約52億円で、 連単倍率も0.59と、1を下回っています。

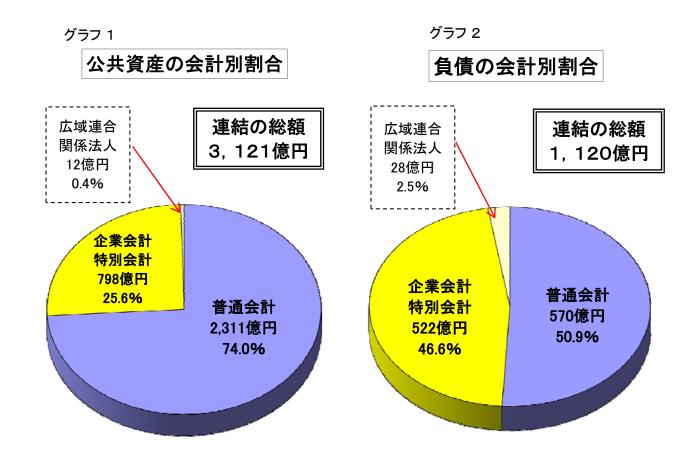
これは、普通会計ベースで投資及び出資金として計上されていた病院事業への出資金 (約51億円)や文化振興財団への出捐金(3億円)等の連結対象会計・法人等への出資 金等が、連結ベースでは内部取引として相殺消去の対象となっていることが原因です。

流動資産は、普通会計ベースの約94億円に対し、連結ベースでは病院事業の流動資産 (資金約52億円、未収金約12億円等)などの計上により約180億円で、連単倍率は 1.90倍となっています。 一方、負債では、連結ベースの約1,120億円に対し、普通会計ベースでは約570 億円で、連単倍率は1.97倍と、資産での連単倍率より高くなっています。

所有する資産のうち、これまでの世代の負担で既に支払いが済んでいるものを表す、過去・現世代負担比率(純資産が公共資産に占める割合)は、普通会計ベースが83.2%であるのと比較して、連結ベースでは71.7%と低くなっている一方、負債の割合は連結ベースの方が高くなっており、これは将来世代の負担割合が高いことを表しています。

またグラフ1及び2から、公共資産に占める企業会計及び特別会計の割合が25.6%であるのに対して、負債に占める割合は46.6%にも及んでいることがわかります。

この原因としては、下水道事業での社会資産整備には多額の資金が必要となりますが、 将来の下水道使用料収入で資金回収することを前提に市債を活用する仕組みになっている ことに加え、市債の償還年限が普通会計よりも長いこと、また、病院事業で新病院建設の 資金として公営企業債を活用したことなどがあげられます。



平成22年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位·千円)

							(単位:千円)
借	方			貸	方		
[資産の部]				[負債の部]			
1 公共資産				1 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 地方公共団体			
①生活インフラ・国土保全	191,737,389			①普通会計地方債	39,964,368		
②教育	64,402,242			②公営事業地方債	47,228,887		
③福祉	6,227,777			地方公共団体計		87,193,255	
④環境衛生	26,803,807			(2) 関係団体			
⑤産業振興	3,867,363			①一部事務組合・広域連合地方債	0		
⑥消防	2,659,672			②地方三公社長期借入金	0		
⑦総務	13,284,391			③第三セクター等長期借入金	0		
⑧収益事業	0			関係団体計		0	
9その他	193,685			(3) 長期未払金		2,199	
有形固定資産合計	_	309,176,326		(4) 引当金		11,981,395	
(2) 売却可能資産		2,880,208		(うち退職手当等引当金)		11,981,395	
公共資産合計		_	312,056,534	(うちその他の引当金)		0	
				(5) その他		0	
				固定負債合計		_	99,176,849
2 投資等							
(1) 投資及び出資金		184,722		2 流動負債			
(2) 貸付金		1,715		(1) 翌年度償還予定地方債			
(3) 基金等		3,375,180		①地方公共団体	6,933,239		
(4) 長期延滞債権		2,932,083		②関係団体	0		
(5) その他		8,802		翌年度償還予定額計		6,933,239	
(6) 回収不能見込額		△ 1,290,635		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)		2,645,105	
投資等合計		_	5,211,867	(3) 未払金		502,055	
				(4) 翌年度支払予定退職手当		1,710,867	
				(5) 賞与引当金		941,141	
3 流動資産				(6) その他		46,754	
(1) 資金	_	15,942,483		流動負債合計		_	12,779,161
(うち財政調整基金)		5,268,358					
(うち歳計現金等)		10,674,125		負 債 合 計		_	111,956,010
(2) 未収金		2,528,294					
(3) 販売用不動産		0		[純資産の部]			
(4) その他		61,968		1 公共資産等整備国県補助金等		40,993,976	
(5) 回収不能見込額		△ 582,063		2 公共資産等整備一般財源等		210,329,581	
流動資産合計		_	17,950,682	3 他団体及び民間出資分		0	
		_		4 その他一般財源等		△ 27,013,306	
				5 資産評価差額		△ 606,370	
4 繰延勘定			440,808	純資産 合計			223,703,881
		=				_	
資 産 合 計			335,659,891	負債及び純資産合計			335,659,891
		_				_	
				t .			

※この連結貸借対照表は、当団体と連携協力して公共サービスを実施している関係団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、関係団体の資産 及び債務が当団体に帰属するものではありません。

平成22年度 連結貸借対照表内訳表 (その1)

						地方公	共団体			
	****	7#A#A#			公営事	業会計				(合計)
	普 通会計	公営企業会計				その他	介護	保険		
	А	病院 B	下水道	国民健康保険	老人保健医療	後期高齢者医療		介護サービス事業勘定	(小計) C	A+B+
[資産の部]										
1. 公共資産										
(1) 有形固定資産	104 400 071	0	67 000 000	0					67 000 000	101 510 00
①生活インフラ・国土保全 ②教育	124, 483, 071 64, 345, 662	0	67, 028, 998	0				0	67, 028, 998	191, 512, 069 64, 345, 669
3福祉	6, 148, 113	0	0	0			0		0	6, 148, 11
④環境衛生	14, 263, 124	12, 540, 683	0	0	0	0	0	0	0	26, 803, 80
⑤産業振興	3, 867, 363	0	0	0					0	3, 867, 36
⑥消防 	2, 659, 672	0	0	0					0	2, 659, 67
⑦総務 ⑧収益事業	13, 283, 913	0	0	0			-		0	13, 283, 91
◎松重争業 ⑨その他	0	193, 610	0	0					0	193, 61
地方公共団体計	229, 050, 918	12, 734, 293	67, 028, 998	0					67, 028, 998	308, 814, 20
(2) 売却可能資産	2, 008, 834	4, 064	0	0	0	0	0	0	0	2, 012, 89
公共資産合計	231, 059, 752	12, 738, 357	67, 028, 998	0	0	0	0	0	67, 028, 998	310, 827, 10
2. 投資等	5 004 104									F 004 10
 (1) 投資及び出資金 (2) 貸付金 	5, 624, 194	1, 715	0	0		_	0	0	0	5, 624, 194 1, 71
(3) 基金等	1, 868, 532	0	0	1, 976			·	0	954, 619	2, 823, 15
(うち 退職手当目的基金等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 長期延滞債権	2, 013, 552	142, 359	11, 519	722, 811	0	,	29, 156	0	775, 853	2, 931, 76
(5) その他		8, 802	0	0	0		0	0	0	8, 80
(6) 回収不能見込額	△ 696, 523	△ 114, 194	△ 4, 903	△ 447, 051 277, 736	0			0	△ 479, 918	△ 1, 290, 63
投資等合計 3. 流動資産 3. 流動資産	8,809,755 対期 (5,268,358)	38, 682	6, 616	211, 136	0	8, 188	958, 014	0	1, 250, 554	10, 098, 99
(1) 資金	9, 032, 724	5, 211, 263	523, 352	691, 737	0	58, 762	78, 146	0	1, 351, 997	15, 595, 984
(2) 未収金	523, 171	1, 213, 992	52, 884	691, 355	0	13, 485	27, 845	0	785, 569	2, 522, 732
(3) 販売用不動産	0	0	0	0			0	0	0	(
(4) その他	0	61, 965	0	0			0	0	0	61, 96
(5) 回収不能見込額 流動資産合計	△ 109, 344 9, 446, 551	6, 487, 220	△ 17, 850 558, 386	△ 427, 596 955, 496			△ 22, 716 83, 275	0	△ 472, 719 1, 664, 847	△ 582, 063 17, 598, 618
4. 繰延勘定	9, 440, 551	440, 808	000, 300	955, 490	0		03, 273	0	1, 004, 047	440, 808
資産合計	249, 316, 058	19, 705, 067	67, 594, 000	1, 233, 232	0	75, 878	1, 041, 289	0	69, 944, 399	338, 965, 524
[負債の部]										
1. 固定負債										
(1) 地方公共団体										
①普通会計地方債	39, 964, 368								0	39, 964, 368
②公営事業地方債	20.004.000	12, 104, 295	34, 794, 138	0				,	35, 124, 592	47, 228, 88
地方公共団体計(2)関係団体	39, 964, 368	12, 104, 295	34, 794, 138 0	0	0	0	0	330, 454	35, 124, 592	87, 193, 25
①一部事務組合·広域連合地方債									0	(
②地方三公社長期借入金			//						0	(
③第三セクター等長期借入金									0	(
関係団体計	0	0	0	0			·	·	0	(
(3) 長期未払金	10, 407, 701	1 500 000	0	0					0	11 040 41
(4) 引当金 (うち 退職手当等引当金)	10, 407, 791 10, 407, 791	1, 538, 623 1, 538, 623	0	0			-		0	11, 946, 414
(うち その他の引当金)	0,407,791	1, 330, 323	0	0					0	11, 340, 41
(5) その他	0	0	0	0	0			0	0	
(うち 他会計借入金)	0	0	0	0	0		_		0	(
固定負債合計	50, 372, 159	13, 642, 918	34, 794, 138	0	0	0	0	330, 454	35, 124, 592	99, 139, 669
2. 流動負債										
(1) 翌年度償還予定地方債 ①地方公共団体	4, 371, 787	593, 567	1, 928, 287	0	0	0	0	39, 598	1, 967, 885	6, 933, 23
②関係団体	.,071,707	330,007	., 525, 257					55, 550	0,007,000	5, 550, 250
翌年度償還予定額計	4, 371, 787	593, 567	1, 928, 287	0	0	0	0	39, 598	1, 967, 885	6, 933, 239
(2) 短期借入金 (翌年度繰上充用金を含む)	0	0	0	0			0	0	0	
(3) 未払金	0	412, 893	0	0					0	412, 89
(4) 翌年度支払予定退職手当 (5) 賞与引当金	1, 536, 570 675, 293	170, 731 203, 313	0 17, 449	10, 153				0	44, 570	1, 707, 30 923, 17
		203, 313 37, 084	17, 449 n	10, 153			13, 332	0	44, 5/0 n	923, 176 37, 084
(6) その他	0		•	0			0	0	0	57, 50
	0	0	0		.		1			10, 013, 69
(6) その他	6, 583, 650	0 1, 417, 588	0 1, 945, 736	10, 153	0	3, 636	13, 332	39, 598	2, 012, 455	10, 013, 69
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額)	0		0 1, 945, 736 36, 739, 874		0			39, 598 370, 052	2, 012, 455 37, 137, 047	
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計	6, 583, 650			10, 153						
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 [純資産の部] 1. 公共資産等整備国県補助金等	0 6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570	15, 060, 506	36, 739, 874 13, 964, 406	10, 153 10, 153 0	0	3, 636	13, 332	370, 052 0	37, 137, 047 13, 964, 406	109, 153, 36 40, 993, 97
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 (連済産の部) (記録を使の部) (記録を作品・1. 公共資産等整備国県補助金等 (2. 公共資産等整備一般財源等	6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570 191, 109, 260	15, 060, 506 0 79, 177	36, 739, 874 13, 964, 406 21, 123, 295	10, 153 10, 153 0 275, 760	0 0	3, 636 0 8, 188	13, 332 0 5, 371	370, 052 0 △ 370, 052	37, 137, 047	109, 153, 36 40, 993, 97
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 (無額) (表記) (表記) (表記) (表記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本	0 6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570 191, 109, 260	15, 060, 506 0 79, 177	36, 739, 874 13, 964, 406 21, 123, 295 0	10, 153 10, 153 0 275, 760	0 0 0	3, 636 0 8, 188 0	13, 332 0 5, 371	370, 052 0 △ 370, 052 0	37, 137, 047 13, 964, 406 21, 042, 562 0	109, 153, 36 40, 993, 97 212, 230, 99
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 (種) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重) (重	0 6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570 191, 109, 260 0 △ 26, 972, 142	15, 060, 506 0 79, 177	36, 739, 874 13, 964, 406 21, 123, 295 0	10, 153 10, 153 0 275, 760	0 0 0 0	3, 636 0 8, 188 0 64, 054	13, 332 0 5, 371 0 1, 022, 586	370, 052 0 △ 370, 052 0	37, 137, 047 13, 964, 406 21, 042, 562 0	109, 153, 36. 40, 993, 97 212, 230, 99 Δ 24, 606, 37
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 (無額) (表記) (表記) (表記) (表記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本記) (本	0 6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570 191, 109, 260	15, 060, 506 0 79, 177 0 4, 565, 384	36, 739, 874 13, 964, 406 21, 123, 295 0	10, 153 10, 153 0 275, 760 0 947, 319	0 0 0 0	3, 636 0 8, 188 0 64, 054	13, 332 0 5, 371 0 1, 022, 586	370, 052 0 △ 370, 052 0 0	37, 137, 047 13, 964, 406 21, 042, 562 0	109, 153, 36; 40, 993, 97; 212, 230, 99;
(6) その他 (うち 他会計借入金翌年度償還予定額) 流動負債合計 負債合計 (無資産の部) 1. 公共資産等整備国県補助金等 2. 公共資産等整備一般財源等 3. 他団体及び民間出資分 4. その他一般財源等 5. 資産評価差額	0 6, 583, 650 56, 955, 809 27, 029, 570 191, 109, 260 0 △ 26, 972, 142 1, 193, 561	15, 060, 506 0 79, 177 0 4, 565, 384	36, 739, 874 13, 964, 406 21, 123, 295 0 Δ 4, 233, 575	10, 153 10, 153 0 275, 760 0 947, 319	0 0 0 0 0	3, 636 0 8, 188 0 64, 054 0 72, 242	13, 332 0 5, 371 0 1, 022, 586 0 1, 027, 957	370, 052 0 △ 370, 052 0 0	37, 137, 047 13, 964, 406 21, 042, 562 0 Δ 2, 199, 616 0	109, 153 40, 993 212, 230 \triangle 24, 606 1, 193

		広域連合	地方三公社		T	第三セクター等			•		
(相殺消去等)	純計 (A+B+C+D)	神奈川県後期 高齢者医療 広域連合	茅ヶ崎市 土地開発公社	(財)茅ヶ崎市 学校建設公社	(財)茅ヶ崎市 都市施設公社	(財)茅ヶ崎市 文化振興財団	(社福)茅ヶ崎市 社会福祉事業団	(合計)	(単純合計)	(相殺消去等)	純計 (E+F+G+H+1)
D		F	G					Н	E+F+G+H	I	J
0		0	225, 320	0	0	0	0	0	191, 737, 389	0	191, 737, 389
0	, ,	0	0	56, 580	0	0	0 700	56, 580	64, 402, 242	0	64, 402, 242
0		0	73, 776	0	2, 162	0	3, 726	5, 888	6, 227, 777	0	6, 227, 777
0		0	0	0	0	0	0	0	26, 803, 807	0	26, 803, 807
0	, ,	0	0	0	0	0	0	0	3, 867, 363 2, 659, 672	0	3, 867, 363 2, 659, 672
0	, ,	0	0	0	0	478	0	478	13, 284, 391	0	13, 284, 391
0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	10, 204, 001
0		0	0	0	0	75	0	75	193, 685	0	193, 685
0	308, 814, 209	0	299, 096	56, 580	2, 162	553	3, 726	63, 021	309, 176, 326	0	309, 176, 326
0	2, 012, 898	0	867, 310	0	0	0	0	0	2, 880, 208	0	2, 880, 208
0	310, 827, 107	0	1, 166, 406	56, 580	2, 162	553	3, 726	63, 021	312, 056, 534	0	312, 056, 534
△ 5, 118, 472	505, 722	0	0	0	0	0	0	0	505, 722	△ 321,000	184, 72
0	1, 715	0	0	0	0	0	0	0	1, 715	0	1, 715
0	2, 823, 151	192, 482	5, 000	5, 000	14, 574	319, 743	15, 230	354, 547	3, 375, 180	0	3, 375, 180
0	0	0	0	0	6, 574	19, 743	12, 230	38, 547	38, 547	0	38, 547
0	2, 931, 764	0	0	0	0	319	0	319	2, 932, 083	0	2, 932, 083
0	8, 802	0	0	0	0	0	0	0	8, 802	0	8, 802
0		0	0	0	0	0	0	0	△ 1, 290, 635	0	△ 1, 290, 635
△ 5, 118, 472	4, 980, 519	192, 482	5, 000	5, 000	14, 574	320, 062	15, 230	354, 866	5, 532, 867	△ 321,000	5, 211, 867
		_									財調 (5, 268, 358)
3, 608	15, 599, 592	0	13, 326	2, 698	224, 613	123, 537	112, 971	463, 819	16, 076, 737	△ 134, 254	15, 942, 483
△ 3, 608	2, 519, 124		0		2, 444	3, 805	3, 777	10, 026	2, 529, 150	△ 856	2, 528, 294
0			0		0		3	0		0	61, 968
0	,	0	0	0	0	0	0	0	61, 968 Δ 582, 063	0	∆ 582, 063
0	,	0	,	2, 698	227, 057	127, 342	116, 751	473, 848	18, 085, 792	∆ 135, 110	17, 950, 682
0	, ,	0	13, 320	2,098	221,031	127, 342	110, 751	473, 040	440, 808	∆ 133,110	440, 808
△ 5, 118, 472	,	192, 482	1, 184, 732	64, 278	243, 793	447, 957	135, 707	891, 735	336, 116, 001	△ 456, 110	335, 659, 891
0											
	39, 964, 368		/					0	39. 964. 368	0	39, 964, 368
0		///		///				0	39, 964, 368 47, 228, 887	0	
	47, 228, 887				0		0		39, 964, 368 47, 228, 887 87, 193, 255		47, 228, 887
0	47, 228, 887		0	0	0	0	0	0	47, 228, 887	0	47, 228, 887
0	47, 228, 887 87, 193, 255	0	0	0	0	0	0	0	47, 228, 887	0	47, 228, 887
0	47, 228, 887 87, 193, 255 0		0		0	0	0	0	47, 228, 887 87, 193, 255	0	47, 228, 887
0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0		0	0	0	0	0	0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0	0	47, 228, 887
0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0		0	0 0	0 0	0 0	0	0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0	0	47, 228, 887 87, 193, 258 C
0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0		0	0 0	0 0	0 0 2, 199	0 0	0 0 0 0 0 0 0 2, 199	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199	0	47, 228, 887 87, 193, 255 C C C C C
0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414		0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743	0 0 0 12, 230	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395	0	47, 228, 887 87, 193, 255 C C C C C C 2, 199 11, 981, 395
0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414		0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0 3,008 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743	0 0 0 12, 230 12, 230	0 0 0 0 0 0 0 2, 199	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199	0	47, 228, 88; 87, 193, 25; ((((2, 198; 11, 981, 398;
0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414		0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 3,008 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743	0 0 0 12, 230 12, 230	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0	0	47, 228, 88; 87, 193, 25; ((((2, 198; 11, 981, 398;
0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0	0 0 0 12, 230 12, 230 0	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0	0	47, 228, 88; 87, 193, 25; ((((2, 198; 11, 981, 398;
0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743	0 0 0 12, 230 12, 230	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0	0	47, 228, 88; 87, 193, 255 ((((2, 195 11, 981, 395 (((((((((((((((((((
0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 255 ((((2, 195 11, 981, 395 (((((((((((((((((((
0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 198 11, 981, 395 0 0
0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	39, 964, 366 47, 228, 887 87, 193, 256 0 0 0 0 2, 198 11, 981, 396 11, 981, 396 0 0 99, 176, 846
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 21, 942	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 0 0 0 37, 180	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 0 2, 198 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 0 99, 176, 845
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942	0 0 12, 230 12, 230 0 0 0 12, 230	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 0 2, 198 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 0 99, 176, 845
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	000000000000000000000000000000000000000	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0 0 12, 230	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 255 () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230	0 0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 255 () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 3,008 3,008 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942	0 0 0 12, 230 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 0 13, 822	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 0 0 37, 180 0 0 55, 000 224, 235	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 0 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258; (c) (d) (d) (e) (e) (e) (f) (e) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942	0 0 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 0 12, 230 0 12, 230	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 0 0 37, 180 0 0 224, 235 3, 566 17, 965	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258; () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 1, 707, 301 923, 176 37, 084	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 0 40, 151 4, 510 7, 093	0 0 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 0 12, 230 0 12, 230 0 13, 822 0 7, 705	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 0 0 37, 180 0 0 0 2, 199 34, 981 0 0 0 0 2, 199 0 0 0 2, 199 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141 46, 754	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258; () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 0 40, 1510 7, 093	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 0 7, 705	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141 46, 754	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258 () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 0 170,262 5,750 938 0 180,516	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 4, 510 7, 093 0 0 4, 510 7, 093	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 1, 626 0 23, 153	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 5, 566 17, 965 9, 657 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 6, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258 () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008	0 0 2, 199 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 0 40, 1510 7, 093	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 0 7, 705	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141 46, 754	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88' 87, 193, 25! () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 0 170,262 5,750 938 0 180,516	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 4, 510 7, 093 0 0 4, 510 7, 093	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 1, 626 0 23, 153	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 5, 566 17, 965 9, 657 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 6, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88' 87, 193, 25! () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 0 170,262 5,750 938 0 180,516	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 4, 510 7, 093 0 0 4, 510 7, 093	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 1, 626 0 23, 153	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 5, 566 17, 965 9, 657 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 6, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88' 87, 193, 25! () () () () () () () () () () () () ()
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362 40, 993, 976 207, 112, 527	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 170,262 5,750 938 0 180,516 183,524	0 0 2, 199 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 0 40, 151 0 4, 510 7, 093 0 51, 754 73, 696	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 0 13, 822 1, 626 0 23, 153	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 0 37, 180 0 0 224, 235 5, 566 17, 965 9, 657 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271 112, 091, 120 40, 993, 976 210, 650, 581	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88' 87, 193, 258' 87, 193, 258' 87, 193, 258' 87, 193, 258' 87, 193, 258' 87, 194, 398' 87, 1981, 398'
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362 40, 993, 976 207, 112, 527	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 170,262 3,566 5,750 938 0 0 180,516 183,524	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 40, 151 0 4, 510 7, 093 0 51, 754 73, 696	0 0 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 12, 230 0 0 0 13, 822 0 7, 705 1, 626 0 0 23, 153 35, 383	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180 0 0 55, 000 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657 0 310, 423 347, 603	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 637, 165 1, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271 112, 091, 120 40, 993, 976 210, 650, 581	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88 87, 193, 255 (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (8) (8) (9) (17, 84) (9) (17, 18) (18) (19, 17, 18) (19, 17, 18) (19, 17, 18) (19, 17, 18) (11, 14) (11, 17, 18) (11, 18, 18) (11, 18,
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 6, 933, 239 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362 40, 993, 976 207, 112, 527 0 △ 24, 606, 374	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 170,262 3,566 5,750 938 0 0 180,516 183,524	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 40, 151 0 4, 510 7, 093 0 0 51, 754 73, 696	0 0 12, 230 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 0 13, 822 0 7, 705 1, 626 0 0 23, 153 35, 383	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180 0 0 55, 000 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657 0 310, 423 347, 603	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 1, 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271 112, 091, 120 40, 993, 976 210, 650, 581 0 △ 27, 013, 306	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88 87, 193, 258 87, 193, 258 87, 193, 258 6, 21, 198 11, 981, 398 11, 981, 398 6, 99, 176, 848 6, 933, 238 6, 933, 238 6, 933, 238 11, 710, 86 941, 14 46, 75 12, 779, 16 111, 956, 016 40, 993, 97 210, 329, 58
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362 40, 993, 976 207, 112, 527 0 △ 24, 606, 374 1, 193, 561	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 170,262 3,566 5,750 938 0 180,516 183,524 0 0 10,162 0 0	0 0 2, 199 19, 743 0 0 0 0 21, 942 0 0 0 40, 151 7, 093 0 51, 754 73, 696 0 300, 872 0 73, 389	0 0 12, 230 12, 230 0 0 12, 230 0 12, 230 0 0 0 13, 822 0 7, 705 1, 626 0 23, 153 35, 383 0 0 6, 726 0	0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180 0 55, 000 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657 0 310, 423 347, 603	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 2, 645, 105 17, 710, 867 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271 112, 091, 120 40, 993, 976 210, 650, 581 0 Δ 27, 013, 306 Δ 606, 370	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 258; (c) (d) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 11, 946, 414 11, 946, 414 0 0 99, 139, 669 6, 933, 239 0 412, 893 1, 707, 301 923, 176 37, 084 0 10, 013, 693 109, 153, 362 40, 993, 976 207, 112, 527 0 △ 24, 606, 374 1, 193, 561 224, 693, 690	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 3,008 3,008 0 0 0 3,008 0 0 0 170,262 3,566 5,750 938 0 0 180,516 183,524	0 0 2, 199 19, 743 19, 743 0 0 0 21, 942 0 0 40, 151 0 4, 510 7, 093 0 0 51, 754 73, 696	0 0 12, 230 12, 230 0 0 0 12, 230 0 0 0 13, 822 0 7, 705 1, 626 0 0 23, 153 35, 383	0 0 0 0 0 2, 199 34, 981 34, 981 0 0 37, 180 0 0 55, 000 224, 235 3, 566 17, 965 9, 657 0 310, 423 347, 603	47, 228, 887 87, 193, 255 0 0 0 0 0 2, 199 11, 981, 395 11, 981, 395 0 0 99, 176, 849 6, 933, 239 0 6, 933, 239 1, 941, 141 46, 754 0 12, 914, 271 112, 091, 120 40, 993, 976 210, 650, 581 0 △ 27, 013, 306	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	47, 228, 88; 87, 193, 255 () () () () () () () () () () () () ()

平成21年度 茅ヶ崎市連結貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

借	方			貸			(単位:千円)
	,						
1 公共資産				1 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 地方公共団体			
①生活インフラ・国土保全	191,195,639			①普通会計地方債	38,838,055		
②教育	62,522,730			②公営事業地方債	47,982,939		
③福祉	6,372,863			地方公共団体計		86,820,994	
④環境衛生	28,400,826			(2) 関係団体	•		
⑤産業振興	3,983,611			①一部事務組合・広域連合地方債	0		
⑥消防	2,710,752			②地方三公社長期借入金	0		
⑦総務	12,852,217			③第三セクター等長期借入金	0		
⑧収益事業	0			関係団体計		0	
9その他	289,589			(3) 長期未払金		2,199	
有形固定資産合計		308,328,227		(4) 引当金		12,398,375	
(2) 売却可能資産		3,214,448		(うち退職手当等引当金)		12,398,375	
公共資産合計			311,542,675	(うちその他の引当金)		0	
				(5) その他		0	
				固定負債合計		_	99,221,568
2 投資等							
(1) 投資及び出資金		681,646		2 流動負債			
(2) 貸付金		1,155		(1) 翌年度償還予定地方債			
(3) 基金等		4,312,334		①地方公共団体	7,149,281		
(4) 長期延滞債権		2,781,247		②関係団体	0		
(5) その他		8,507		翌年度償還予定額計	,	7,149,281	
(6) 回収不能見込額		△ 1,316,784		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)		2,718,000	
投資等合計		_	6,468,105	(3) 未払金		555,598	
				(4) 翌年度支払予定退職手当		1,300,307	
				(5) 賞与引当金		953,054	
3 流動資産				(6) その他		50,026	
(1) 資金	_	14,200,955		流動負債合計		_	12,726,266
(うち財政調整基金)	_	5,251,408					
(うち歳計現金等)		8,949,547		負債合計		-	111,947,834
(2) 未収金		2,755,618		「休次立の加」			
(3) 販売用不動産				[純資産の部]		40,826,981	
(4) その他		64,356		1 公共資産等整備国県補助金等 2 公共資産等整備一般財源等			
(5)回収不能見込額 流動資産合計		△ 609,426	16,411,503			208,495,850	
派到貝座百 計		_	10,411,503	3 他団体及び民間出資分 4 その他一般財源等			
				5 資産評価差額		△ 25,843,706 △ 521,221	
4 繰延勘定			483,455	対資産 合計		△ 321,221	222,957,904
「「「「「「「「」」」」		_	400,400	作员注 口口		-	222,337,304
資産合計			334,905,738	負債及び純資産合計			334,905,738
		_	304,800,730	民民及び他見任ロ副		-	004,000,700

※この連結貸借対照表は、当団体と連携協力して公共サービスを実施している関係団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、関係団体の資産 及び債務が当団体に帰属するものではありません。

平成22年度茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)

(平成23年3月31日現在)

(単位:円)

						(単位:円)
借	方		貸	方		
[資産の部]			[負債の部]			
1 公共資産			1 固定負債			
(1) 有形固定資産			(1) 地方公共団体			
①生活インフラ・国土保全	814,452		①普通会計地方債	169,759		
②教育	273,564		②公営事業地方債	200,616		
③福祉	26,454		地方公共団体計		370,375	
④環境衛生	113,856		(2) 関係団体			
⑤産業振興	16,427		①一部事務組合 · 広域連合地方債	0		
⑥消防	11,298		②地方三公社長期借入金	0		
⑦総務	56,429		③第三セクター等長期借入金	0		
⑧収益事業	0		関係団体計		0	
9その他	823		(3) 長期未払金		9	
有形固定資産合計	1,313,303		(4) 引当金		50,894	
(2) 売却可能資産	12,234		(うち退職手当等引当金)		50,894	
公共資産合計	_	1,325,537	(うちその他の引当金)		0	
			(5) その他		0	
			固定負債合計			421,278
2 投資等					_	
(1) 投資及び出資金	785		2 流動負債			
(2) 貸付金	7		(1) 翌年度償還予定地方債			
(3) 基金等	14,337		①地方公共団体	29,451		
(4) 長期延滞債権	12,455		②関係団体	0		
(5) その他	37		翌年度償還予定額計		29,451	
(6) 回収不能見込額	△ 5,482		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)		11,236	
投資等合計	_	22,139	(3) 未払金		2,133	
			(4) 翌年度支払予定退職手当		7,267	
			(5) 賞与引当金		3,998	
3 流動資産			(6) その他		198	
(1) 資金	67,720		流動負債合計			54,283
(うち財政調整基金)	22,379					
(うち歳計現金等)	45,341		負 債 合 計			475,561
(2) 未収金	10,740					
(3) 販売用不動産	0		[純資産の部]			
(4) その他	263		1 公共資産等整備国県補助金等		174,132	
(5) 回収不能見込額	△ 2,473		2 公共資産等整備一般財源等		893,427	
流動資産合計		76,250	3 他団体及び民間出資分		0	
			4 その他一般財源等		△ 114,746	
			5 資産評価差額		△ 2,576	
4 繰延勘定		1,872	純資産 合計			950,237
	_					
資 産 合 計	_	1,425,798	負債及び純資産合計		_	1,425,798
		_			_	

平成23年3月末統計人口

235,419 人

※「茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)」は、「茅ヶ崎市連結貸借対照表」を平成23年3月末統計人口(235,419人)で除したものです。 ※平成23年3月末統計人口(235,419人)は、平成22年国勢調査速報値を基にした推計人口です。

平成21年度茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)

(平成22年3月31日現在)

(単位:円)

							(単位:円)
借	方			貸	方		
[資産の部]				[負債の部]			
1 公共資産				1 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 地方公共団体			
①生活インフラ・国土保全	815,639			①普通会計地方債	165,683		
②教育	266,722			②公営事業地方債	204,695		
③福祉	27,187			地方公共団体計		370,378	
④環境衛生	121,158			(2) 関係団体	-		
⑤産業振興	16,994			①一部事務組合 · 広域連合地方債	0		
⑥消防	11,564			②地方三公社長期借入金	0		
⑦総務	54,827			③第三セクター等長期借入金	0		
⑧収益事業	0			関係団体計	_	0	
9その他	1,235			(3) 長期未払金		9	
有形固定資産合計		1,315,326		(4) 引当金		52,892	
(2) 売却可能資産		13,713		(うち退職手当等引当金)		52,892	
公共資産合計			1,329,039	(うちその他の引当金)		0	
				(5) その他		0	
				固定負債合計		_	423,279
2 投資等							
(1) 投資及び出資金		2,908		2 流動負債			
(2) 貸付金		5		(1) 翌年度償還予定地方債			
(3) 基金等		18,396		①地方公共団体	30,499		
(4) 長期延滞債権		11,865		②関係団体	0		
(5) その他		36		翌年度償還予定額計		30,499	
(6) 回収不能見込額		△ 5,617		(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)		11,595	
投資等合計			27,593	(3) 未払金		2,370	
				(4) 翌年度支払予定退職手当		5,547	
				(5) 賞与引当金		4,066	
3 流動資産				(6) その他		213	
(1) 資金		60,581		流動負債合計	•		54,290
(うち財政調整基金)		22,402				_	
(うち歳計現金等)		38,179		負 債 合 計			477,569
(2) 未収金		11,755					
(3) 販売用不動産		0		[純資産の部]			
(4) その他		275		1 公共資産等整備国県補助金等		174,168	
(5) 回収不能見込額		△ 2,600		2 公共資産等整備一般財源等		889,442	
流動資産合計			70,011	3 他団体及び民間出資分		0	
				4 その他一般財源等		Δ 110,249	
				5 資産評価差額		Δ 2,224	
4 繰延勘定			2,063	純資産 合計	•	_	951,137
資 産 合 計			1,428,706	負債及び純資産合計			1,428,706

平成22年3月末統計人口

234,412 人

※「茅ヶ崎市連結貸借対照表(市民一人当たり)」は、「茅ヶ崎市連結貸借対照表」を平成22年3月末統計人口(234,412人)で除したものです。

② 連結行政コスト計算書について

② 連結行政コスト計算書

地方公共団体の行政活動は、人的サービスや給付サービスなど、資産形成につながらない 行政サービスが大きな比重を占めています。そのため、福祉や教育などの行政サービスを提 供するためのコスト(原価・費用)がいくら掛かっているかを整理したものが、普通会計の 行政コスト計算書です。

この考え方を連結対象にも適用し、ひとつの行政サービス実施体とみなして作成したものが、連結行政コスト計算書です。

行政コスト計算書を作成していない連結対象のものについては、普通会計に準じて新たに作成をしていますが、連結対象の公営企業会計、地方公社、第三セクター等で損益計算書や正味財産増減計算書等を作成している場合は、これら既存の法定決算書類を基礎として、連結財務書類の書式に揃えるための組み替えを行っています。

ただし、連結グループというひとつの行政サービス実施体とみなして作成をするため、各会計・団体・法人固有の会計基準等により求められていない項目については、普通会計に準じて算定し、計上をしていることから、既存の法定決算書類の数値とは異なるものになります。

連結行政コスト計算書

(単位:千円)

	22年度	Ę	21年月	Ę	<u> </u>
	総額	構成比率	総額	構成比率	差額
経常行政コスト A	108,540,126	100.0%	102,733,759	100.0%	5,806,367
(1)人にかかるコスト	18,059,851	16.6%	17,746,973	17.3%	312,878
(2)物にかかるコスト	22,642,502	20.9%	21,777,513	21.2%	864,989
(3)移転支出的なコスト	64,308,067	59.2%	59,428,314	57.8%	4,879,753
(4)その他のコスト	3,529,706	3.3%	3,780,959	3.7%	△ 251,253
経常収益 B	42,517,848	100.0%	39,529,298	100.0%	2,988,550
(1)使用料・手数料	1,003,090	2.4%	1,019,820	2.6%	△ 16,730
(2)分担金・負担金・寄附金	19,104,555	44.9%	16,814,217	42.4%	2,290,338
(3)保険料	10,118,793	23.8%	9,986,146	25.3%	132,647
(4)事業収益	11,519,405	27.1%	11,485,270	29.1%	34,135
(5)その他特定行政サービス収入	772,005	1.8%	223,845	0.6%	548,160
純経常行政コスト (A-B)	66,022,278		63,204,461		2,817,817
受益者負担率 (B/A)	39.2%		38.5%		0.7

経常費用の項目

(1)人にかかるコスト … 人件費、退職手当引当金繰入等、賞与引当金繰入等

(2)物にかかるコスト … 物件費、維持補修費、減価償却費

(3)移転支出的なコスト … 社会保障給付、補助金等、他会計・他団体への支出額

1. 連結行政コスト計算書の経年比較

受益者負担率

平成22年度の連結行政コスト計算書では、経常行政コストが前年度に比べ約58億円増加の約1,085億円、経常収益は前年度に比べ約30億円増加の約425億円となり、経常行政コストから経常収益を差し引いた純経常行政コストは前年度より約28億円増加の約660億円となりました。

なお、国民健康保険料や介護保険料など、連結対象になる会計・団体・法人の収入は、実施する事業に対する受益者負担と考えられるため、国県補助金等を除き、行政コスト計算書における経常収益として計上しています。

また、経常行政コストがどの程度受益者の負担で賄われているかを表す受益者負担率は、39.2%で前年度より0.7ポイント上昇しました。

2. 普通会計行政コスト計算書と連結行政コスト計算書の比較

(B/A)

(単位:千円) 連結ベース 普通会計ベース ※連単倍率 (倍) 総 構成比率 総 額 構成比率 額 経常行政コスト 108,540,126 100.0% 53,839,036 2.02 Α 100.0% (1)人にかかるコスト 18,059,851 16.6% 12,921,348 24.0% 1.40 (2)物にかかるコスト 14,068,019 22,642,502 20.9% 26.1% 1.61 (3)移転支出的なコスト 64,308,067 59.2% 26,141,305 48.6% 2.46 (4) その他のコスト 3,529,706 3.3% 708.364 1.3% 4.98 経常収益 100.0% В 42,517,848 100.0% 1,962,753 21.66 純経常行政コスト (A-B) 66,022,278 51,876,283 1.27

10.89

3.6%

※ 連単倍率とは、連結ベースが普通会計ベースの何倍になっているかを表すものです。

連結行政コスト計算書と普通会計行政コスト計算書を比較すると、経常行政コストは普通会計ベースの約538億円に対し、連結ベースでは約1,085億円で、経常行政コスト全体の連単倍率は2.02倍です。

39.2%

コストの内訳をみていくと、人にかかるコスト(連単倍率 1.40倍)、物にかかるコスト(連単倍率 1.61倍)と比較して、移転支出的なコスト(連単倍率 2.46倍)とその他のコスト(連単倍率 4.98倍)の連単倍率が大きくなっています。

移転支出的なコストを形成する項目のひとつに社会保障給付がありますが、連結ベースでは国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計及び神奈川県後期高齢者医療広域連合において多額のコストが計上されており、福祉目的事業において、これらが大きな比重を占めていることがわかります。

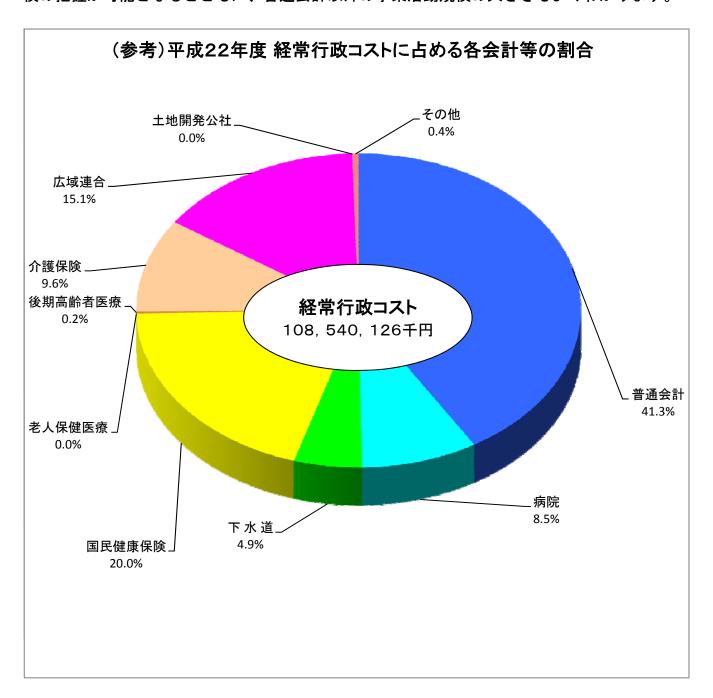
その他のコストの連単倍率は4.98倍と最も大きいですが、これはその他のコストを形成する項目のひとつである支払利息に、連結ベースでは病院事業会計と下水道事業特別会計の公営事業地方債の支払利息が計上されていることが、大きな要因のひとつとなっています。

一方、経常収益は、普通会計ベースが約20億円であるのに対し、連結ベースでは約42 5億円(連単倍率21.66倍)となっています。

経常行政コストがどの程度受益者の負担で賄われているかを表す受益者負担率をみても、 普通会計ベースの3.6%に対して、連結ベースは39.2%と大きく異なります。

これは、特別会計や企業会計は、原則受益者負担で賄われるべきものだからです。

このように連結ベースでみた場合、連結グループというひとつの行政サービス実施体の規模の把握が可能となるとともに、普通会計以外の事業活動規模の大きさもよくわかります。



平成22年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書 自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】

, ,		411 400		生活インフラ・						411 =F			回収不能	その他	
Ш		総額	(構成比率)	国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	見込計上額	行政コスト	
	(1)人件費	15,881,086	14.6%	1,129,915	1,834,163	2,202,230	4,975,891	293,456	1,722,051	3,380,210	343,170			0	
	(2)退職手当等引当金繰入等	1,237,624	1.1%	103,309	162,875	147,215	367,879	26,442	184,932	235,966	9,006			0	
1	(3)賞与引当金繰入額	941,141	0.9%	69,478	110,241	129,135	286,135	17,529	103,581	204,572	20,470			0	
	小 計	18,059,851	16.6%	1,302,702	2,107,279	2,478,580	5,629,905	337,427	2,010,564	3,820,748	372,646	/		0	
	(1)物件費	14,178,885	13.1%	1,263,276	2,062,442	1,569,157	6,339,908	227,255	222,988	2,476,730	17,129	/		0	
2	(2)維持補修費	862,105	0.8%	288,940	149,315	41,602	277,633	28,035	30,979	45,601	0				
_	(3)減価償却費	7,601,512	7.0%	3,672,632	1,153,437	141,991	1,899,462	172,156	174,644	387,190					
	小 計	22,642,502	20.9%	5,224,848	3,365,194	1,752,750	8,517,003	427,446	428,611	2,909,521	17,129	0		0	
	(1)社会保障給付	54,508,524	50.2%		193,979	53,999,819	314,726								
	(2)補助金等	8,687,730	8.0%	1,145,895	492,923	6,408,823	227,740	208,764	43,656	145,735	14,194	/		0	
3	(3)他会計等への支出額	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0		/		0	
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	1,111,813	1.0%	599,226	0	463,009	47,507	1,080	991	0				0	
	小 計	64,308,067	59.2%	1,745,121	686,902	60,871,651	589,973	209,844	44,647	145,735	14,194	/		0	
	(1)支払利息	1,976,016	1.8%									1,976,016			
4	(2)回収不能見込計上額	487,331	0.5%										487,331		
	(3)その他行政コスト	1,066,359	1.0%	64,996	0	818,382	179,471	0	0	3,510	0	/		0	
	小 計	3,529,706	3.3%	64,996	0	818,382	179,471	0	0	3,510	0	1,976,016	487,331		
経	常行政コスト a	108,540,126		8,337,667	6,159,375	65,921,363	14,916,352	974,717	2,483,822	6,879,514	403,969	1,976,016	487,331	0	
	(構成比率)			7.7%	5.7%	60.7%	13.7%	0.9%	2.3%	6.3%	0.4%	1.8%	0.5%	0.0%	
[á	圣常収益】														一般財源 振替額
1	使 用 料 ・ 手 数 料	1,003,090		105,969	3,484	173,511	417,142	63	982	85,387	0	0		0	216,552
2	分担金・負担金・寄附金	19,104,555		45,958	0	18,713,768	343,128	0	0	1,372	0	0		0	329
3	保 険 料	10,118,793		0		10,118,793									
4	事 業 収 益	11,519,405		2,927,251	0	394,008	8,115,567	0	0	82,579	0	_		0	
5	その他特定行政サービス収入	772,005		49,942	10	118,215	597,663	0	0	6,175	0			0	
6	他会計補助金等	0		0	0	0	0	0	0	0	0			0	
経	常 収 益 b	42,517,848		3,129,120	3,494	29,518,295	9,473,500	63	982	175,513	0	0		0	216,881
	b⁄a	39.2%		37.5%	0.1%	44.8%	63.5%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	/

[※] この連結行政コスト計算書は、当団体と連携協力して公共サービスを実施している関係団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、関係団体のコスト及び収益が当団体に帰属するものではありません。

平成22年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書内訳表(その1)

					地方公	共団体				
					公営事	業会計				
	普通会計	公営企業会計				その他				(合 計)
		.che	T-1-3	同口 (A) 古 (D) (A)	* 12 14 15 15	《加支松老压 床	介護	保険		
	A	病院 B	下水道	国民健康保険	老人保健医療	後期高齢者医療	保険事業勘定	介護サービス事業勘定	(小計) C	A+B+C
経常行政コスト										
人件費	11, 238, 364	3, 600, 070	266, 209	194, 845	1, 168	45, 649	224, 186	0	732, 057	15, 570, 491
退職手当引当金繰入等	1, 007, 691	222, 099	0	0	0	0	0	0	0	1, 229, 790
賞与引当金繰入等	675, 293	203, 313	17, 449	10, 153	0	3, 636	13, 332	0	44, 570	923, 176
物件費	9, 025, 410	3, 859, 977	485, 059	328, 572	1, 254	38, 412	386, 308	0	1, 239, 605	14, 124, 992
維持補修費	616, 975	87, 796	145, 676	0	0	0	0	0	145, 676	850, 447
減価償却費	4, 425, 634	803, 090	2, 369, 821	0	0	0	0	0	2, 369, 821	7, 598, 545
社会保障給付	14, 157, 206	0	0	14, 930, 629	451	0	9, 499, 695	0	24, 430, 775	38, 587, 981
補助金等	2, 012, 786	37, 274	887, 446	5, 734, 524	0	2, 094, 389	0	0	8, 716, 359	10, 766, 419
他会計等への支出額	8, 955, 552	0	0	0	0	0	0	0	0	8, 955, 552
他団体への公共資産整備補助金等	1, 015, 761	0	96, 052	0	0	0	0	0	96, 052	1, 111, 813
支払利息	692, 008	210, 534	1, 065, 730	0	0	0	0	7, 417	1, 073, 147	1, 975, 689
回収不能見込計上額	16, 356	8, 221	20, 525	405, 277	0	14, 192	22, 760	0	462, 754	487, 331
その他行政コスト	0	179, 471	0	117, 144	8, 013	90, 169	268, 945	0	484, 271	663, 742
経常行政コスト合計	53, 839, 036	9, 211, 845	5, 353, 967	21, 721, 144	10, 886	2, 286, 447	10, 415, 226	7, 417	39, 795, 087	102, 845, 968
経常収益										
使用料・手数料	1, 003, 090	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 003, 090
分担金・負担金・寄附金	959, 663	389, 783	23, 720	8, 249, 894	4	0	2, 889, 700	0	11, 163, 318	12, 512, 764
保険料				6, 193, 940		1, 805, 323	2, 119, 530		10, 118, 793	10, 118, 793
事業収益	0	8, 115, 567	2, 848, 406	0	0	0	0	0	2, 848, 406	10, 963, 973
その他特定行政サービス収入	0	597, 663	49, 931	16, 022	691	89, 551	5, 995	0	162, 190	759, 853
他会計補助金等	0	1, 104, 720	1, 846, 216	2, 386, 660	2, 090	284, 884	1, 751, 274	46, 280	6, 317, 404	7, 422, 124
経常収益 合計	1, 962, 753	10, 207, 733	4, 768, 273	16, 846, 516	2, 785	2, 179, 758	6, 766, 499	46, 280	30, 610, 111	42, 780, 597
(差引) 純経常行政コスト	51, 876, 283	△ 995,888	585, 694	4, 874, 628	8, 101	106, 689	3, 648, 727	△ 38,863	9, 184, 976	60, 065, 371

平成22年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書内訳表(その2)

									1	1	(単位:千円)
地方公	共団体	広域連合	地方三公社			第三セクター等					
(相殺消去等) D	純 計 (A+B+C+D) E	神奈川県後期 高齢者医療 広域連合 F	茅ヶ崎市 土地開発公社 G	(財)茅ヶ崎市 学校建設公社	(財)茅ヶ崎市 都市施設公社	(財)茅ヶ崎市 文化振興財団	(社福)茅ヶ崎市 社会福祉事業団	(合 計) H	(単純合計) E+F+G+H	(相殺消去等)	純 計 (E+F+G+H+I) J
△ 31	15, 570, 460	28	0	0	110, 049	66, 461	134, 088	310, 598	15, 881, 086		15, 881, 086
	1, 229, 790	0	0	0	2, 166	2, 608	3, 060	7, 834	1, 237, 624		1, 237, 624
	923, 176	0	0	0	5, 750	4, 510	7, 705	17, 965	941, 141		941, 141
△ 31,058	14, 093, 934	90, 401	654	2	367, 082	278, 432	114, 459	759, 975	14, 944, 964	△ 766, 079	14, 178, 885
	850, 447	0	0	0	9, 057	1, 206	1, 395	11, 658	862, 105		862, 105
	7, 598, 545	0	0	0	1, 726	268	973	2, 967	7, 601, 512		7, 601, 512
△ 567	38, 587, 414	15, 921, 110	0	0	0	0	0	0	54, 508, 524		54, 508, 524
△ 121	10, 766, 298	124, 055	5, 533	0	19, 874	10, 282	10, 347	40, 503	10, 936, 389	△ 2, 248, 659	8, 687, 730
△ 7,811,807	1, 143, 745	0	0	0	0	0	0	0	1, 143, 745	△ 1, 143, 745	0
	1, 111, 813	0	0	0	0	0	0	0	1, 111, 813		1, 111, 813
	1, 975, 689	0	327	0	0	0	0	0	1, 976, 016		1, 976, 016
	487, 331	0	0	0	0	0	0	0	487, 331		487, 331
	663, 742	329, 959	64, 996	0	128, 622	5, 477	1, 545	135, 644	1, 194, 341	△ 127, 982	1, 066, 359
△ 7, 843, 584	95, 002, 384	16, 465, 553	71, 510	2	644, 326	369, 244	273, 572	1, 287, 144	112, 826, 591	△ 4, 286, 465	108, 540, 126
	1, 003, 090	0						0	1, 003, 090		1, 003, 090
△ 389, 683	12, 123, 081	8, 228, 648	0	0	0	0	0	0	20, 351, 729	△ 1,247,174	19, 104, 555
	10, 118, 793	2, 094, 389					0	0	12, 213, 182	△ 2,094,389	10, 118, 793
△ 31,777	10, 932, 196	0	102, 120	0	649, 020	323, 598	278, 550	1, 251, 168	12, 285, 484	△ 766, 079	11, 519, 405
	759, 853	0	11	10	1, 562	6, 175	4, 394	12, 141	772, 005		772, 005
△ 7, 422, 124	0	0	0	0	0	48, 668	0	48, 668	48, 668	△ 48, 668	0
△ 7, 843, 584	34, 937, 013	10, 323, 037	102, 131	10	650, 582	378, 441	282, 944	1, 311, 977	46, 674, 158	△ 4, 156, 310	42, 517, 848
0	60, 065, 371	6, 142, 516	△ 30, 621	Δ 8	△ 6, 256	△ 9, 197	△ 9,372	△ 24,833	66, 152, 433	△ 130, 155	66, 022, 278

平成21年度 茅ヶ崎市連結行政コスト計算書 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

性中川政コスパ	60 ±T		生活インフラ・		4- 11	-m 1-k /+- /1		NV BL	60 Th		- 0 - 20 - 5	回収不能	その他	
	総額	(構成比率)	国土保全	教 育	— 福 祉 —————	境 境 衛 生	産 業 振 興	消防	総務	議会	支払 利 息	見込計上額	行政コスト	
(1)人件費	15,633,536	15.3%	1,028,826	1,841,050	1,842,394	4,947,702	266,073	1,751,450	3,657,613	298,428	/		0	
(2)退職手当等引当金繰入等	1,160,383	1.1%	94,121	161,068	124,692	360,114	24,310	170,650	215,979	9,449			0	
(3)賞与引当金繰入額	953,054	0.9%	71,693	112,385	114,701	290,360	16,054	106,905	222,663	18,293			0	
小 計	17,746,973	17.3%	1,194,640	2,114,503	2,081,787	5,598,176	306,437	2,029,005	4,096,255	326,170		\setminus	0	
(1)物件費	13,651,833	13.3%	1,317,588	2,067,522	1,446,343	6,111,537	162,352	256,535	2,271,633	18,323			0	
(2)維持補修費	690,149	0.7%	278,305	139,464	32,215	144,615	23,032	26,149	46,369	0				
(3)減価償却費	7,435,531	7.2%	3,526,889	1,100,654	130,225	1,938,562	174,968	175,989	388,244					
小 計	21,777,513	21.2%	5,122,782	3,307,640	1,608,783	8,194,714	360,352	458,673	2,706,246	18,323	0		0	
(1)社会保障給付	47,526,378	46.3%		172,476	47,150,517	203,385								
(2)補助金等	11,449,163	11.1%	1,079,605	434,724	5,629,057	266,261	219,269	46,427	3,758,237	15,583			0	
(3)他会計等への支出額	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0				0	
(4)他団体への 公共資産整備補助金等	452,773	0.4%	417,689	0	16,641	14,350	3,159	934	0				0	
小 計	59,428,314	57.8%	1,497,294	607,200	52,796,215	483,996	222,428	47,361	3,758,237	15,583			0	
(1)支払利息	2,044,052	2.0%									2,044,052			
(2)回収不能見込計上額	509,156	0.5%										509,156		
(3)その他行政コスト	1,227,751	1.2%	386,596	0	599,711	234,114	0	0	7,330	0			0	
小 計	3,780,959	3.7%	386,596	0	599,711	234,114	0	0	7,330	0	2,044,052	509,156		
常行政コスト a	102,733,759		8,201,312	6,029,343	57,086,496	14,511,000	889,217	2,535,039	10,568,068	360,076	2,044,052	509,156	0	
(構成比率)			8.0%	5.9%	55.5%	14.1%	0.8%	2.5%	10.3%	0.4%	2.0%	0.5%	0.0%	
経常収益】														一般財源振替額
使 用 料 ・ 手 数 料	1,019,820		105,924	7,154	179,960	430,434	65	1,471	79,967	0	0		0	214,845
分担金・負担金・寄附金	16,814,217		50,299	0	16,395,358	360,840	0	0	6,589	0	0		0	1,131
保 険 料	9,986,146		0		9,986,146									
事 業 収 益	11,485,270		3,187,409	0	367,480	7,837,364	0	0	93,017	0			0	_
その他特定行政サービス収入	223,845		34,252	19	81,817	101,625	0	0	6,132	0			0	
他 会 計 補 助 金 等	0		0	0	0	0	0	0	0	0			0	-
常 収 益 b	39,529,298		3,377,884	7,173	27,010,761	8,730,263	65	1,471	185,705	0	0		0	215,976
b/a	38.5%		41.2%	0.1%	47.3%	60.2%	0.0%	0.1%	1.8%	0.0%	0.0%		0.0%	/
引)純経常行政コスト a-b	63,204,461		4,823,428	6,022,170	30,075,735	5,780,737	889,152	2,533,568	10,382,363	360,076	2,044,052	509,156	0	△ 215,976
	(1)人件費 (2)退職手当等引当金繰入等 (3)賞与引当金繰入額	(1)人件費 15,633,536 (2)退職手当等引当金繰入等 1,160,383 (3)賞与引当金繰入額 953,054 小 計 17,746,973 (1)物件費 13,651,833 (2)維持補修費 690,149 (3)滅価償却費 7,435,531 小 計 21,777,513 (1)社会保障給付 47,526,378 (2)補助金等 11,449,163 (3)他会計等への支出額 0 (4)他団体への公共資産整備補助金等 452,773 小 計 59,428,314 (1)支払利息 2,044,052 (2)回収不能見込計上額 509,156 (3)その他行政コスト 1,227,751 小 計 3,780,959 常 行 政 コ ス ト a 102,733,759 (構 成 比 率) 経常収益】 使 用 料 ・ 手 数 料 1,019,820 分担金・負担金・寄附金 16,814,217 保 険 料 9,986,146 事 業 収 益 11,485,270	(1)人件費 15,633,536 15.3% (2)退職手当等引当金繰入等 1,160,383 1.1% (3)賞与引当金繰入額 953,054 0.9% 小 計 17,746,973 17.3% (1)物件費 13,651,833 13.3% (2)維持補修費 690,149 0.7% (3)減価償却費 7,435,531 7.2% 小 計 21,777,513 21.2% (1)社会保障給付 47,526,378 46.3% (2)補助金等 11,449,163 11.1% (3)他会計等への支出額 0 0.0% (4)他団体への公共資産整備補助金等 452,773 0.4% 小 計 59,428,314 57.8% (1)支払利息 2,044,052 2.0% (2)回収不能見込計上額 509,156 0.5% (3)その他行政コスト 1,227,751 1.2% 小 計 3,780,959 3.7% 常 行 政 コ ス ト a 102,733,759 (構 成 比 率) 経常収益】 使 用 料 ・ 手 数 料 1,019,820 分 担 金・負 担 金・寄 附 金 16,814,217 保 険 料 9,986,146 事 業 収 益 11,485,270 その他特定行政サービス収入 223,845 他 会 計 補 助 金 等 0 常 収 益 b 39,529,298 b a 38.5%	(1)人件費 15.633,536 15.3% 1.028,826 (2)退職手当等引当金線入等 1.160,383 1.1% 94,121 (3)賞与引当金線入額 953,054 0.9% 71,693	総額 (構成比率) 生活インフラ・ 国土保全 教育	総額 (構成比率)	総額 (構成比率) 生活インフラー 数 育 福祉 環境衛生 (1)人件費 15.633.536 15.38 1.028.826 1.841.050 1.842.394 4.947.702 (2)退職手当等引当金線入等 1.160.383 1.1.18 94.121 161.068 124.692 360.114 (3)賞与引当金線入籍 953.054 0.99 71.693 112.385 114.701 290.360 小 計 17.746.973 17.38 1.194.640 2.114.503 2.081.787 5.598.176 (1)物件費 13.651.833 13.38 1.317.588 2.067.522 1.446.343 6.111.537 (2)維持補修費 690.149 0.7% 278.305 139.464 32.215 144.615 (3)滅循償却費 7.435.531 7.2% 3.526.889 1.100.654 130.225 1.938.562 小 計 21.777.513 21.2% 5.122.782 3.307.640 1.608.783 8.194.714 (1)社会保障給付 47.526.378 46.3% 172.476 47.150.517 203.385 (2)補助金等 11.449.163 11.1% 1.079.605 434.724 5.629.057 266.261 (3)他会計等への支出額 0 0.0% 0 0 0 0 0 0 0 (4)他団社への 公社資産整備補助金等 452.773 0.4% 417.688 0 16.641 14.350 分 資金企業企業企業計画金等 452.773 0.4% 417.688 0 16.641 14.350 分 資金企業企業企業計画金等 452.773 0.4% 417.688 0 16.641 14.350 分 資金企業企業企業計画金等 2.044.052 2.0% (3)化行政コスト 1.227.751 1.2% 386.596 0 599.711 234.114 小 計 3.780.959 3.7% 386.596 0 599.711 234.114 常 行 政 コ ス ト a 102.733.759 8.201.312 6.029.343 57.086.496 14.511.000 保債 成 比 率) 8.0% 5.9% 55.5% 14.1% 産幣収益] 使 用 料 ・ 手 数 料 1.019.820 105.924 7.154 179.960 430.434 分 担金・育 附金 16.814.217 50.299 0 16.395.358 360.840 保険 料 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 9.986.146 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	総 額 (構成比率)	接	接 額	接 額 (構成比率)	接 類	日本語画学学院 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.838.3586 15.84 15.8388 15.84 15.8388 15.84 15.8388 15.84 15	15.0 15.0

[※] この連結行政コスト計算書は、当団体と連携協力して公共サービスを実施している関係団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、関係団体のコスト及び収益が当団体に帰属するものではありません。

③ 連結純資産変動計算書について

③ 連結純資産変動計算書

連結純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値が1年間でどのように変動したかを表す純資産変動計算書を連結した財務書類です。

連結純資産変動計算書における期首純資産残高は【前年度連結貸借対照表の純資産合計】及び【前年度連結純資産変動計算書の期末純資産残高】と、純経常行政コストは 【連結行政コスト計算書の(差引)純経常行政コスト】と、期末純資産残高は【当年度連結貸借対照表の純資産合計】とそれぞれ一致します。

連結純資産変動計算書

(単位:千円)

			(辛四・111)
	22年度	21年度	差額
期首純資産残高	222, 957, 904	218, 322, 238	4, 635, 666
純経常行政コスト	△ 66, 022, 278	△ 63, 204, 461	△ 2, 817, 817
財源調達			
一般財源	39, 848, 592	39, 592, 783	255, 809
国県補助金等受入	27, 432, 734	28, 323, 915	△ 891, 181
臨時損益	36, 141	16, 114	20, 027
資産評価替えによる変動額	△ 4 9, 578	△ 96, 825	47, 247
無償受贈資産受入	0	0	0
その他	△ 499, 634	4, 140	△ 503, 774
期末純資産残高	223, 703, 881	222, 957, 904	745, 977

地方税等は、連結行政コスト計算書ではなく連結純資産変動計算書に一般財源として 計上されています。

これは、普通会計における地方税等の一般財源が、 "納税とは地方公共団体への資本の拠出であり、納税者である市民のみなさまは自治体への出資者である" という考え方で捉えられているからです。

連結行政コスト計算書では、直接行政サービスの対価として収入されたもの(使用料・手数料・分担金・負担金・国民健康保険料・事業収益等)のみを計上しているため、純経常行政コストは赤字でしたが、純経常行政コストの赤字分を上回る一般財源や国県補助金等の財源調達のため、期末純資産残高は前年度末より約7億円増加し、約2,237億円となりました。

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	他団体及び 民間出資分	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	222,957,904	40,826,981	208,495,850	0	△ 25,843,706	△ 521,221
純経常行政コスト	△ 66,022,278				△ 66,022,278	
一般財源						
地方税	34,145,645				34,145,645	
地方交付税	1,863,312				1,863,312	
その他行政コスト充当財源	3,839,635				3,839,635	
国県補助金等受入	27,432,734	1,427,323			26,005,411	
臨時損益						
災害復旧事業費	0				0	
公共資産除売却損益	36,141				36,141	
投資損失	0				0	
収益事業純損失 :	0				0	
科目振替						
公共資産整備への財源投入			3.787.477		△ 3.787.477	
公共資産処分による財源増		0	△ 72,040		107,611	△ 35,571
貸付金・出資金等への財源投入			1,984,669		△ 1.984.669	_ 00,077
貸付金・出資金等の回収等による財源増		△ 54,810	△ 2,972,895		3,027,705	
減価償却による財源増		△ 1,205,518	△ 6,395,994		7,601,512	
地方債償還に伴う財源振替			5,298,125		△ 5,298,125	
出資の受入・新規設立	0			0		
資産評価替えによる変動額	△ 49,578					△ 49,578
無償受贈資産受入	0					0
その他	△ 499,634	0	204,389	0	△ 704,023	
期末純資産残高	223,703,881	40,993,976	210,329,581	0	△ 27,013,306	△ 606,370

平成22年度茅ヶ崎市連結 純資産変動計算書内訳表

						地方:	公共団体					
					公営事	業会計				(合計)	(相殺消去等)	純計
	普通会計	公営企業会計				その他				(081)	(他权用五寸)	7世日1
		病院 _	下水道	国民健康保险	老人保健医療	後期三齢老医療	介護					(A+B+C+D)
	A	В	1 /////////	日氏匠原体队	七八杯匠匠派	区为旧图中日区从	保険事業勘定	介護サービス事業勘定	(小計) C	A+B+C	D	E
期首純資産残高	191, 744, 202	4, 124, 259	30, 980, 379	749, 124	8, 101	178, 931	1, 266, 749	△ 408, 915	32, 774, 369	228, 642, 830	△ 5, 118, 472	223, 524, 358
純経常行政コスト	△ 51, 876, 283	995, 888	△ 585, 694	△ 4, 874, 628	Δ 8, 101	△ 106, 689	△ 3, 648, 727	38, 863	△ 9, 184, 976	△ 60, 065, 371		△ 60, 065, 371
一般財源												
地方税	34, 154, 284	0	0	0	0	0	0	0	0	34, 154, 284		34, 154, 284
地方交付税	1, 863, 312	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 863, 312		1, 863, 312
その他行政コスト充当財源	3, 952, 184	0	0	0	0	0	0	0	0	3, 952, 184		3, 952, 184
国県補助金等受入	12, 484, 104	29, 157	459, 441	5, 348, 583	0	0	3, 409, 935	0	9, 217, 959	21, 731, 220		21, 731, 220
臨時損益												
災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
公共資産除売却損益	41, 250	△ 5, 109	0	0	0	0	0	0	0	36, 141		36, 141
投資損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
収益事業純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
÷												
出資の受入・新規設立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
資産評価替えによる変動額	△ 2,804	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,804		△ 2,804
無償受贈資産受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
その他	0	△ 499, 634	0	0	0	0	0	0	0	△ 499, 634		△ 499, 634
期末純資産残高	192, 360, 249	4, 644, 561	30, 854, 126	1, 223, 079	0	72, 242	1, 027, 957	△ 370, 052	32, 807, 352	229, 812, 162	△ 5, 118, 472	224, 693, 690

平成22年度茅ヶ崎市連結 純資産変動計算書内訳表

	広域連合	地方三公社			第三セクター等					(半位、十円)
	神奈川県後期 高齢者医療 広域連合	茅ヶ崎市 土地開発公社	(財)茅ヶ崎市 学校建設公社	(財)茅ヶ崎市 都市施設公社	(財)茅ヶ崎市	(社福)茅ヶ崎市 社会福祉事業団	(合計)	(単純合計)	(相殺消去等)	純計 (E+F+G+H+I)
	F	G					Н	E+F+G+H	I	J
期首純資産残高	624, 942	△ 1,389,165	9, 270	54, 013	365, 064	90, 422	518, 769	223, 278, 904	△ 321,000	222, 957, 904
純経常行政コスト	△ 6, 142, 516	30, 621	8	6, 256	9, 197	9, 372	24, 833	△ 66, 152, 433	130, 155	△ 66, 022, 278
一般財源										
地方税	0	0	0	0	0	0	0	34, 154, 284	△ 8, 639	34, 145, 645
地方交付税	0	0	0	0	0	0	0	1, 863, 312		1, 863, 312
その他行政コスト充当財源	8, 967	0	0	0	0	0	0	3, 961, 151	△ 121,516	3, 839, 635
国県補助金等受入	5, 700, 984	0	0	0	0	530	530	27, 432, 734		27, 432, 734
臨時損益										
災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
公共資産除売却損益	0	0	0	0	0	0	0	36, 141		36, 141
投資損失	0	0	0	0	0	0	0	0		0
収益事業純損失	0	0	0	0	0	0	0	0		0
:										
出資の受入・新規設立	0	0	0	0	0	0	0	0		0
資産評価替えによる変動額		△ 46, 774					0	△ 49, 578		△ 49, 578
無償受贈資産受入	0	0	0	0	0	0	0	0		0
その他	0	0	0	0	0	0	0	△ 499, 634		△ 499, 634
期末純資産残高	192, 377	△ 1, 405, 318	9, 278	60, 269	374, 261	100, 324	544, 132	224, 024, 881	△ 321,000	223, 703, 881

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	他団体及び 民間出資分	その他 一般財源等	資産評価差額
朝首純資産残高	218,322,238	39,194,224	206,301,491	0	△ 26,749,081	△ 424,390
純経常行政コスト	△ 63,204,461				△ 63,204,461	
一般財源						
地方税	35,429,242				35,429,242	
地方交付税	132,184				132,184	
その他行政コスト充当財源	4,031,357				4,031,357	
国県補助金等受入	28,325,405	2,789,721			25,535,684	
臨時損益						
災害復旧事業費	△ 2,803				△ 2,803	
公共資産除売却損益	18,917				18,917	
投資損失	0				0	
収益事業純損失 :	0				0	
科目振替						
公共資産整備への財源投入			4,372,303		△ 4,372,303	
公共資産処分による財源増			△ 419,791		419,791	
貸付金・出資金等への財源投入			1,639,841		△ 1,639,841	
貸付金・出資金等の回収等による財源増			△ 2,472,227		2,472,227	
減価償却による財源増		△ 1,156,964	△ 6,278,567		7,435,531	
地方債償還に伴う財源振替			5,352,800		△ 5,352,800	
出資の受入・新規設立	0			0		
資産評価替えによる変動額	△ 96,825					△ 96,82
無償受贈資産受入	0					
その他	2,650	0	0	0	2,650	
期末純資産残高	222,957,904	40,826,981	208,495,850	0	△ 25,843,706	△ 521,22

④ 連結資金収支計算書について

④ 連結資金収支計算書

連結対象団体の資産のうち、歳計現金や現金・預金等の現金資産に注目し、各会計・団体・法人の支出(歳出)、収入(歳入)を「経常的収支」、「公共資産整備収支」、「投資・財務的収支」の3つに区分して表示した資金収支計算書を連結したものが、連結資金収支計算書です。

このように分類することにより、どのような要因で資金が増減したのかが、わかりや すくなります。

会計年度末における資金(現金資産)の残高を表すため、4つの財務書類のうち唯一 現金主義に基づいて作成されており、その数値は【連結貸借対照表の 3流動資産 (1) 資金の(うち歳計現金等)】と一致します。

そのため、普通会計や特別会計等のように、もともと現金主義を採用している会計及び団体は決算書の内容を組替えれば問題はありませんが、公営企業会計、地方公社及び第三セクター等のように発生主義を採用している会計及び法人の法定決算書類を活用して作成をする場合は、すべての項目を現金主義へ修正する必要があります。

具体的には、未収金や未払金等について、会計年度内に実際に取引が完了し、収入・ 支出が行われた現金の額への組替えを行っています。

「経常的収支」には、経常的な行政サービスに伴う現金収支が計上されます。

「公共資産整備収支」には、主に貸借対照表の有形固定資産形成のための現金収支が 計上されます。

「投資・財務的収支」には、地方債の発行収入やその返済額など、外部からの資金調達やその償還に関する現金収支、基金の増減をもたらす現金収支が計上されます。

平成22年度と平成21年度を比較すると、「経常的収支」の黒字額は約2億円の増加でした。

本市の連結資金収支計算書の場合、「経常的収支」は黒字ですが、黒字の額が減少していけば、現在の行政サービスを続けていく余裕が失われていくことになります。

「公共資産整備収支」は赤字(△)ですが、建設事業には大きな資金が必要となるため、「経常的収支」の黒字分を充てています。

平成22年度の連結資金収支計算書を概観すると、収入の合計(I)が約1, 194億円であるのに対し、支出の合計(H)が約1, 177億円であったため、当期収支は約17億円の黒字でした。

そのため、期首資金残高(前年度繰越金)の約90億円から、当期収支を増額した金額(約107億円)を翌年度以降の財源として繰り越しています。

平成22年度連結資金収支計算書

				(単1型:十円 <i>)</i>
		22年度	21年度	差額
1	経常的収支	12, 315, 741	12, 080, 465	235, 276
	経常的支出 A	99, 253, 597	95, 795, 267	3, 458, 330
	経常的収入 B	111, 569, 338	107, 875, 732	3, 693, 606
2	公共資産整備収支	△ 3, 522, 118	△ 3, 726, 164	204, 046
	公共資産整備支出C	9, 327, 296	10, 779, 483	△ 1, 4 52, 187
	と 公共資産整備収入 D	5, 805, 178	7, 053, 319	△ 1, 248, 141
3	投資・財務的収支	△ 7, 069, 150	△ 7, 367, 580	298, 430
	投資・財務的支出 E	9, 064, 089	9, 260, 904	△ 196, 815
	 投資・財務的収入 F 	1, 994, 939	1, 893, 324	101, 615
	翌年度繰上充用金増減額 G	105	0	105
뇔	á期収支 I-H= J	1, 724, 578	986, 721	737, 857
	支出合計 A+C+E= H	117, 644, 982	115, 835, 654	1, 809, 328
	収入合計 B+D+F+G= I	119, 369, 560	116, 822, 375	2, 547, 185
期	 首資金残高(前年度繰越金) K	8, 949, 547	7, 962, 826	986, 721
	経費負担割合変更に伴う差額 L	0	0	0
ļ	明末資金残高 (J+K+L)	10, 674, 125	8, 949, 547	1, 724, 578

							(単位:十円)
1	経	常	的	収	支	の	部
人件費							18,017,831
物件費							14,181,365
社会保	障給付						54,508,524
補助金	等						8,684,781
支払利	息						1,976,016
他会計	への事務	§費等充≦	当財源繰出	出支出			0
その他は	支出						1,885,080
支		出	合		計		99,253,597
地方税							34,184,224
地方交	付税						1,863,312
国県補	助金等						25,782,450
使用料	・手数料						1,003,960
分担金・	負担金・	寄附金					19,076,895
保険料							9,643,254
事業収	入						11,393,053
諸収入							644,907
地方債	発行額						3,611,500
長期借	入金借力	人額					0
短期借	入金増加	口額					0
基金取	崩額						523,974
他会計	繰入金等	争					0
その他	収入						3,841,809
収		入	合		計		111,569,338
経	常	的	収	支	額		12,315,741

	2	公	共	資	産	整	備	収	支	の	部
	公共	資産	を備支と	Ħ							8,194,307
	公共	資産	を備補!	助金等	支出						1,111,813
	他会	計への	の建設	費充当	財源繰	出支出	1				0
	地方	独立征	亍政法	人公共	資産整	備支出	1				0
	一音	事務網	且合・広	域連合	3公共3	資産整	備支出				0
	地方	三公社	土公共	資産整	備支出						18,924
	第三	セクタ	一等公	共資產	を整備 3	支出					2,252
	支		Н	1		合		計			9,327,296
	国県	補助会	金等								1,651,615
	地方	債発 行	亍額								3,224,000
	長期	借入会	金借入額	額							0
	基金	取崩額	湏								904,580
	他会	計負担	旦金等								0
	その	他収力	(24,983
	収		7			合		計			5,805,178
r	公	共	資	産	整(備 収	、 支	額		Δ	3,522,118

3 投	資 .	財	務	的	収	支	の	部
投資及び出資	金					Ĥ		3,309
貸付金	-							1,133,387
基金積立額								705,112
定額運用基金	≧への綱	出支出						0
他会計への名			8中本に	ш				0
地方債償還額		二 ※ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	*ШХІ	ш				7,149,281
長期借入金道								0
短期借入金河								73,000
収益事業純豆	5出							0
その他支出								0
支	出		合		計			9,064,089
国県補助金等	手							0
貸付金回収額	頁							1,133,387
基金取崩額								186,893
地方債発行額	頁							470,000
長期借入金信	昔入額							0
収益事業純卓	又入							0
他会計繰入金	金等							0
その他収入								204,659
収	入		合		計			1,994,939
投資・	財	務	的 4	E Z	至 額	į	Δ	7,069,150

-	
翌年度繰上充用金増減額	105
当年度資金増減額	1,724,578
期首資金残高	8,949,547
経費負担割合変更に伴う差額	0
期末資金残高	10,674,125

[※] この資金収支計算書は、当団体と連携協力して公共サービスを実施してい る関係団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成した ものであり、関係団体の資金が当団体に帰属するものではありません。

平成22年度 茅ヶ崎市連結資金収支計算書内訳表 (その1)

					地方公	公共団体				
					公営事	業会計				(合計)
	普通会計	公営企業会計			l	その他	介護·	保除		
	A	病院 B	下水道	国民健康保険	老人保健医療	後期高齢者医療		介護サービス事業勘定	(小計) C	A+B+
[経常的収支の部]										
人件費	12, 885, 296	4, 024, 435	282, 918	206, 221	1, 168	49, 616	238, 765	0	778, 688	17, 688, 41
物件費	9, 025, 410	3, 868, 820	485, 059	328, 572	1, 254	38, 412		0	1, 239, 605	14, 133, 83
社会保障給付	14, 157, 206	0	0	14, 930, 629	451	0	9, 499, 695	0	24, 430, 775	38, 587, 98
補助金等	2, 012, 786	36, 858	887, 446	5, 734, 524	0	2, 094, 389			8, 716, 359	10, 766, 00
支払利息	692, 008	210, 534	1, 065, 730	0	0	0	0	7, 417	1, 073, 147	1, 975, 68
他会計への事務費等充当財源繰出支出	6, 975, 888	0	0	0	0	0	0	0	0	6, 975, 88
その他支出	616, 975	316, 212	145, 676	117, 144	8, 013	90, 169	-	0	629, 947	1, 563, 13
支出合計	46, 365, 569	8, 456, 859	2, 866, 829	21, 317, 090	10, 886	2, 272, 586	10, 393, 713	7, 417	36, 868, 521	91, 690, 94
地方税	34, 192, 863	0	0	0	0	0	0	0	0	34, 192, 86
地方交付税	1, 863, 312	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 863, 3
国県補助金等	11, 299, 285	23, 163	0	5, 348, 583	0	0	3, 409, 935	0	8, 758, 518	20, 080, 9
使用料・手数料	1, 003, 960	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 003, 96
分担金・負担金・寄附金	932, 355	0	23, 328	8, 249, 894	4	0	2, 889, 700	0	11, 162, 926	12, 095, 28
保険料	0	0	0	5, 742, 916	0	1, 802, 529	2, 097, 809	0	9, 643, 254	9, 643, 25
事業収入	0	8, 128, 309	2, 817, 989	0	0	0	0	0	2, 817, 989	10, 946, 29
諸収入	639, 332	10, 816	0	16, 022	691	89, 551	5, 995	0	112, 259	762, 40
地方債発行額	3, 519, 000	0	92, 500	0	0	0	0	0	92, 500	3, 611, 50
長期借入金借入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
短期借入金増加額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基金取崩額	275, 477	0	0	0	0	0	248, 497	0	248, 497	523, 97
他会計繰入金等	-10, 111	1, 428, 238	1, 328, 921	2, 386, 660	2, 090	284, 884		0	5, 753, 829	7, 182, 06
その他収入	3, 184, 989	590, 524	49, 931	-, 155, 500	2,000	0	0	0	49, 931	3, 825, 44
収入合計	56, 910, 573	10, 181, 050	4, 312, 669	21, 744, 075	2, 785	2, 176, 964	10, 403, 210	0	38, 639, 703	105, 731, 32
経常的収支額	10, 545, 004	1, 724, 191	1, 445, 840	426, 985	△ 8, 101	△ 95, 622	9, 497	△ 7,417	1, 771, 182	14, 040, 37
	.0, 540, 004	.,	., . 10, 040	.20, 000	_ 0, 101	_ 55, 522	5, 487	= 7, 317	., , 102	, 540, 07
[公共資産整備収支の部]										
公共資産整備支出	6, 005, 678	195, 332	2, 058, 001	0	0	0	0	0	2, 058, 001	8, 259, 01
公共資産整備補助金等支出	1, 015, 761	0	96, 052	0	0	0	0	0	96, 052	1, 111, 81
他会計への建設費充当財源繰出支出	440, 763	0	0	0	0	0	0	0	0	440, 76
地方独立行政法人公共資産整備支出									0	
一部事務組合・広域連合公共資産整備支出		$\overline{}$	$\overline{}$			$\overline{}$			0	
地方三公社公共資産整備支出	$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$		$\overline{}$			0	
第三セクター等公共資産整備支出	$\overline{}$	$\overline{}$	=						0	
	7 400 000	105.000	0.154.050						0 154 050	0.011.50
支出合計	7, 462, 202	195, 332	2, 154, 053	0	0	0	0	0	2, 154, 053	9, 811, 58
国県補助金等	1, 184, 819	6, 825	459, 441	0	0	0	0	0	459, 441	1, 651, 08
地方債発行額	1, 979, 100	0	1, 244, 900	0	0	0	0	0	1, 244, 900	3, 224, 00
長期借入金借入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基金取崩額	904, 580	0	0	0	0	0	0	0	0	904, 58
他会計負担金等	0	0	437, 211	0	0	0	0	0	437, 211	437, 21
その他収入	24, 983	0	0	0	0	0	0	0	0	24, 98
収入合計	4, 093, 482	6, 825	2, 141, 552	0	0	0	0	0	2, 141, 552	6, 241, 85
公共資産整備収支額	△ 3, 368, 720	△ 188, 507	△ 12, 501	0	0	0	0	0	△ 12,501	△ 3, 569, 72
[投資・財務的収支の部]										
投資及び出資金	0	3, 309	0	0	0	0	0	0	0	3, 30
貸付金	1, 688, 387	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 688, 38
基金積立額	484, 127	0	0	8	0	0	30, 594	0	30, 602	514, 72
定額運用基金への繰出支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計への公債費充当財源繰出支出	1, 538, 901	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 538, 90
地方債償還額	4, 621, 163	584, 525	1, 904, 730	0	0	0	0	38, 863	1, 943, 593	7, 149, 28
長期借入金返済額	0	0	0	0	0	0			0	
短期借入金減少額	0	0	0	0		0			0	
収益事業純支出	0	0	0	0		0			0	
その他支出	n	0	0	0					0	
支出合計	8, 332, 578	587, 834	1, 904, 730	8				38, 863	1, 974, 195	10, 894, 60
XU 0 0	2, 202, 370		., . , , , , , , , , , , , , , , , , ,						.,,	, 50 1, 00
	0	0	0	0		0		0	0	
国県補助金等			0	0					0	1, 688, 38
国県補助金等 貸付金回収額	1, 688, 387	0			0	0	0	0	0	
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額	1, 688, 387 0	0	0	0						
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額		0	470, 000	0	0	·			470, 000	470, 00
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額		0		0	0	0	0	0	470, 000 0	470, 00
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額		0 0 0	470, 000	0	0		0	0	470, 000 0 0	470, 00
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額		0	470, 000 0	0	0 0	0	0	0	470, 000 0 0 126, 364	
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入		0 0 0	470, 000 0	0 0	0 0 0	0	0 0	0 0 46, 280	0	714, 44
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入 他会計線入金等	0 0 0 0	0 0 0 0 0 588,078	470, 000 0	0 0 0	0 0 0 0	0 0	0 0 0	0 0 46, 280 0	0	714, 44 204, 65
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入 他会計線入金等 その他収入	0 0 0 0 0 0 199, 489	0 0 0 0 588, 078 5, 170	470, 000 0 0 80, 084	0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0	0 0 46, 280 0	0 0 126, 364 0	714, 44 204, 65 3, 077, 48
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入 他会計繰入金等 その他収入 収入合計	0 0 0 0 0 0 199, 489 1, 887, 876	0 0 0 0 588,078 5,170 593,248	470, 000 0 0 80, 084 0 550, 084	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 46, 280 0 46, 280	0 0 126, 364 0 596, 364	714, 44 204, 65 3, 077, 48
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金惜入額 収益事業純収入 他会計線入金等 その他収入 収入合計 投資・財務的収支額	0 0 0 0 0 0 199, 489 1, 887, 876	0 0 0 0 588, 078 5, 170 593, 248 5, 414	470, 000 0 0 80, 084 0 550, 084 △ 1, 354, 646	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 46, 280 0 46, 280 7, 417	0 0 126, 364 0 596, 364 △ 1, 377, 831	714, 44 204, 68 3, 077, 48 Δ 7, 817, 11
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入 他会計線入金等 その他収入 収入合計 投資・財務的収支額 翌年度繰上充用金増減額	0 0 0 0 0 0 199,489 1,887,876 △ 6,444,702	0 0 0 0 588, 078 5, 170 593, 248 5, 414	470, 000 0 0 80, 084 0 550, 084 △ 1, 354, 646	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 △ 30,594 0 △ 21,097	0 0 46, 280 0 46, 280 7, 417 0	0 0 126, 364 0 596, 364 △ 1, 377, 831	714, 44 204, 65 3, 077, 48 Δ 7, 817, 11 2, 653, 53
国県補助金等 貸付金回収額 基金取崩額 地方債発行額 長期借入金借入額 収益事業純収入 他会計線入金等 その収入 収入合計 投資・財務的収支額 翌年度線上充用金増減額 当年度資金増減額	0 0 0 0 0 0 199,489 1,887,876 △ 6,444,702 0 731,582	0 0 0 0 588, 078 5, 170 593, 248 5, 414 0	470, 000 0 0 80, 084 0 550, 084 △ 1, 354, 646 0 78, 693	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 426,977	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 △ 30,594 0 △ 21,097	0 0 46, 280 0 46, 280 7, 417 0	0 0 126, 364 0 596, 364 △ 1, 377, 831 0 380, 850	470, 00 714, 44 204, 65 3, 077, 48 Δ 7, 817, 11 2, 653, 53 7, 674, 09

平成22年度 茅ヶ崎市連結資金収支計算書内訳表 (その2)

											(単位:千円)
地方公	\$共団体	広域連合	地方三公社		1	第三セクター等		1			
(相殺消去等)	純 計	神奈川県後期 高齢者医療	茅ヶ崎市	(財)茅ヶ崎市	(財)茅ヶ崎市	(財)茅ヶ崎市	(社福)茅ヶ崎市	(合計)	(単純合計)	(相殺消去等)	純 計
	(A+B+C+D)	広域連合	土地開発公社	学校建設公社	都市施設公社	文化振興財団	社会福祉事業団				(E+F+G+H+1)
D	E	F	G					Н	E+F+G+H	I	J
A 21	17 600 200	28	0	0	116, 322	70.015	142, 178	220 415	10 017 021		10 017 021
△ 31 △ 31,058	17, 688, 388 14, 102, 777	90, 401	654	2	364, 777	70, 915 275, 015	113, 818	329, 415 753, 612	18, 017, 831 14, 947, 444	△ 766, 079	18, 017, 831 14, 181, 365
△ 567	38, 587, 414	15, 921, 110	0	0	004,777	0	0	700, 012	54, 508, 524	A 700, 070	54, 508, 524
△ 121	10, 765, 882	124, 055	5, 533	0	17, 839	10, 590	9, 541	37, 970	10, 933, 440	△ 2, 248, 659	8, 684, 781
	1, 975, 689	0	327	0	0	0	0	0	1, 976, 016		1, 976, 016
△ 5, 832, 143	1, 143, 745	0	0	0	0	0	0	0	1, 143, 745	△ 1, 143, 745	(
	1, 563, 134	329, 959	292	0	106, 550	10, 191	2, 936	119, 677	2, 013, 062	△ 127, 982	1, 885, 080
△ 5, 863, 920	85, 827, 029	16, 465, 553	6, 806	2	605, 488	366, 711	268, 473	1, 240, 674	103, 540, 062	△ 4, 286, 465	99, 253, 597
	34, 192, 863	0	0	0	0	0	0	0	34, 192, 863	△ 8, 639	34, 184, 224
	1, 863, 312	0	0	0	0	0	0	0	1, 863, 312		1, 863, 312
	20, 080, 966	5, 700, 984	0	0		0	500	500	25, 782, 450		25, 782, 450
	1, 003, 960	0	0	0		0	0	0	1, 003, 960		1, 003, 960
	12, 095, 281 9, 643, 254	8, 228, 648 2, 094, 389	0	0	0	0	140	140	20, 324, 069 11, 737, 643	△ 1, 247, 174 △ 2, 094, 389	19, 076, 895 9, 643, 254
△ 35, 892	10, 910, 406	2, 094, 369	101, 322	0	v	324, 029	277, 460	1, 250, 163	12, 261, 891	Δ 2, 094, 389 Δ 868, 838	11, 393, 053
2 33, 032	762, 407	0	101, 322	10		3, 960	18		766, 423	△ 121, 516	644, 907
	3, 611, 500	0	0	0	0	0	0	0	3, 611, 500	,	3, 611, 500
	0	0	0	0	0	0	0	0	0		(
	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	523, 974	0	0	0	0	0	0	0	523, 974		523, 974
△ 7, 182, 067	0	0	0	0	0	0	0	0	0		(
	3, 825, 444	8, 967	0	0	1, 543	50, 853	3, 438	55, 834	3, 890, 245	△ 48, 436	3, 841, 809
△ 7, 217, 959	98, 513, 367	16, 032, 988	101, 333	10	650, 234	378, 842	281, 556	1, 310, 642	115, 958, 330	△ 4, 388, 992	111, 569, 338
△ 1, 354, 039	12, 686, 338	△ 432, 565	94, 527	8	44, 746	12, 131	13, 083	69, 968	12, 418, 268	△ 102, 527	12, 315, 741
	8, 259, 011		//					0	8, 259, 011	△ 64, 704	8, 194, 307
	1, 111, 813	//		//		//	//	0	1, 111, 813		1, 111, 813
△ 440, 763	0			$\overline{}$				0	0		(
-	0		$\overline{}$	//		//	$\overline{}$	0	0		(
	0	0	10.004	//		//	$\overline{}$	0	10.004		10.004
	0	$\overline{}$	18, 924	124	1, 355	0	773	0 2, 252	18, 924 2, 252		18, 924 2, 252
△ 440, 763	9, 370, 824		18, 924	124	1, 355	0	773	2, 252	9, 392, 000	△ 64, 704	9, 327, 296
A 440, 700								·		Z 04, 704	
	1, 651, 085 3, 224, 000	0	0	0		0	530	530	1, 651, 615 3, 224, 000		1, 651, 615 3, 224, 000
-	3, 224, 000	0		0		0	0		3, 224, 000		3, 224, 000
	904, 580	0		0	0	0	0		904, 580		904, 580
△ 437, 211	0	0	0	0	0	0	0	0	0		,
	24, 983	0	0	0	0	0	0	0	24, 983		24, 983
△ 437, 211	5, 804, 648	0	0	0	0	0	530	530	5, 805, 178	0	5, 805, 178
3, 552	△ 3, 566, 176	0	△ 18, 924	△ 124	△ 1,355	0	△ 243	△ 1,722	△ 3, 586, 822	64, 704	△ 3, 522, 118
	3, 309	0	0	0	0	0	0	0	3, 309		3, 309
	1, 688, 387	0		0		0	0		1, 688, 387	△ 555, 000	1, 133, 387
	514, 729	173, 978	0	0		2, 608	12, 930	16, 405	705, 112		705, 112
	0	0	0	0	0	0	0	0	0		(
△ 1,538,901	0	0	0	0	0	0	0	0	0		(
	7, 149, 281	0		0		0			7, 149, 281		7, 149, 281
	0	0		0		0	0				
 	0	0		0		0	0		73, 000	0	73, 000
	0	0		0		0	0		0		,
△ 1, 538, 901	9, 355, 706	173, 978	73, 000	0		2, 608	12, 930	16, 405	9, 619, 089	△ 555,000	9, 064, 089
.,,	0,000,700			0					2, 310, 300	_ 130,000	2, 00 1, 000
 	1, 688, 387	0		0		0	0		1, 688, 387	△ 555, 000	1, 133, 387
 	1, 000, 307	185, 990	0	0		203	700		186, 893		186, 893
	470, 000	0		0		0	0		470, 000		470, 000
	0	0	0	0	0	0	0	0	0		(
	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
△ 714, 442	0	0		0		0	0		0		(
	204, 659	0		0		0	0		204, 659		204, 659
△ 714, 442	2, 363, 046	185, 990	0	0		203	700	903	2, 549, 939	△ 555,000	1, 994, 939
824, 459	△ 6, 992, 660	12, 012	△ 73,000	0		△ 2, 405	△ 12, 230	△ 15,502	△ 7, 069, 150	0	△ 7, 069, 150
0 △ 526, 028	2, 127, 502	105 △ 420, 448	2, 603	0 △ 116	0 42, 524	9, 726	610	52, 744	105 1, 762, 401	0 △ 37, 823	1, 724, 578
529, 636	8, 203, 732	420, 448	10, 723	2, 814	42, 524 182, 089	113, 811	112, 361	411, 075	9, 045, 978	△ 37, 823 △ 96, 431	8, 949, 547
520, 000	0, 200, 702	420, 440	10, 720	2, 514	.52, 000	.10, 011	.12, 501	411,073	0, 340, 570	_ 30, 401	5, 545, 547
3, 608	10, 331, 234	0	13, 326	2, 698	224, 613	123, 537	112, 971	463, 819	10, 808, 379	△ 134, 254	10, 674, 125
3, 000	10, 001, 204	0	10, 020	2, 090	224, 013	120, 007	112, 371	400,019	10, 000, 079	± 104, 204	10, 074, 120

平成21年度 茅ヶ崎市連結資金収支計算書 (自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日)

								(単位:十円)
1	経	常	的	43	Z	支	の	部
人	牛費							18,607,653
物化	牛費							13,645,958
社会	会保障給	付						47,526,378
補具	助金等							12,490,385
支持	払利息							2,044,052
その	の他支出							1,480,841
支		出		合		計		95,795,267
地	方税							35,187,246
地	方交付税							132,184
国	具補助金	等						25,486,810
使月	用料・手数	大料						1,018,423
分	旦金・負担	金・寄附:	金					17,825,190
保	倹料							9,462,956
事	業収入							11,023,089
諸」	収入							680,421
地	方債発行	額						2,610,000
長期	朝借入金·	借入額						0
短其	朝借入金:	増加額						0
基金	金取崩額							1,014,050
その	の他収入							3,435,363
収		入		合		計		107,875,732
経	常	的 収	支	額	(あ)		12,080,465

2 :	共 么	資	産	整	備	収	支	の	部
公共資	産整備	支出							10,295,27
公共資	産整備	補助金筆	等支出						452,77
地方独	立行政	法人公	共資産	警備支	出				1
一部事	務組合	•広域連	合公共	資産	を備支と	H			(
地方三	公社公	共資産	整備支出	Ħ					26,83
第三セ	クター等	等公共資	産整備	支出					4,60
支		出		合		計			10,779,48
国県補	助金等	:							2,778,97
地方债	発行額	į							3,765,90
長期借	入金借	入額							
基金取	崩額								479,57
その他	収入								28,87
収		入		合		計			7,053,31
公 共	資	産 整	備収	、支	額(い)			△ 3,726,16

3 投資・	財	務	的	収	支	の	部
投資及び出資金							3,078
貸付金							935,133
基金積立額							596,618
定額運用基金への網	出支出						0
地方債償還額							7,326,075
長期借入金返済額							0
短期借入金減少額							400,000
収益事業純支出							0
その他支出							0
支 出		合		計			9,260,904
国県補助金等							58,540
貸付金回収額							935,741
基金取崩額							210,860
地方債発行額							560,000
長期借入金借入額							0
収益事業純収入							0
その他収入							128,183
収 入		合		計			1,893,324
投 資 ・ 財 務	的収	支	額	(う)			△ 7,367,580

翌年度繰上充用金増減額(え)	0
当年度資金増減額 (あ)+(い)+(う)+(え)	986,721
期首資金残高	7,962,826
経費負担割合変更に伴う差額	0
期末資金残高	8,949,547

[※] この資金収支計算書は、当団体と連携協力して公共サービスを実施している関係 団体を連結して、一つの行政サービス実施体であるとみなして作成したものであり、 関係団体の資金が当団体に帰属するものではありません。

第4章 施策分野別財務書類について

第4章 施策分野別財務書類について

第2章及び第3章での財務書類の分析は、普通会計及び連結会計によるマクロ的な分析です。

これにより全体的な傾向を把握することができますが、課題への具体的対応を行うためには、より細分化した分析が可能な施策分野別の行政コスト計算書を活用することになります。

※ 施策別行政コスト計算書は、基本的に決算統計における事業費区分に基づき作成 しております。

① 都市基盤整備

平成22年度 行政コスト計算書(都市基盤整備)

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	土木管理	道路・橋りょう	河川	街 路	公 園	下水道	区画整理等	市営住宅
	(1)人件費	863,706	14.7%	308,976	23,007	81,677	0	119,127	0	306,539	24,380
	(2)退職手当引当金繰入等	103,309	1.8%	36,724	12,532	8,297	0	11,951	0	31,326	2,479
1	(3)賞与引当金繰入額	52,029	0.9%	18,440	1,662	4,887	0	7,107	0	18,463	1,470
	小 計	1,019,044	17.4%	364,140	37,201	94,861	0	138,185	0	356,328	28,329
	(1)物件費	800,838	13.6%	169,195	113,836	86,884	72,943	135,544	0	142,364	80,072
2	(2)維持補修費	143,264	2.4%	0	74,658	22,680	1,837	30,089	0	0	14,000
_	(3)減価償却費	1,302,811	22.2%	0	546,450	176,561	263,666	117,846	0	149,682	48,606
	小計	2,246,913	38.2%	169,195	734,944	286,125	338,446	283,479	0	292,046	142,678
	(1)社会保障給付	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)補助金等	258,410	4.4%	33,673	3,714	19,809	170	35,829	0	163,922	1,293
3	(3)他会計等への支出額	1,846,216	31.4%	0	0	0	0	0	1,846,216	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	503,174	8.6%	0	0	0	470,110	0	0	0	33,064
	小計	2,607,800	44.4%	33,673	3,714	19,809	470,280	35,829	1,846,216	163,922	34,357
	(1)支払利息	0	0.0%								
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%								
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
経	常 行 政 コ ス ト a	5,873,757		567,008	775,859	400,795	808,726	457,493	1,846,216	812,296	205,364
	(構成比率)			9.7%	13.2%	6.8%	13.8%	7.8%	31.4%	13.8%	3.5%

【経常収益】

1 使 用 料 · 手 数 料 b	105,969	11,259	0	112	0	10,902	0	1,044	82,652
2 分担金·負担金·寄附金 c	22,238	0	21,550	24	0	664	0	0	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	128,207	11,259	21,550	136	0	11,566	0	1,044	82,652
d∕a	2.2%	2.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.1%	40.2%
		1	1	1	1				
(差引)純経常行政コスト a-d	5,745,550	555,749	754,309	400,659	808,726	445,927	1,846,216	811,252	122,712

前年度と比較すると、性質別では人にかかるコストが約0.4億円の減、物にかかるコストが約0.2億円の減、移転支出的なコストが約1.6億円の増となっています。

各項目のうち、最も増加したのは移転支出的なコストの他団体への公共資産整備補助金等で、前年度の約3.0億円に対して約億2.0円増加し、約5.0億円でした。

都市基盤整備分野の純経常行政コストを目的別に見ると、街路の増を主な要因として、約1億円増加しています。

① 都市基盤整備

平成21年度 行政コスト計算書(都市基盤整備)

自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	土木管理	道路・橋りょう	河 川	街 路	公 園	下水道	区画整理等	市営住宅
	(1)人件費	906,904	15.7%	273,253	108,338	75,914	0	102,182	0	321,120	26,097
	(2)退職手当引当金繰入等	94,121	1.6%	32,949	13,399	6,748	0	9,862	0	28,860	2,303
1	(3)賞与引当金繰入額	54,984	1.0%	16,619	6,340	4,618	0	6,369	0	19,470	1,568
	小計	1,056,009	18.3%	322,821	128,077	87,280	0	118,413	0	369,450	29,968
	(1)物件費	862,563	14.9%	196,039	119,478	118,281	33,130	154,131	0	168,406	73,098
2	(2)維持補修費	138,202	2.4%	0	85,981	18,758	99	21,864	0	0	11,500
_	(3)減価償却費	1,269,705	22.0%	0	519,616	174,230	260,418	116,013	0	148,854	50,574
	小計	2,270,470	39.3%	196,039	725,075	311,269	293,647	292,008	0	317,260	135,172
	(1)社会保障給付	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)補助金等	245,121	4.2%	33,516	4,065	19,830	373	33,452	0	153,626	259
3	(3)他会計等への支出額	1,901,024	32.9%	0	0	0	0	0	1,901,024	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	304,309	5.3%	0	7,112	0	0	0	0	258,555	38,642
	小計	2,450,454	42.4%	33,516	11,177	19,830	373	33,452	1,901,024	412,181	38,901
	(1)支払利息	0	0.0%								
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%								
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
経	常行政コスト a	5,776,933		552,376	864,329	418,379	294,020	443,873	1,901,024	1,098,891	204,041
	(構成比率)			9.6%	15.0%	7.2%	5.1%	7.7%	32.9%	19.0%	3.5%

【経常収益】

1 使 用 料 · 手 数 料 b	105,924	13,759	0	225	0	5,227	0	2,437	84,276
2 分担金·負担金·寄附金 c	24,450	636	23,796	18	0	0	0	0	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	130,374	14,395	23,796	243	0	5,227	0	2,437	84,276
d∕a	2.3%	2.6%	2.8%	0.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.2%	41.3%
(差引)純経常行政コスト a-d	5,646,559	537,981	840,533	418,136	294,020	438,646	1,901,024	1,096,454	119,765

② 教育文化

平成22年度 行政コスト計算書(教育文化)

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	教育事務	小 学 校	中 学 校	幼 稚 園	社会教育	体育施設等	学校給食
	(1)人件費	1,834,163	29.8%	689,019	230,883	112,620	0	388,781	72,273	340,587
	(2)退職手当引当金繰入等	162,875	2.6%	49,268	18,841	18,282	0	36,105	6,689	33,690
1	(3)賞与引当金繰入額	110,241	1.8%	41,221	13,637	7,050	0	23,539	4,173	20,621
	小計	2,107,279	34.2%	779,508	263,361	137,952	0	448,425	83,135	394,898
	(1)物件費	2,062,440	33.5%	81,790	945,659	335,805	0	259,118	350,164	89,904
2	(2)維持補修費	149,315	2.4%	0	49,222	30,286	0	50,919	866	18,022
_	(3)減価償却費	1,153,437	18.7%	0	563,409	368,855	0	84,827	122,099	14,247
	小計	3,365,192	54.6%	81,790	1,558,290	734,946	0	394,864	473,129	122,173
	(1)社会保障給付	193,979	3.2%	0	49,930	52,546	0	0	0	91,503
	(2)補助金等	492,923	8.0%	423,567	20,595	9,365	0	35,049	4,275	72
3	(3)他会計等への支出額	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	小計	686,902	11.2%	423,567	70,525	61,911	0	35,049	4,275	91,575
	(1)支払利息	0	0.0%							
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%							
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
経	常 行 政 コ ス ト a	6,159,373		1,284,865	1,892,176	934,809	0	878,338	560,539	608,646
	(構成比率)			20.9%	30.6%	15.2%	0.0%	14.3%	9.1%	9.9%

【経常収益】

Fuz (1) / X mm Z								
1 使用料·手数料 b	3,484	0	22	4	0	2,483	975	0
2 分担金·負担金·寄附金 c	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	3,484	0	22	4	0	2,483	975	0
d∕a	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%
(差引)純経常行政コスト aーd	6,155,889	1,284,865	1,892,154	934,805	0	875,855	559,564	608,646

前年度と比較すると、性質別では人にかかるコストが約0.1億円の減、物にかかるコストが約0.6億円の増、 移転支出的なコストが約0.8億円の増となっています。

各項目のうち、最も増加したのは移転支出的なコストの補助金等で、前年度の約4.3億円に対して約0.6億円増加し、4.9億円でした。

教育文化分野の純経常行政コストを目的別に見ると、教育事務、小学校、体育施設等の増を要因として、約1.3 億円増加しています。

② 教育文化

平成21年度 行政コスト計算書(教育文化)

自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	教育事務	小 学 校	中学校	幼 稚 園	社会教育	体育施設等	学校給食
	(1)人件費	1,841,050	30.5%	636,146	162,251	194,207	0	440,004	23,093	385,349
	(2)退職手当引当金繰入等	161,068	2.7%	44,680	21,401	16,927	0	37,398	5,941	34,721
1	(3)賞与引当金繰入額	112,385	1.8%	38,833	9,904	11,855	0	26,860	1,410	23,523
	小 計	2,114,503	35.0%	719,659	193,556	222,989	0	504,262	30,444	443,593
	(1)物件費	2,067,518	34.3%	74,268	988,973	374,320	0	259,017	274,082	96,858
2	(2)維持補修費	139,464	2.3%	0	51,082	31,171	0	30,063	12,223	14,925
_	(3)減価償却費	1,100,654	18.3%	0	535,201	362,725	0	84,196	106,114	12,418
	小 計	3,307,636	54.9%	74,268	1,575,256	768,216	0	373,276	392,419	124,201
	(1)社会保障給付	172,476	2.9%	0	43,141	48,014	0	0	0	81,321
	(2)補助金等	434,724	7.2%	367,249	18,295	9,312	0	34,281	5,550	37
3	(3)他会計等への支出額	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0
	小計	607,200	10.1%	367,249	61,436	57,326	0	34,281	5,550	81,358
	(1)支払利息	0	0.0%							
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%							
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
経	常 行 政 コ ス ト a	6,029,339		1,161,176	1,830,248	1,048,531	0	911,819	428,413	649,152
	(構成比率)			19.3%	30.4%	17.4%	0.0%	15.1%	7.0%	10.8%

【経常収益】

	-···								
1	使 用 料・手 数 料 b	7,154	0	40	4	0	6,024	1,086	0
2	分担金·負担金·寄附金 c	0	0	0	0	0	0	0	0
経 (常 収 益 合 計 b + c) d	7,154	0	40	4	0	6,024	1,086	0
	d∕a	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.3%	0.0%

(差引)純経常行政コスト a-d	6,022,185	1,161,176	1,830,208	1,048,527	0	905,795	427,327	649,152

③ 社会福祉

平成22年度 行政コスト計算書(社会福祉)

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	社会福祉	老人福祉	児童福祉	生活保護
	(1)人件費	1,492,245	6.5%	301,001	77,320	995,053	
	(1)人計算	1,492,245	0.3%	301,001	77,320	995,053	118,871
	(2)退職手当引当金繰入等	141,989	0.6%	28,635	7,527	94,127	11,700
1	(3)賞与引当金繰入額	88,559	0.4%	17,913	4,608	58,922	7,116
	小計	1,722,793	7.5%	347,549	89,455	1,148,102	137,687
	(1)物件費	746,339	3.3%	105,689	104,408	516,356	19,886
2	(2)維持補修費	31,150	0.1%	566	2,375	28,209	0
_	(3)減価償却費	139,292	0.6%	65,204	33,584	40,504	0
	小計	916,781	4.0%	171,459	140,367	585,069	19,886
	(1)社会保障給付	13,647,934	59.4%	2,920,279	107,501	7,288,891	3,331,263
	(2)補助金等	620,131	2.7%	189,042	40,184	388,602	2,303
3	(3)他会計等への支出額	5,614,933	24.4%	2,386,660	3,228,273	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	463,009	2.0%	463,009	0	0	0
	小 計	20,346,007	88.5%	5,958,990	3,375,958	7,677,493	3,333,566
	(1)支払利息	0	0.0%				
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%				
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0
	小 計	0	0.0%	0	0	0	0
経	常行政コスト a	22,985,581		6,477,998	3,605,780	9,410,664	3,491,139
	(構成比率)			28.2%	15.7%	40.9%	15.2%

【経常収益】

2 分担金·負担金·寄附金 c 578,804 86,079 27,164 465,561 0 経 常 収 益 合 計 (b + c) d 752,315 86,079 27,164 639,072 0 d/a 3.3% 1.3% 0.8% 6.8% 0.0%	1 使 用 料 · 手 数 料 b	173,511	0	0	173,511	0
(b + c) d /52,315 86,0/9 27,164 639,0/2 0	2 分担金·負担金·寄附金 c	578,804	86,079	27,164	465,561	0
d/a 3.3% 1.3% 0.8% 6.8% 0.0%		752,315	86,079	27,164	639,072	0
	d/a	3.3%	1.3%	0.8%	6.8%	0.0%

(差引)純経常行政コスト a-	-d	22,233,266		6,391,919	3,578,616	8,771,592	3,491,139
-----------------	----	------------	--	-----------	-----------	-----------	-----------

前年度と比較すると、性質別では人にかかるコストが約3.6億円の増、物にかかるコストが約0.4億円の増、移転支出的なコストが約43.9億円の増となっています。

各項目のうち、最も増加したのは移転支出的なコストの社会保障給付で、前年度の約100.1 億円に対して約36.4億円増加し、約136.5億円でした。

社会福祉分野の純経常行政コストを目的別に見ると、すべての分野で増額しており、特に児童福祉が約33.4億円増加していますが、これは子ども手当によるものです。

③ 社会福祉

平成21年度 行政コスト計算書(社会福祉)

自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	社会福祉	老人福祉	児童福祉	生活保護
	(1)人件費	1,173,263	6.5%	248,283	69,278	744,440	111,262
	(2)退職手当引当金繰入等	113,294	0.6%	22,345	5,930	75,068	9,951
1	(3)賞与引当金繰入額	71,459	0.4%	15,293	4,048	45,341	6,777
	小 計	1,358,016	7.5%	285,921	79,256	864,849	127,990
	(1)物件費	725,428	4.0%	116,974	101,836	487,874	18,744
2	(2)維持補修費	20,322	0.1%	494	3,302	16,526	0
_	(3)減価償却費	128,734	0.7%	67,332	35,241	26,161	0
	小計	874,484	4.8%	184,800	140,379	530,561	18,744
	(1)社会保障給付	10,012,522	55.0%	2,731,737	103,996	4,198,351	2,978,438
	(2)補助金等	720,318	4.0%	192,916	37,918	479,014	10,470
3	(3)他会計等への支出額	5,204,076	28.6%	2,094,767	3,109,309	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	16,641	0.1%	16,641	0	0	0
	小計	15,953,557	87.7%	5,036,061	3,251,223	4,677,365	2,988,908
	(1)支払利息	0	0.0%				
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%				
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0
経	常行政コスト a	18,186,057		5,506,782	3,470,858	6,072,775	3,135,642
	(構成比率)			30.3%	19.1%	33.4%	17.2%

【経常収益】

1 使 用 料・手 数 料 b	179,960	0	0	179,960	0
2 分担金·負担金·寄附金 c	542,567	75,286	17,597	449,684	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	722,527	75,286	17,597	629,644	0
d/a	4.0%	1.4%	0.5%	10.4%	0.0%

(差引)純経常行政コスト a-d 17,463,530	5,431,496 3,453,2	5,443,131 3,135,642
-----------------------------	-------------------	---------------------

④ 産業振興

平成22年度 行政コスト計算書 (産業振興)

自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	農業	畜 産 業	水 産 業	商工業	雇用•労働
	(1)人件費	293,456	30.1%	117,143	0	25,015	114,345	36,953
	(2)退職手当引当金繰入等	26,442	2.7%	10,295	0	2,444	10,330	3,373
1	(3)賞与引当金繰入額	17,529	1.8%	7,032	0	1,526	6,764	2,207
	小計	337,427	34.6%	134,470	0	28,985	131,439	42,533
	(1)物件費	227,255	23.3%	26,128	359	4,325	35,242	161,201
2	(2)維持補修費	28,035	2.9%	772	0	18,835	164	8,264
_	(3)減価償却費	172,156	17.7%	55,686	2,857	87,706	44	25,863
	小計	427,446	43.9%	82,586	3,216	110,866	35,450	195,328
	(1)社会保障給付	0	0.0%	0	0	0	0	0
	(2)補助金等	208,764	21.4%	32,614	2,145	893	120,630	52,482
3	(3)他会計等への支出額	0	0.0%	0	0	0	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	1,080	0.1%	1,080	0	0	0	0
	小計	209,844	21.5%	33,694	2,145	893	120,630	52,482
	(1)支払利息	0	0.0%					
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%					
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0
	小 計	0	0.0%	0	0	0	0	0
経	常 行 政 コ ス ト a	974,717		250,750	5,361	140,744	287,519	290,343
	(構成比率)			25.7%	0.5%	14.5%	29.5%	29.8%

【経常収益】

- · - · · ·						
1 使 用 料 · 手 数 料 b	63	62	0	1	0	0
2 分担金·負担金·寄附金 c	0	0	0	0	0	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	63	62	0	1	0	0
d∕a	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(差引)純経常行政コスト aーd	974 654	250 688	5.361	140 743	287 519	290 343

前年度と比較すると、性質別では人にかかるコストが約0.3億円の増、物にかかるコストが約0.7億円の増、移転支出的なコストが約0.1億円の減となっています。

各項目のうち、最も増加したのは物にかかるコストの物件費で、前年度の約1.6億円に対して約0.7億円増加し、約2.3億円でした。

産業振興分野の純経常行政コストを目的別に見ると、商工業、雇用・労働の増を主な要因として、約0.9億円増額しています。

④ 産業振興

平成21年度 行政コスト計算書 (産業振興)

自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日

【経常行政コスト】

		総額	(構成比率)	農業	畜 産 業	水産業	商工業	雇用•労働
	(1)人件費	266,073	29.9%	116,182	0	32,079	84,296	33,516
	(2)退職手当引当金繰入等	24,310	2.8%	9,204	0	2,752	9,354	3,000
1	(3)賞与引当金繰入額	16,054	1.8%	7,010	0	1,936	5,086	2,022
	小計	306,437	34.5%	132,396	0	36,767	98,736	38,538
	(1)物件費	162,352	18.2%	22,538	617	9,243	35,360	94,594
2	(2)維持補修費	23,032	2.6%	2,535	0	13,474	31	6,992
_	(3)減価償却費	174,968	19.7%	56,181	2,934	89,977	44	25,832
	小 計	360,352	40.5%	81,254	3,551	112,694	35,435	127,418
	(1)社会保障給付	0	0.0%	0	0	0	0	0
	(2)補助金等	219,269	24.7%	34,939	2,315	1,147	125,368	55,500
3	(3)他会計等への支出額	0	0.0%	0	0	0	0	0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	3,159	0.3%	3,159	0	0	0	0
	小計	222,428	25.0%	38,098	2,315	1,147	125,368	55,500
	(1)支払利息	0	0.0%					
4	(2)回収不能見込計上額	0	0.0%					
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0
	小計	0	0.0%	0	0	0	0	0
経	常行政コスト a	889,217		251,748	5,866	150,608	259,539	221,456
	(構成比率)			28.3%	0.6%	16.9%	29.2%	25.0%

【経常収益】

1 使用料・手数料 b	65	65	0	0	0	0
2 分担金·負担金·寄附金 c	0	0	0	0	0	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	65	65	0	0	0	0
d/a	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(差引)純経常行政コスト a-d	889,152	251,683	5,866	150,608	259,539	221,456

第5章 平成22年度決算の分析

第5章 平成22年度決算の分析

1. 普通会計決算収支の総括

平成22年度の普通会計の決算額は、歳入が約659.2億円(前年度比2.0%増)、歳出が約621.6億円(前年度比0.9%増)で、歳入・歳出とも前年度決算を上回り、歳入から歳出を差し引いた形式収支は約37.6億円の黒字でした。

また、形式収支から翌年度繰越財源を差し引いた実質収支は約29.4億円の黒字でした。 一方、平成22年度のみの収支を示す単年度収支は約8.7億円の黒字となり、また、実質単年 度収支(単年度収支+財政調整基金積立金+地方債繰上償還額ー財政調整基金取崩額)も、約 8.9億円の黒字となりました。

(単位:千円、%)

区分	22年度	21年度	20年度	対前年度増減比 H22/H21 H21/H20	
(A) 歳入総額	65,924,715	64,641,534	60,494,754	2.0	6.9
(B) 歳出総額	62,160,349	61,608,750	57,784,717	0.9	6.6
(C) 形式収支 (A)-(B)	3,764,366	3,032,784	2,710,037	24.1	11.9
(D) 翌年度繰越財源	819,427	956,275	752,853	△ 14.3	27.0
(E) 実質収支 (C)-(D)	2,944,939	2,076,509	1,957,184	41.8	6.1
(F) 単年度収支 (E:N年度)-(E:N-1年度)	868,430	119,325	△ 642,329	627.8	△ 118.6
(G) 実質単年度収支	885,380	△ 238,984	△ 596,899	△ 470.5	△ 60.0

2. 普通会計歳入決算の分析

歳入決算額は、約659億円で、前年度に比べ約13億円増加しました。

その要因のひとつとしては、市税をはじめ各種交付金等が減収する一方で、6年ぶりに普通交付税の交付団体となり、地方交付税が増収になったことが挙げられます。

財源別では、行政活動の自主性と安定性を確保していく上で、重要な要素となる市税等の自主財源(※1)が歳入全体の65.1%を占め、国・県支出金や市債などの依存財源(※2)は34.9%となっています。

歳入の基幹となる市税収入の割合は、51.9%で、政令指定都市を除く神奈川県内の16市の平均は51.2%であるため、本市は平均を上回っています。

※1 自主財源とは...

市が自主的に収入できる財源です。自由に使い道を決めることができるため、この割合が高い ほど財政の自主性と安定性が高いといえます。

市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入の8予算科目がこれに該当します。

※2 依存財源とは...

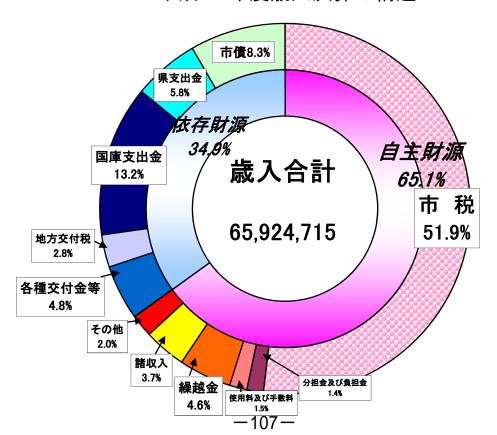
依存財源には、国や県の基準により使途や金額が定められている国庫支出金・県支出金のほか、各種交付金等、地方交付税と、市の借入金である市債が該当します。

	区分	22年月	吏	21年月	度	20年月	度
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
	市税	34,192,863	51.9%	35,195,245	54.4%	36,486,907	60.3%
自主	分担金及び負担金	953,529	1.4%	924,578	1.4%	903,515	1.5%
財	使用料及び手数料	1,003,960	1.5%	1,018,423	1.6%	967,671	1.6%
源(繰 越 金	3,032,784	4.6%	2,710,037	4.2%	3,234,766	5.3%
※	諸 収 入	2,420,101	3.7%	2,241,105	3.5%	1,998,224	3.3%
$\stackrel{1}{\smile}$	その他(※3)	1,303,583	2.0%	1,468,307	2.3%	1,850,721	3.1%
	小 計 (A)	42,906,820	65.1%	43,557,695	67.4%	45,441,804	75.1%
依	各種交付金等(※4)	3,172,379	4.8%	3,285,006	5.1%	3,390,984	5.6%
存	地方交付税	1,863,312	2.8%	132,184	0.2%	100,544	0.2%
財 源	国庫支出金	8,686,743	13.2%	10,375,679	16.1%	4,854,064	8.0%
<u>**</u>	県 支 出 金	3,797,361	5.8%	3,137,670	4.8%	2,840,658	4.7%
2	市 債	5,498,100	8.3%	4,153,300	6.4%	3,866,700	6.4%
	小 計 (B)	23,017,895	34.9%	21,083,839	32.6%	15,052,950	24.9%
歳 入	合計 (A) + (B)	65,924,715	100.0%	64,641,534	100.0%	60,494,754	100.0%

※3: 財産収入、寄附金、繰入金

※4: 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、 ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

平成22年度歳入決算の構造



過去5年間の市税決算の状況

(単位:億円)

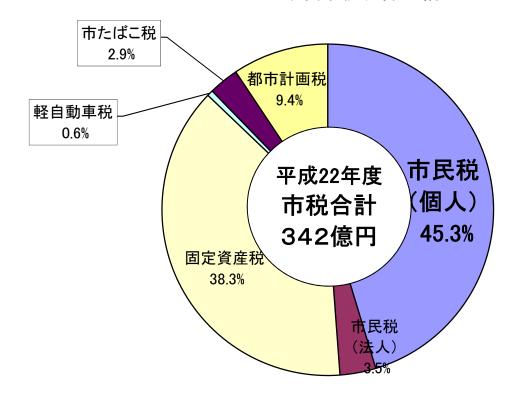
	区	分	18年度	19年度	20年度	21年度 (A)	22年度 (B)	増減 (B)ー(A)
市	民	税	173	199	194	181	167	△ 14
	個	人	148	168	170	168	155	△ 13
	法	人	25	31	24	13	12	Δ1
固	定資	産税	121	125	128	128	131	3
軽	自動	車税	2	1	2	2	2	0
市	たばこ	二税	10	10	10	10	10	0
都i	市計画	画税	30	31	31	31	32	1
市	税	合 計	336	366	365	352	342	Δ 10
歳	入	総額	554	586	605	646	659	13
歳入	全体に	占める割合	60.6%	62.5%	60.3%	54.5%	51.9%	

平成22年度の市税収入は約342億円で、前年度と比べて約10億円の減収となっております。

本市の市税収入構造の特徴として、市民税(個人)の占める割合が高いことがあげられますが、依然として続く景気の低迷により市民税(個人)は約13億円の大幅な減収となっております。

今後も大幅な歳入増は見込めないことから、事業に優先順位をつけながら、財政運営を行っていく必要があります。

平成22年度市税決算の構造



3. 普通会計歳出決算の分析

(1)歳出決算(目的別)の状況

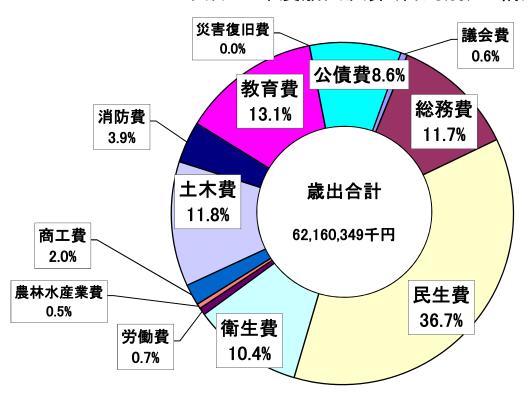
平成22年度の歳出決算額は、約622億円で、前年度と比べ約6億円増加しました。 目的別経費においては、民生費が全体の36.7%を占め、次いで教育費が13.1%、土木費が 11.8%、総務費が11.7%となっております。

増の要因としては、生活保護費や国の施策である子ども手当が大きく影響しています。

(単位:千円)

		分	22年度	F C	21年度	デ く	20年度	<u> </u>
	区	ガ	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
議	会	費	392,762	0.6%	407,130	0.7%	402,216	0.7%
総	務	費	7,287,391	11.7%	10,340,692	16.8%	8,812,612	15.2%
民	生	費	22,813,167	36.7%	18,388,399	29.8%	16,502,270	28.6%
衛	生	費	6,465,379	10.4%	6,634,647	10.8%	6,106,386	10.6%
労	働	費	430,415	0.7%	358,049	0.6%	314,727	0.5%
農	林 水 産	業費	289,670	0.5%	308,962	0.5%	345,455	0.6%
商	工	費	1,243,854	2.0%	1,043,278	1.7%	822,662	1.4%
土	木	費	7,337,027	11.8%	8,269,031	13.4%	7,381,094	12.8%
消	防	費	2,441,960	3.9%	2,482,419	4.0%	2,604,766	4.5%
教	育	費	8,145,553	13.1%	7,786,884	12.6%	8,482,353	14.7%
災	害復り	旧費	0	0.0%	2,803	0.0%	0	0.0%
公	債	費	5,313,171	8.6%	5,586,456	9.1%	6,010,176	10.4%
方	歳 出 合	計	62,160,349	100.0%	61,608,750	100.0%	57,784,717	100.0%

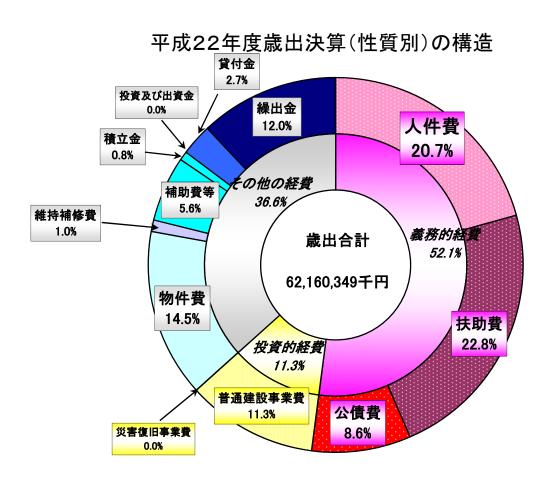
平成22年度歳出決算(目的別)の構造



(2)歳出決算(性質別)の状況

(単位:千円)

	区	区分		22年度		21年度		20年度	
		カ		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
義務的経費	人	件	費	12,885,296	20.7%	13,398,769	21.7%	13,428,661	23.2%
	扶	助	費	14,157,206	22.8%	10,388,853	16.9%	9,194,979	15.9%
	公	債	費	5,313,171	8.6%	5,586,456	9.1%	6,010,176	10.4%
投資的	普通	建設事業	 	7,021,439	11.3%	7,001,906	11.4%	7,086,633	12.3%
	災害	復旧事業	 長費	0	0.0%	2,803	0.0%	0	0.0%
その他の経費	物	件	費	9,025,410	14.5%	8,746,224	14.2%	7,695,013	13.3%
	維持	詳補 修	費	616,975	1.0%	468,770	0.8%	591,395	1.0%
	補	助費	等	3,507,189	5.6%	7,237,103	11.7%	3,589,017	6.2%
	積	<u>7</u> 7	金	484,127	0.8%	182,633	0.3%	2,688,775	4.7%
	投資及び出資金			0	0.0%	0	0.0%	10,000	0.0%
	貸	付	金	1,688,387	2.7%	1,490,133	2.4%	1,319,862	2.3%
	繰	出	金	7,461,149	12.0%	7,105,100	11.5%	6,170,206	10.7%
歳出合計			62,160,349	100.0%	61,608,750	100.0%	57,784,717	100.0%	



義務的経費と投資的経費

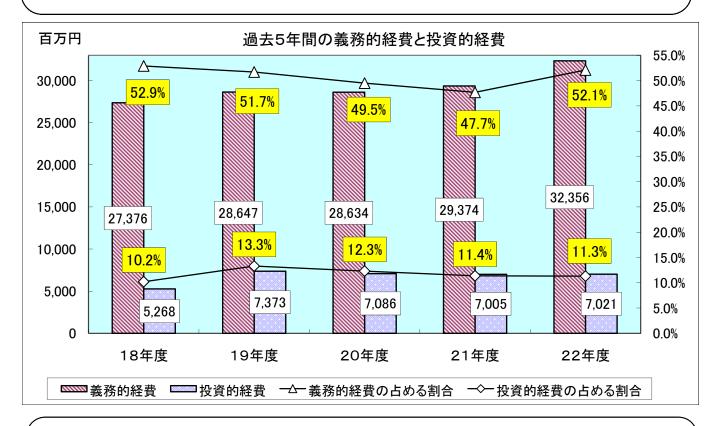
平成22年度決算における義務的経費(※1)は、約324億円で、前年度より約30億円増えております。

それぞれを経費別に見てみると、前年度と比べて人件費は約5億円の減、扶助費は約38億円の増、公債費は約3億円の減となっています。

扶助費が大きく増加しているのは、国の施策である子ども手当の支給があったためです。

平成22年度決算における投資的経費(※2)は、約70億円で、前年度と比べ約0.2億円増加しました。

歳出全体に占める割合は11.3%で、前年度よりO.1ポイント減少しています。歳出額全体は伸びていますが、投資的経費は、ほぼ横ばいで推移しているため、その割合は減少しています。



※1 義務的経費とは...

職員等の人件費、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき支出される扶助費及び市債の元金・利子を償還するための経費である公債費のように、支出が義務づけられ任意に削減しにくい経費のことで、この割合が高いほど財政構造が硬直しているとされます。

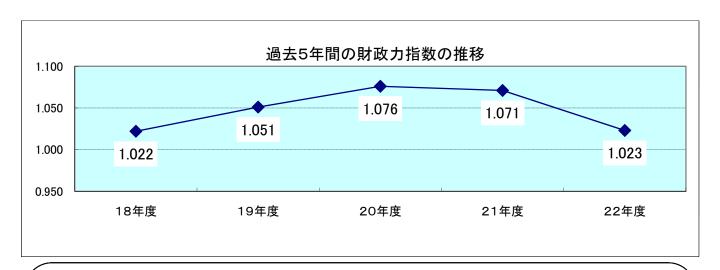
※2 投資的経費とは...

道路や学校等の施設整備に充てられる普通建設事業費及び災害が起きたときに行う災害復日費のように、支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

4. 財政指標等による財政状況の分析

(1) 財政力指数の推移

平成22年度の単年度の数値は、O. 938と6年ぶりに1を割り込み、普通交付税の交付団体となりました。その要因としては、景気の低迷による市税収入の減少と生活保護費などの増大が考えられます。神奈川県内では、19市のうち14市が交付団体であり、全国では1, 727市町村のうち1, 657団体が交付団体です。



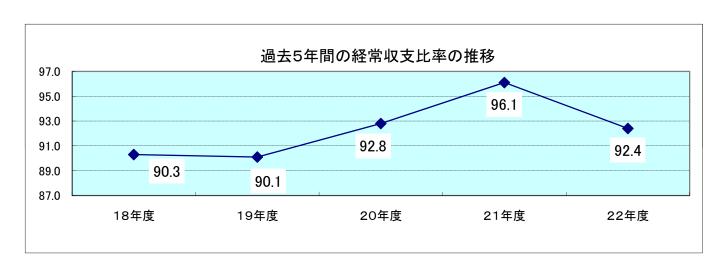
※ 財政力指数とは...

地方公共団体の財政基盤の強さを示すもので、この数値が1に近い(あるいは1を超える)ほど 財政基盤が強いとされます。

普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値で、単年度の値が 1を超える自治体には普通交付税が交付されません。(通常は3年間の平均数値のことを指しま す。)

(2) 経常収支比率の推移

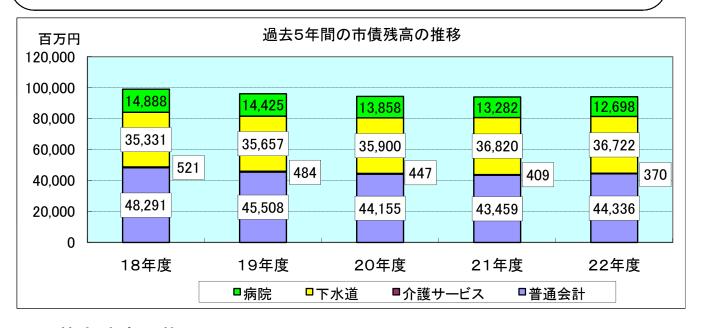
地方公共団体の財政構造の弾力性(柔軟性)を判断するための指標で、毎年度経常的に支出される経常的経費に充当された一般財源の額が経常一般財源の総額に占める割合です。この比率が低いほど、自由に使える資金が多く、臨時の財政需要に対して余裕があることになります。 平成22年度の本市の経常収支比率は、昨年度から3.7ポイント改善し、92.4%でした。



(3) 市債残高の推移

公共施設を建設するためには多額の費用が必要となり、その財源を平均化するため、また、世 代間負担を公平にするために借り入れを行っています。

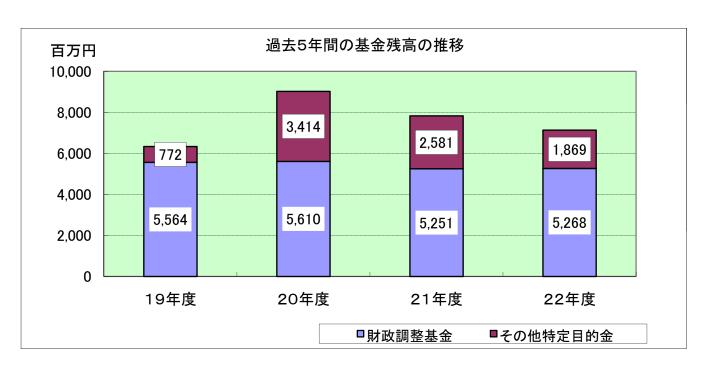
総市債残高のうち、普通会計債の残高は約443億円で、全体の47.1%を占めています。 平成22年度末の市民一人当たりの市債残高は約398千円で、政令指定都市を除く神奈川県 内の16市の中で6番目に少ない残高です。



(4) 基金残高の推移

経済不況などによる市税収入の大幅な減少、災害の発生により生じる予期せぬ支出の増加などに備え積み立てている財政調整基金や、公共施設等再編整備基金やごみ減量化・資源化基金等のように特定の目的のために積み立てている基金の残高は約71億円です。

財政調整基金の平成22年度末の残高は約53億円で、市民一人当たりでは、政令指定都市を除く神奈川県内16市中2番目に多い残高です。



5. 財政健全化法による健全化判断比率の分析

財政健全化法とは…

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(通称:財政健全化法)が成立・公布されました。

地方公共団体は、国の算定基準に基づき、財政の健全性を判断するための4つの指標(健全化判断比率)と公営企業の経営状況を明らかにする指標(資金不足比率)を公表することが義務付けられており、本市も平成19年度決算から指標の公表を行っております。

地方公共団体は、健全化判断比率により、「健全段階」、「早期健全化段階」(※1)、「財政再生段階」(※2)の3つの段階に区分され、4つの健全化判断比率のうちひとつでも基準を超えてしまった場合、「財政健全化計画」や「財政再生計画」を定め、財政の健全化を図っていくことになります。

平成22年度決算に基づく健全化判断比率

平成22年度決算に基づいて、健全化判断比率を算定したところ、下表のとおり、いずれの指標も早期健全化基準を下回り「健全段階」でした。

	本市の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	_ (黒字)	11.50%	20.00%
② 連結実質赤字比率	_ (黒字)	16.50%	35.00%
③ 実質公債費比率	3.4%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	19.0%	350.0%	

(※1)早期健全化段階とは…

健全化判断比率のいずれかが早期健全 化基準以上の場合は、「早期健全化段階」と なり、財政健全化計画を定めなければなり ません。

財政健全化計画は、議会の議決を経て定め、速やかに公表するとともに、総務大臣等への報告を行います。

また、財政健全化計画を定めている財政 健全化団体は、その実施状況を毎年度議会 に報告し、公表を行います。

(※2)財政再生段階とは…

健全化判断比率のいずれかが財政再生基準以上の場合は、「財政再生段階」となり、財政再生計画を定めなければなりません。

財政再生計画は、議会の議決を経て定め、速やかに 公表するとともに、総務大臣と協議し、その同意を求める ことができます。

財政再生計画を定めている財政再生団体は、その実施状況を毎年度議会に報告し、公表を行います。

なお、財政再生団体は、財政再生計画で総務大臣の 同意を得ている場合でなければ、災害復旧事業等を除 き、地方債の発行ができなくなります。

① 実質赤字比率について

一般会計等(本市の場合、一般会計及び公共用地先行取得事業特別会計の合計)を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※3)に対する比率であり、これが生じた場合には赤字の早期解消を図る必要があります。

本市の一般会計等の平成22年度決算の実質収支(※4)は黒字であったため、実質赤字比率は発生しませんでした。

(※3)標準財政規模とは…

人口、面積等から算定するその団体の標準的な一般財源の規模であり、平成22年度の茅ヶ崎市の標準財政規模は、38,322,005千円です。

(※4)実質収支とは…

その年度の決算の歳入から歳出を差し引いた額から、繰越明許費などの翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質的な収入と支出の差額です。

② 連結実質赤字比率について

国民健康保険事業等の特別会計や公営企業会計である病院事業会計等を含む市の全会計を対象とした実質赤字額(または資金不足額)の標準財政規模に対する比率であり、これが生じた場合、問題のある会計が存在することになるため、赤字の早期解消を図る必要があります。

本市の全会計の平成22年度決算の実質収支額及び資金剰余(不足)額を合計した結果は10,343,045千円の黒字で、平成21年度に引き続き連結実質赤字比率は発生しませんでした。

③ 実質公債費比率について

一般会計等が負担する元利償還金(市が借り入れた借入金の返済に充てる資金)などの、標準財政規模に対する比率であり、借入金の返済額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

この指標が18%を超えると起債をする際に都道府県知事の許可が必要となり、25%を超えると一部の起債が制限されます。

平成22年度の本市の実質公債費比率は、昨年度の4.1%より0.7ポイント改善され、3.4%でした。

④ 将来負担比率について

地方債や職員の退職金等、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であり、これらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すストック指標です。 この比率が高い場合、将来これらの負担額を実際に支払う必要があることから、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなります。

対象となる会計及び団体は、公営企業を含む茅ヶ崎市の全会計、市が加入している広域連合、市が損失補償をしている公社・第三セクターです。

平成22年度の本市の将来負担比率は19.0%で、前年度の16.3パーセントから2.7ポイント 上昇しましたが、早期健全化基準の350%を大幅に下回り、財政の健全性が保たれております。

財政用語の解説(50音順)

(あ行)

〇 一般会計

福祉・教育・道路整備・ごみ処理等、地方公共団体がすべき基本的な事業を経理する会計です。

〇 依存財源

国や県の政策により、使途や金額が定められ交付される国・県支出金や市債(地方債)等のことです。

地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方消費税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・地方特例交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金・国庫支出金・県支出金・市債の13予算科目がこれに該当します。

〇 衛生費

ごみ処理の経費や、基本健康診査や予防接種等の健康維持・増進などのための経費です。

(か行)

〇会計の区分

地方公共団体の会計は、単一のものであることが原則ですが、地方公共団体の事務は多岐にわたっており、一つの会計ですべてを処理することすることとなると、予算の理解を困難にします。

そのため、茅ヶ崎市では、一般会計、特別会計及び企業会計の3種類に区分し、財政の明確・適正化を図っています。

O企業会計

一般的には、株式会社等の民間企業における会計のことを指しますが、地方財政上は、地方公営企業法の全部又は一部が適用される公営企業の会計のことをいいます。

茅ヶ崎市では、病院事業会計を企業会計で運営しています。

〇 義務的経費

人件費、扶助費及び公債費のように、支出が義務づけられ任意に削減しにくい経費のことで、この割合が高いと財政構造が硬直していると

されます。

〇 教育費

小・中学校教育、文化財の保護管理、公民館、図書館、体育館等の活動・運営のための経費です。

O 繰上充用

繰上充用とは、会計年度(4月1日から翌年3月31日)経過後に歳入が歳出に不足するとき、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てることです。

この場合は、必要とされる額を翌年度の歳入歳出予算に編入しなければならないとされ、会計年度独立の原則の例外とされています。

〇 繰入金

地方公共団体の各会計間、すなわち一般会計、特別会計や、基金等との間における現金の移動のことをいいます。

他の会計からの繰り入れのほかに基金を取り崩して繰り入れる場合があります。

〇 繰出金

会計間で他の会計へ支出するための経費です。

茅ヶ崎市では、一般会計から国民健康保険事業等の特別会計へ繰出しを行っています。

O形式収支

歳入総額から歳出総額を差し引いた額です。

〇 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性(柔軟性)を判断するための指標で、毎年度経常的に支出される経費(経常的経費…人件費・扶助費・公債費等)に充当された一般財源の額が、毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源…市税・交付金等)の総額に占める割合で、この比率が低いほど、自由に使えるお金が多く臨時の財政需要に対して余裕があることになります。

〇公債費

市債の元利償還のための経費です。

〇 国庫支出金・県支出金

国(県)が特定の事務事業について公益性があると認めた事業に対して、使途を定めて交付するもので、その性質によって、法令に基づく義務として支出する負担金(生活保護費負担金等)、特別な必要があると認めた場合に交付する補助金(学校施設整備費補助金等)、国や県が事務を市町村に委任しその費用を負担する委託金に分類されます。

(さ行)

〇 財政調整基金

経済不況等による市税収入の大幅な減少や、災害の発生により生じる予期せぬ支出の増加等に備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために積み立てている積立金です。

一般家庭の貯金に相当します。

〇 財政力指数

財政基盤の強さを示すもので、この数値が1に近い(あるいは1を超える)ほど財政基盤が強いとされます。

普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値で、1を超える自治体には普通交付税が交付されません。

通常は3年間の平均数値をのことを指します。

〇 市債(地方債)

学校建設や道路整備のように臨時的に多額の費用を必要とするときに、地方公共団体が国や銀行などから借り入れる資金です。

道路や公共の建築物のように長期間にわたって使用するものの場合は、それらを造った年に住んでいた人の税金だけで支払うのではなく、資金を借りて将来茅ヶ崎市に住む人にも税金の負担をしていただくことで、世代間の負担を公平にすることができ、また、資金を借りて分割で返済することにより、その年の支出を少なくすることで、その分他の事業にも取り組むことができます。

また、近年、地方自治体の財源不足に対処するために発行できることになった臨時財政対策債も市債に含まれます。

市債は、返済が長期に渡りますので、将来の財政負担が大きくならないように計画的に借り入れを行っています。

〇 自主財源

市が自主的に収入できる財源です。

自由に使い道を決めることができるため、この割合が高いほど財政の自主性と安定性が高いといえます。

市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入の8予算科目がこれに該当します。

〇 市税(地方税)

市民のみなさまから納めていただく市の税金です。

茅ヶ崎市では、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税が該当します。

〇実質収支

形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質的な剰余金です。

当該年度までの収支の累積を表し、実質収支が黒字であるか赤字であるかは、自治体の財政運営の健全性を判断する基準となります。

〇 実質収支比率

実質収支を標準財政規模で除したもので、目安として標準財政規模の3~5%程度が望ましいとされます。

〇使用料及び手数料

使用料は、市が所有している施設や財産の使用・利用の対価として その使用者・利用者に支払っていただく料金で、市営住宅や体育館、 斎場等の使用料のことです。

手数料は、地方公共団体の事務で、特定の者のために提供する役務に対し、その費用の対価として支払っていただく料金のことで、住民票や印鑑証明、廃棄物処理等の手数料が該当します。

〇 諸収入

特定の歳入のための科目ではなく、他の歳入科目に含まれない収入をまとめた科目の名称です。

市税等の延滞金や貸付金の元金返還金等があります。

〇人件費

市長、市議会議員、職員等に勤労の対価として支払われる報酬、給与等の経費です。

O 性質別分類

支出の経済的性質を基準とした分類法です。

財政の健全性、弾力性を測定するポイントとなり、地方自治体の財政の体質を分析する上で重要です。

〇総務費

全般的な管理事務、徴税、戸籍、選挙、統計、公共用地先行取得事業特別会計繰出金等の経費です。(他の経費に該当しない経費も含みます。)

(た行)

〇 地方交付税

国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税の一定割合より、財源の不均衡を是正し、すべての地方公共団体が、一定水準のサービスを提供できるように交付される税をいいます。

地方交付税は、普通交付税(交付税総額の94%)と、普通交付税で補足されない特別の財政需要に対し交付される特別交付税(交付税総額の6%)に分かれています。

〇 地方譲与税・交付金

国や都道府県が徴収した税の全部又は一部が市町村に配分されるものです。

茅ヶ崎市の地方譲与税には、自動車重量譲与税及び地方揮発油譲 与税があります。

また、交付金には、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金及び交通安全対策特別交付金があります。

〇積立金

財政運営を計画的に行うための財政調整基金や市民活動推進基金等の特定の目的を持つ基金に積立てを行うための経費です。

〇 投資的経費

普通建設事業費及び災害復旧費のように、支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

〇 特別会計

特定の事業を行うための歳入歳出を、一般会計と区別して別個に処理するために、条例に基づき設置します。

茅ヶ崎市には、国民健康保険事業、下水道事業、老人保健医療事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、公共用地先行取得事業の6 つの特別会計があります。(※平成22年度)

〇土木費

道路、街路、河川、公園等の整備・維持管理のための経費です。

(は行)

〇 標準財政規模

国から見た自治体の財政的な規模を表します。

標準的に収入されると見込まれる市税等の経常的一般財源の規模によって表します。

〇 扶助費

生活保護法、児童福祉法及び老人福祉法等に基づき、被扶助者の生活を維持するために支出される福祉的な経費です。

〇 普通会計

全国の市町村を統一的な基準で財政比較するために、地方財政統計上で統一的に用いられている会計区分です。

茅ヶ崎市の普通会計は、一般会計と公共用地先行取得事業特別会計を合算し、会計間での重複を調整したものです。

〇 普通建設事業費

道路、橋りょう、学校等の施設の新増設のための建設事業に充てる 経費です。

地域社会の発展のためには、最も積極的で効果的な事業といえます。

〇 物件費

市で事務を行うために必要な経費や、公共施設の光熱水費等を支払うための消費的な経費です。

委託料や使用料及び賃借料も物件費に分類されます。

〇分担金及び負担金

市が行う特定の事業の財源として、その事業によって利益を受ける個人や団体からその受益の範囲において支払っていただくものです。

保育所保育費自己負担金や道路損傷復旧費負担金等がこれに該当します。

〇 補助費等

各種団体等に支出される負担金や補助金、公用車の自動車保険料や公共施設の火災保険料等の経費です。

(ま行)

〇 民生費

生活保護や児童手当等の福祉のための経費や、国民健康保険事業特別会計繰出金、介護保険事業特別会計繰出金等の経費です。

〇目的別分類

支出の行政目的を基準とした分類法であり、市の行政目的別の予算の比重を知ることができます。

茅ヶ崎市の目的別歳出は、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費及び予備費の13予算科目に分類することができます。

本誌の作成にあたり、次の文献・資料等を参考にしています。

総務省

「新地方公会計制度研究会報告書」

「新地方公会計制度実務研究会報告書」

『「地方公共団体財務書類作成にかかる基準モデル」及び「地方公共団体財務書類作成にかかる総務省方式改訂モデル」に関するQ&A』

「新地方公会計モデルにおける連結財務書類作成実務手引」

静岡県浜松市

「浜松市の財政のすがた」

「浜松市新公会計制度研究会報告書」

「浜松市公会計改革 アクション・プラン」

熊本県宇城市

「包括年次財務報告書」

株式会社ぎょうせい

「新地方公会計制度の徹底解説 「総務省方式改訂モデル」作成・活用のポイント」 (森田祐司監修・監査法人トーマツ パブリックセクターグループ編著)

「新地方公会計制度の徹底解説 連結財務書類作成実務のポイント」 (森田祐司監修・有限責任監査法人トーマツ パブリックセクターグループ編)



平成22年度包括年次財務報告書 ~茅ヶ崎市の財政~

平成23年(2011年) 11月発行 100部発 行 茅ヶ崎市編集 財務部財政課 253-8686 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号電話 0467-82-1111(代表) FAX 0467-87-8118 ホームページ http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp

携帯サイト QRコード

